

平成 28 年度

事業報告書

社会福祉法人 御荘福祉施設協会
特別養護老人ホーム 自在園
ユニット型特別養護老人ホーム 自在園
短期入所生活介護事業所 自在園
デイサービスセンター 自 在
居宅介護支援事業所 自在園
グループホーム みしょうの里
自在園 太陽光発電所

《 目 次 》

【 平成 28 年度事業報告書 】

1.	社会福祉法人御荘福祉施設協会	1
2.	特別養護老人ホーム自在園 ユニット型特別養護老人ホーム自在園	5
3.	短期入所生活介護事業所自在園	34
4.	デイサービスセンター自在	35
5.	居宅介護支援事業所自在園	42
6.	グループホームみしょうの里	50
7.	専門委員会	
①	介護事故防止（リスクマネジメント）委員会	57
②	身体拘束・高齢者虐待防止委員会	58
③	感染症予防委員会	59
④	看取り介護委員会	62
⑤	褥瘡防止対策委員会	63
⑥	機能訓練委員会	64
⑦	摂食・口腔ケア委員会	66
⑧	介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会	69
⑨	衛生委員会	71
⑩	介護力向上委員会	72
8.	自在園太陽光発電所	74

[事業報告書の附属明細書]

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

平成 28 年度 御荘福祉施設協会 事業報告書

「組織のガバナンス強化」「財務諸表の公開等の事業運営の透明性の向上」「公益事業の地域展開の責務」を三本柱とした改正社会福祉法に対応すべく、法人及び事業を取り巻く環境が大きく変化した年でした。

改正に関する情報を的確に取得し、法令を遵守しながら、法人の経営理念に基づき健全な事業経営に取り組みました。

1 経営の安定化と財務規律の強化

- ① 中・長期的収支動向、28 年度経営分析を今年も実施した結果、いずれの会計においても、効率的かつ適正な運営と業務省力化を図り、総合性・安全性・収益性・活動性・効率性・成長性共に安定した経営が図れているものと思われます。
- ② 地域ニーズに対応するため、愛南町地域介護・福祉空間整備等補助金を活用し、グループホームみしょうの里を特別養護老人ホーム自在園の敷地内に移転新築しました。事業拡大のために積立資産を取り崩して充てたことにより、今年度の社会福祉充実残額は発生しないという結果になりました。

2 経営組織のガバナンスの強化と事業運営の透明性の向上

- ① 改正社会福祉法に対応した法人組織・体制の見直しと権限や責任の明確化を図るため、理事会を 9 回、評議員会を 6 回開催し、通達等に合わせ迅速な案件の協議等を行いました。
- ② 監事監査は 1 回実施しました。又、5 月・8 月・11 月・2 月に指吸会計センター株式会社による会計指導を受け、会計事務の健全化を図りました。今後も法人運営の適正化等、充実した監査内容を検討していきたいと思います。
- ③ 社会福祉法の改正により、インターネットにより広く一般の方の閲覧が容易に可能となるよう情報公表が義務付けられました。例年通り当法人のホームページを始め、全国社会福祉法人経営者協議会・会員法人情報公開ページにも経営情報を登録し、経営の透明化を図っております。
- ④ 6 月に南予地方局地域福祉課によるデイサービスセンター自在への実地指導、7 月に法人本部及び特養自在園、8 月にはまゆう保育所に愛媛県長寿介護課による指導監査が行われ、指摘事項については速やかに改善を行いました。又、他の事業所については、自己点検表を活用し業務手順等の再確認を行いました。

3 安全管理

- ① 利用者が安全で安心できる快適な生活環境を確保するため、建物や設備の管理、保守点検を行いました。又、介護事故予防委員会、感染症予防委員会等の定期的開催、安心マニュアルの見直し等、予防体制や対応策を検討し、職員への周知徹底を行いました。

4 人材の育成

- ① 処遇改善加算や補助金等を活用し、キャリアパス制度に基づき職員処遇の向上に努めました。また、今年度も正規職員登用試験を行い介護事業 6 名を 29 年度正規登用としました。
- ② 施設内の職員研修会、各種の外部研修会に積極的に参加し、資質の向上に努めました。
- ③ 子育て支援や女性の活躍推進等、働きやすい職場をアピールするため、次世代認定マーク『くるみん』によるイメージアップや、厚労省が推進する『両立支援のひろば』、『ポジティブ・アクション 女性の活躍推進宣言企業』、また愛媛県が推進する『えひめ子育て応援企業』『えひめ共働き支援キャンペーン賛同団体』の登録等を引き続き行い、内外へのアピールを行いました。

特に今年度は12月に県内7番目(南予地区初)となる『えひめ子育て応援ゴールド企業』の認証を受けたこと、また3月には愛媛県版イクボス「ひめボス宣言」事業所として登録を行いました。今後も優秀な人材の確保や人材育成を法人の使命として取り組みます。

④ 職員の雇用状況も安定しております。今年度の中途退職者8名については自己都合によるものです。年度末退職者の9名については定年退職者2名(うち再雇用2名)、自己都合退職7名ですが、高年齢継続雇用者の雇用契約期間満了によるものが殆どです。実質的な離職率は10.7%で26年度の7.2%よりは増えたものの全国平均14.7%(厚労省平成27年雇用動向調査「医療・福祉」)以下となっています。また、みしょうの里新築に伴う職員募集を行い、新年度体制整備と合わせ、1月~3月に9名を採用、4月採用者11名を内定し、新年度をスムーズに迎えることができました。

5 サービス提供の向上

- ① 法人として、現場でサービスを担う職員に対して適正な職員待遇を行い、誇りと働きがいのある職場、専門性の高い職員の構築をすることがサービスの向上に繋がっていくと思われます。今後も信頼される良質なサービス提供を継続できるよう取り組んでいきたいと思います。
- ② 介護職員の負担軽減を図るため、愛南町地域介護・福祉空間整備等補助金を活用し介護ロボット(マッスルスーツ)2台を導入しました。

6 地域貢献活動の推進

- ① 施設が地域福祉の拠点となるよう、四季折々の行事を通して積極的に地域住民との関わりを持つと共に、ボランティアや実習生の受入等、地域に開かれた施設づくりに努めました。
- ② 社会福祉法により地域における公益的な取り組みが義務付けられ、社会福祉法人の存在意義を地域へアピールするために、町内4法人と連携して協議を重ねました。
- ③ 太陽光発電事業は天候により左右されますが、前年度比1.6増と昨年度並みのクリーンエネルギーの供給や環境貢献ができました。

(1) 理事会の開催状況

回数	開催日	出席(人)		議事内容
		理事	監事	
第1回	4月11日	9	2	第1号議案 (仮称) グループホームみしょうの里新築工事設計監理業務委託契約について 第2号議案 社会福祉法人制度の改正について 第3号議案 その他
第2回	5月24日	10	2	第1号議案 平成27年度事業報告について 第2号議案 平成27年度決算認定並びに監事監査報告について 第3号議案 その他
第3回	8月23日	10	2	第1号議案 定款の一部変更(案)について 第2号議案 平成28年度第1回補正予算(案)について 第3号議案 (仮称) グループホームみしょうの里新築工事指名競争入札(案)について 第4号議案 特別養護老人ホーム自在園給食業務委託契約について 第5号議案 寝具設備賃貸契約について 第6号議案 社会福祉法人制度改革について 第7号議案 その他
第4回	9月8日	9	2	第1号議案 特別養護老人ホーム自在園給食業務委託契約について 第2号議案 寝具設備賃貸契約について 第3号議案 (仮称) グループホームみしょうの里新築工事指名競争入札について 第4号議案 改正社会福祉法に対応した定款変更(案)について 第5号議案 その他

第5回	9月30日	9	2	第1号議案 (仮称) グループホームみしょうの里新築工事請負契約について 第2号議案 平成28年度老人福祉施設等指導監査の実施結果について 第3号議案 改正社会福祉法に対応した定款変更(案)について 第4号議案 その他
第6回	12月7日	10	2	第1号議案 平成28年度補正予算(案)について 第2号議案 定款の一部変更(案)について 第3号議案 評議員選任・解任委員会運営細則の新設(案)について 第4号議案 役員等報酬規程の一部改正(案)について 第5号議案 協力(歯科)医療機関の締結及び各事業所重要事項説明書の変更について 第6号議案 改正育児介護休業法に係る就業規則等の一部改正(案)について 第7号議案 施設長等の任免について 第8号議案 役員等候補者の選任について 第9号議案 その他
第7回	12月20日	9	2	第1号議案 (仮称) グループホームみしょうの里新築に伴う家具備品工事について 第2号議案 (仮称) グループホームみしょうの里新築に伴う家電工事について 第3号議案 腰補助用マッスルスーツ2台の導入事業について 第4号議案 その他
第8回	1月13日	9	2	第1号議案 (仮称) グループホームみしょうの里新築に伴う家具備品工事請負契約について 第2号議案 (仮称) グループホームみしょうの里新築に伴う家電工事請負契約について 第3号議案 腰補助用マッスルスーツ2台の導入事業請負契約について 第4号議案 その他
第9回	3月22日	9	2	第1号議案 定款の一部変更(案)について 第2号議案 定款細則の一部改正(案)について 第3号議案 慶弔見舞規程の制定(案)について 第4号議案 経理規程の一部改正(案)について 第5号議案 平成28年度各会計補正予算(案)について 第6号議案 平成29年度事業計画(案)について 第7号議案 平成29年度資金収支予算(案)について 第8号議案 施設運営規程の一部改正(案)について 第9号議案 協力医療機関の変更(案)について 第10号議案 利用者預り金等管理規程の一部改正(案)について 第11号議案 グループホームみしょうの里消防計画の変更について 第12号議案 就業規則等の一部改正(案)について 第13号議案 理事長専決事項の承認について 第14号議案 第三者委員の選任について 第15号議案 施設長等の選任について 第16号議案 理事長の選任について 第17号議案 評議員選任・解任委員会議事録の提出について 第18号議案 その他

(2) 評議員会の開催状況

回数	開催日	出席(人)		議事内容
		評議員	監事	
第1回	5月24日	23	2	平成28年5月24日開催理事会と同議案
第2回	8月23日	21	2	平成28年8月23日開催理事会と同議案
第3回	10月24日	14	—	第1号議案 改正社会福祉法に対応した定款変更(案)について 第2号議案 その他

第4回	12月7日	22	2	第1号議案 平成28年度補正予算(案)について 第2号議案 定款の一部変更(案)について 第3号議案 評議員選任・解任委員会運営細則の新設(案)について 第4号議案 役員等報酬規程の一部改正(案)について 第5号議案 協力(歯科)医療機関の締結及び各事業所重要事項説明書の変更について 第6号議案 改正育児介護休業法に係る就業規則等の一部改正(案)について 第7号議案 施設長等の任免について 第8号議案 役員等候補者の選任について 第9号議案 その他
第5回	12月20日	21	2	平成28年12月20日開催理事会と同議案
第6回	3月22日	21	2	平成28年12月20日開催理事会と同議案

(3) 監事監査の状況

回数	開催日	出席(人) 監事	監査内容
第1回	5月16日	2	・各事業所の現地監査 ・平成27年度理事会・評議員会議事録による法人の事務執行状況 ・平成27年度各事業の事業報告書による業務執行状況 ・平成27年度各会計の財務に関する事務の執行状況 財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業活動計算書、予算差引簿、総勘定元帳、証拠書類、契約書、現金預金その他財務状況等を関係書類に基づき監査

(4) 役員研修等の状況

開催日	出席者	研修内容	場所
6月27日	清家理事長	平成28年度 総会・社会福祉法人制度改革対応セミナー (愛媛県社会福祉法人経営者協議会)	松山市
7月21日～22日	清家理事長	第27回 中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー (愛媛県社会福祉法人経営者協議会)	松山市
8月5日	清家理事長	社会福祉法人制度改革の施行に向けた説明会 (愛媛県保健福祉部)	松山市
11月8日	清家理事長	平成28年度社会福祉法人制度改革対応セミナー(後期) (愛媛県社会福祉法人経営者協議会・社会福祉法人愛媛県社会福祉協議会)	松山市
1月27日	清家理事長	平成28年度 社会福祉法人制度改革対策セミナー (全国老人福祉施設協議会・愛媛県老人福祉施設協議会)	松山市
2月14日	岡監事	平成28年度社会福祉法人監事監査研修会 (愛媛県社会福祉法人経営者協議会)	松山市
2月14日～15日	清家理事長	第15回 四国老施協セミナー (四国老人福祉施設協議会・香川県老人福祉施設協議会)	高松市

(5) 職員の採用・異動・退職等の状況

事業所	前年度末		採用	異動		中途 退職	年度末 職員数	増減	年度末 退職者	参考(休職取得者)		
	職員数	退職		増	減					病休	産育	介護
自在園	85	3	12	2	5	6	85	0	4	0	1	0
デイサービス	12	1	3	2	4	1	11	-1	0	0	0	0
居宅支援事業所	4	1	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0
グループホーム	8	1	1	2	0	1	9	1	2	0	0	0
はまゆう保育所	26	5	4	0	0	0	25	-1	2	0	0	0
おれんじくらぶ	5	1	1	0	0	0	4	-1	0	0	0	0
計	140	12	21	6	9	8	138	-2	9	0	1	0

※ 年度末職員数には、休職者・年度末退職者を含みます。

平成 28 年度 特別養護老人ホーム自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、入居者の尊厳と自立支援を目指し地域と共に歩む園づくりを目標に、入居者やご家族の意向に添い、その人の能力を十分發揮し、安心した日常生活が送れるよう適切な介護、相談援助、健康管理、機能訓練、健全な環境づくり等に取り組みました。新施設での快適な環境の中、①一人ひとりの心に寄り添った優しい介護②安全と安心の幸せな暮らしの支援③ご家族や地域との絆を大切にする④職員の輪を大切に笑顔と思いやりのある職場を目指し、職員一丸となって取り組みました。詳細は以下の通りです。

1 一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護

- ① サービス提供の基本となるケアプランでは、142 名に 323 回のカンファレンスを開催、そのうち本人出席 188 回 (58.2%)・ご家族出席 213 回 (65.9%) でした。開催時には、24 時間シートに基づき各人の一日の生活の流れや提供記録、バイタル表等のデータを開示し情報の共有化を図りながら、ご家族・入居者の意向に沿ったプラン作成に努めました。今後も適切な記録やモニタリング、多職種の連携により、自立へ向けた適切な支援を行います。
- ② 個別リハビリでは、機能訓練委員会と介護力向上委員会を中心となり適切なアセスメントに基づいた具体的目標値の設定、実績記録や時間帯の工夫などを行った結果、年間総計では 3,938 人で昨年より 488 人増加しました。日常生活動作訓練の習慣化や介護力向上に向けた歩行支援はもとより、具体的な目標設定等で入居者・職員のリハビリ意欲が高まり、身体機能の維持回復に効果がみられました。
- ③ 栄養ケアマネジメントにより、嗜好や食習慣、嚥下や咀嚼機能に合わせたムース食・栄養補助食品の提供、補助具の工夫や適切なシーティング、歯科医師による口腔ケア指導、歯科治療、経口維持加算取得の取り組み等で経口摂取維持と誤嚥性肺炎の予防に努めました。3月末日での経管栄養者は 9 名 (8.2%)、療養食の提供は 5 名 (4.5%) でした。又、四季を感じられるメニューの工夫やそうめん流し、ホーム喫茶やひとり鍋、ビュッフェ形式の行事食等で楽しく美味しい食事の提供に努めました。
- ④ 介護力向上への水分摂取は、好みに合わせた飲み物や水分補給ゼリー等の工夫をしましたが、一人当たりの一日平均水分量は 1,161ml と目標の 1,500 ml には足りませんでした。歩行については、年間 457 名 3455 km の支援ができました。
- ⑤ 医療面では嘱託医や協力医療機関との連携を密にして症状変化の早期発見や早期対応など健康管理に努めました。胸部レントゲン撮影 (114 名)、肺炎球菌ワクチン (15 名)、褥瘡発症者は延べ 10 名、内 2 名は入居前の発症、3月末現在は 1 名となりました。感染症ではインフルエンザの予防接種 (入居者 106 名・職員 100 名) を行うとともに、手洗いやうがい、手指消毒の徹底、12/1 より外来者や面会者・職員のマスク着用、次亜塩素酸ナトリウム水による各所の消毒により感染予防に努めました。しかし、H29.1/20～3/15 までに入居者延べ 16 名のインフルエンザ発症があり、面会制限や 1/23 より職員出勤時の検温、面会者への体調確認と体温測定(非接触式)等を行い蔓延防止に努めました。入

院治療については年間 45 人＝1171 日、死亡退所は前年度とほぼ同様の 28 名（施設 22 名・病院 6 名）で 11 名の方の看取り介護を行い、ご家族よりいい終末が迎えられましたと感謝の言葉をいただきました。死因では老衰 15 名、肺炎 5 名、その他でした。又、一般退所は 4 名で、主に継続した入院治療が必要な方によるものでした。

- ⑥ 新入居者は年間 32 人で、自宅からが 13 名で一番多く、続いてショートステイ継続が 8 名、老人保健施設からが 7 名、平均介護度は 4.25 でした。
- ⑦ 介護職員による喀痰の吸引は、35 名（63.6%）の介護職員が看護師の指導の下、喀痰吸引や胃瘻注入に関わっています。

2 安全で安心の幸せな暮らしを支援します

- ① 日々の暮らしの中で、その人らしさや個人の生活習慣・価値観を大切に、入居者やご家族の思いに寄り添えるよう支援しました。入居者主体の寿会活動を中心に、生活機能を最大限に生かしたお手伝い等は、日々の生活に潤いを与え生き甲斐や仲間づくりに繋がりました。また、日課や状況に応じた勤務体制の工夫等で柔軟に対応しながら各家の特色を生かした生活支援ができました。
- ② 四季の行事はご家族や地域の人々の協力を得て、企画委員が中心となり計画どおり実施できました。ユニット毎のバスハイクや「思い出てくてく」等での外出（年間 144 回＝425 名）、はまゆう乳幼児保育所や東海小学校との交流等を通じて、地域との繋がりを深め生活空間の拡大を図ることができました。
- ③ 8 つのクラブ活動（年間＝3,552 名・月平均 296 名）や、ユニットレク（年間＝3,778 名・月平均 315 名）、各地のイベント参加、各種団体との交流で、暮らしの中に心地よい刺激や楽しみを見つけることができました。今後もそれぞれのニーズに沿った楽しみを支援できるよう更なる工夫を行っていきたいと考えます。
- ④ リスクマネジメント委員会と身体拘束、高齢者虐待を連携させ、毎月の検証や基本的対応等について研修を行いました。ひやり報告が 447 件、インシデント・事故報告は発生件数 22 件（うち受診件数 11 件）で骨折などによる町への報告は 5 件でした。人権擁護相談事業（51 名面接）、今年度より年 2 回の開催とした第三者委員会では意識の高揚に努めましたが、サービスの質量による苦情が 1 件ありました。その他、愛南警察署の指導のもと、不審者対応訓練も行いました。今後も入居者の権利や尊厳を守りながら親切丁寧な接遇に心がけ、安全で安心できる暮らしを支援していきます。
- ⑤ 愛南町地域介護・福祉空間整備等補助金を受け、介護ロボット「マッスルスーツ」を 2 台導入しました。介護者の負担軽減や業務の効率化を図ると共に、入居者の安全と安心のケアの提供に努めました。

3 ご家族や地域との絆を大切にします。

- ① 特養入居は原則介護度 3 以上、入居後に 2 以下と判定された方は退所となります。入所判定に係るソフトの活用や、愛南町を始め各事業所との連携を密にし、年 4 回の入所検討委員会を開催し厳正に対応しました。3 月末の待機者は従来型 135 名・ユニット型 78 名（重複申請者 74 名）でした。

- ② 面会では年間 1,086 名の入居者に 4,774 家族－6,927 名の来訪がありました。又、各家庭に職員出勤ボードを設置し、ご家族から大変好評でした。家族会活動としては毎月の誕生会（年間 48 家族－72 名）を始め、年間 21 の事業に対し 813 名の協力がありました。特に家族会奉仕活動では 76 名の参加があり、共に汗を流して親睦を図ることができました。実習・施設見学等では教員の長期社会体験研修等、年間 70 名－321 日、ボランティアでは定期的な行事協力など年間 119 回－1,151 名の協力がありました。
- ③ サロン「うみ」の協力で季節ごとの花の植栽、小中学校やサロン、認知症カフェへのミュージック・ケアの出前授業等、熊本震災派遣ボランティア、御荘夏祭り愛南サンバ、ツール・ド・あいなんへの参加等、社会貢献活動にも積極的に取り組みました。
- ④ 毎月の機関誌自在（370 部発行）では、ご家族や地域の皆様に施設での暮らしを伝えることで理解や協力が得られたように思います。

4 職員の和を大切に笑顔と思いやりのある職場にします

- ① 委員会活動や毎月の職員研修会、各種会議、新規採用職員研修会（延べ 334 回－4,857 名）、他県内外の研修等（184 回－323 名）でチームケアや介護技術の向上、専門知識の習得に努めました。臨時職員の正規職員登用試験は介護職員 6 名が挑戦し全員合格しました。介護福祉士国家資格は今年度より実務研修受講を経て 3 名が取得できました。
- ② キャリアパスにより各自目標を持って職務に携わり、人事考課制度では自己評価・第一・第二評価、面接等による振り返りや気づきの機会をつくり、職員一人ひとりの貴重な意見を施設運営に反映させ、モチベーションの向上へ取り組みました。
- ③ 諸制度を利用し働きやすい職場環境づくりに努めています。1 名が育児休業を取得、希望日の休暇はほぼ 100% 受け入れ、年休の消化率は 77.9% でした。今年度は南予地区初となる「えひめ子育て応援ゴールド企業」の認証や、労働安全衛生法に基づくストレスチェック、メンタルヘルス研修会を行いました。今後も一般事業主行動計画の実践へ向け、職場環境の更なる改善に取り組みたいと考えます。

老施協の「高機能特養のケアは自立支援介護の実践」と提唱する持続可能な社会保障制度に向け、認知症ケアや常食化等へ取り組みました。年間を通じ介護度が改善した方が 7 名おられたものの、低下は 17 名となる等、重度化がみられましたが、新規事業も視野に入れて、本人の持ちうる能力の活用やリハビリ、住みやすく安心できる環境づくりに努めています。

社会福祉法の改正では、他の経営主体では対応できない福祉・介護ニーズに応え、地域の信頼を得ることによって欠かすことのできない拠点として存在意義を示さなければならぬことが求められています。今一度原点に立ち返り、地域福祉の拠点として使命を再認識し、その人の望む生活、暮らしの実現と地域に信頼され共に歩む施設づくりに向け取り組んでいきたいと思います。

平成28年度 事業実績表

No.1

月	日	行 事 名	実 施 状 況	備 考
4 月	1	辞令交付	辞令交付昇任等31名・昇給辞令63名・臨時職員雇用契約33名	
	1	顔入りネームカード設置		
	1	就業規則(正規職員・臨時・再雇用)一部改正		
	1	運営規定・利用契約書別紙・重要事項説明書一部改正		特養・ユニット型特養・短期・ユニット型短期・ディ
	1	教員の長期社会体験研修	一本松小学校 大館こずえ先生	~29年3月31迄研修
	4	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	7	宇和島教育事務所来訪	教員の長期社会体験研修	2名来園
	8	花まつり	従来型29名・ユニット型31名・ディ19名 (仮称)従来型11名・ユニット型5名	観自在寺三好住職・御詠歌講4名来園
	8	ベッドキャスター取替え		福岡メディカル
	8	歩行器3台購入		福岡メディカル
	11	寿会総会	従来型21名・ユニット型22名	事業報告と予算・役員改選他
	11	入札会(郵便入札)	3者	(仮称)グループホームみしおの里新築工事監理委託業務
	11	理事会	理事9名・監事2名・職員6名	(仮称)グループホームみしおの里新築工事設計監理業務委託契約について他
	16	防災用ヘルメット各部署に配布		
	19	太陽光発電精密点検		四国電気保安協会
	22	入所検討委員会	委員10名出席	待機者従来型173名・ユニット型109名※重複98名
	24	家族会総会	従来型家族21-26名・ユニット型家族21-25名	事業報告書と予算・園からの連絡他
	24	誕生会・バーベキューを楽しむ会 誕生者7名(従来型5・ユニット型2)	従来型53名(家族14-19)・ユニット型36名(家族19-26)	あけぼのホール
	25	電解水生成装置点検		ホシザキ四国
	27	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	27	ハローワーク宇和島高等専門学校来訪		担当者2名来園
	28	口腔ケア指導	職員8名(従来型5名・ユニット型3名)	清水ももこ歯科医院
	28	野菜の植え付け	ユニット型	
5 月	2	会計指導		ゆびすい会計事務所より2名来園
	2	東雲短期大学生活科学科食物栄養専攻学生来訪	実習オリエンテーション	学生1名来園
	7	衣料品販売		天狗屋
	8	母の日・誕生会 誕生者4名(従来型4)	従来型46名(家族0)・ユニット型36名(1-1名)	あけぼのホール
	10	カラオケ交流会	従来型38名・ユニット型34名(1-1名)	南宇和カラオケ愛好会より14名来園
	10	個室ワードローブ修理		岡田建材
	10	みしおの里地質調査開始		東昇技建株式会社
	12	ふれあい看護体験	職員3名	県立南宇和病院
	12	玄関戸修理	杜の家	岡田建材
	13	ハイゼット修理		御荘マツダ
	14~16	熊本地震	ヘルメット等防災グッズ各家設置	
	15	受水槽掃除		四国クリーンサービス
	15	ツール・ド・あいなん	ボランティア8名(特養4名・居宅4名)	
	16	監事監査		監事2名来園
	16	防災用ヘルメット11個購入	多床室各1・個室夢海1・虹月1・事務所2・居宅1・ディ2	
	16~22	熊本リデルライトホーム派遣		馬詰相談課長1名
	18	南楽荘運動会	従来型6名・ユニット型4名・職員6名	南楽荘
	19	障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者2名来園
	20	避難訓練	従来型57名・ユニット型35名・職員35名	愛南消防署2名
	20	第2回地質調査		東昇技建株式会社
	20	お楽しみクッキング	花の家18名・風の家9名	ちらし寿司
	21	さつき・あじさい&写真・絵手紙展	従来型7名・ユニット型4名・職員5名	御荘文化センター
	24	理事会・評議員会	理事10名・監事2名・評議員12名・職員14名	平成27年度事業報告・決算認定他
	25	船越保育園来訪	従来型33名・ユニット型25名	船越保育園より園児14名・職員4名来園
	26	G H運営推進会議	委員5名・職員4名	入居者紹介他
	26	愛南町社協より来訪	生活困窮者就労準備支援事業の協力依頼	社協より2名来園
	27	城辺みしま荘運動会	従来型6名・ユニット型3名・職員7名	城辺みしま荘
	31	口腔ケア指導	職員11名(従来型4名・ユニット型4名)	清水ももこ歯科医院
	31	自動販売機設置	アコード宇和島夢の貯金箱	玄関横
	31	お楽しみクッキング	虹の家10名・月の家8名	お好み焼き
6 月	1	宇和島高等専門学校来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	1	みしおの里工事調査		四電工4名来園
	1	愛南町役場建設課防災パトロール		愛南土木事務所・愛南町建設課計5名来園
	9	白浦茜荘来訪	防災訓練打ち合わせ	1名来園
	13	掛け布団引き取り		四国医療サービス
	14	お楽しみクッキング	夢5名・海2名・虹5名・月6名	収穫野菜のお漬物
	15	自在園リフトバス車検		御荘マツダ
	15~25	I P告知端末工事		四電工
	17	お楽しみクッキング	夢の家9名・海の家8名	お好み焼き
	19	父の日・誕生会 誕生者13名(従来型7・ユニット型6)	従来型52名(家族3-3)・ユニット型34名(家族5-7)	あけぼのホール

平成28年度 事業実績表

No.2

6月	19 愛媛民謡同好会・四国民舞輪の会交流会	従来型37名・ユニット型29名	愛媛民謡同好会6名・四国民舞輪の会2名来園
	21 労働保険年度更新申告書受付会	愛南町建設会館	職員1名
	21 高齢者虐待に係る優先入所について	対象者1名	愛南町より課長他来園
	21~23 エアコン点検		三菱ビルテクノサービス
	22 血液検査	入居者96名実施	浜口医院
	23 施設演芸交流会(城辺みしま荘)	従来型5名・ユニット型2名・職員6名	愛媛民謡同好会より3名
	29 障害者就業生活支援センターから来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	30 民生児童委員御荘支部来訪	清掃奉仕	委員18名・事務局1名来園
	30 口腔ケア指導	職員10名(従来型5名・ユニット型5名)	清水ももこ歯科医院
	30 夏季賞与支給	正規職員71名・臨時職員31名	
7月	1 参議院議員不在者投票	従来型29名・ユニット型15名	
	4 家串小学校ミュージックケア	家串小児童23名・教員9名参加	職員4名派遣
	4~5 御荘中学校職場体験学習	従来型2名・ユニット型1名	3年生3名・巡回指導教員2名
	5 赤十字奉仕団来訪	従来型34名・ユニット型21名	赤十字奉仕団11名・事務局1名来園
	5 au電波調査		
	7 県指導監査		愛媛県保健福祉課主幹元山幸紀・尾崎担当係長・宮内祥隆係長
	8 一本松中学校福祉体験学習	生活介護他	3年生6名・教員1名来園
	11 介護職員採用面接1名		
	11 職員夕涼み会	職員64名	青い国ホテル
	13 ドコモ電波確認・レビレーター3台設置	風の家・花の家・月の家・夢の家	N T T ドコモ
	13 柏寿園ミュージックケア	柏寿園入居者35名・職員10名	職員2名派遣
	13 ユニバス修理	海の家・夢の家	酒井医療
	13 介護職員採用面接1名		
	15 軽トラ車検		御荘マツダ
	15 雨漏り点検修理	風の家	熊谷組
	17 誕生会 誕生者10名(従来型6・ユニット型4)	従来型50名(家族4-8)・ユニット型324名(家族3-5)	あけぼのホール
	17 七夕の集い・カラオケ交流会	従来型42名・ユニット型30名	南宇和カラオケ愛好会16名来園
	18 防犯灯修理	無償修理	四電工
	20 洗濯機購入	風の家	宮下テレビ
	20 GH運営推進会議	委員4名・職員4名・他施設1名	外部評価実施報告書
	21 体圧分散マット購入	従来型2枚・ユニット型2枚	アスティス
	22 障害者就業生活支援センターから来訪	障害者雇用支援	担当者2名来園
	22 消火訓練・消防設備点検	消防設備説明 職員15名	南予総合防災
	24 藤間若紫乃会発表会見学	従来型7名・ユニット型4名・職員5名	御荘文化センター
	25 入所検討委員会	委員10名出席	待機者従来型166名・ユニット型97名※重複87名
	25 そうめん流し	風の家8名・花の家6名	夢広場
	26 そうめん流し	杜の家8名・空の家10名	夢広場
	27 そうめん流し	海の家5名・夢の家7名	夢広場
	27 お楽しみクッキング	夢の家2名・海の家1名・虹の家7名・月の家5名	収穫野菜で菜飯
	28 そうめん流し	杜の家8名・空の家10名	夢広場
	28 口腔ケア指導	職員8名(従来型4名・ユニット型4名)	清水ももこ歯科医院
	30 衣料品販売		天狗屋
	31 退職辞令	職員1名	
8月	1 精霊棚飾り付け		新仏26名
	2 会計指導		ゆびすい会計センターより2名来園
	3 ハローワーク来訪	障害者雇用支援	1名来園
	3 債権管理ソフト説明		リコージャパンより3名来園
	8 初盆供養26名供養	従来型16名・ユニット型7名・遺族16-52名・家族1-1名	観自在寺御詠歌講14名
	8 盆踊り大会	従来型49名(家族22-47名)・ユニット型35名(家族16-26名)・遺族9-26名	踊りボランティア他281名
	9 城辺みしま荘納涼大会	職員27名参加	城辺みしま荘へ訪問
	9 愛媛県総合保健協会来訪	健康診断打ち合わせ	2名来園
	10 雨漏り修理	風の家	熊谷組
	11 一本松荘納涼大会	職員26名	一本松荘へ訪問
	12 お楽しみクッキング	夢の家7名・海の家7名	収穫野菜で南瓜の煮物
	16 生活保護受給者面接調査	従来型1名	南予地方局よりケースワーカー1名来園
	18 障害者就業生活支援センターから来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	18 I P告知端末工事完了		四電工
	19 処理槽法定検査		愛媛県処理槽協会
	21 御荘祭り	職員18名・はまゆう3名参加	3位入賞
	21 大師まつり	職員20名参加	観自在寺境内
	21 誕生会 誕生者5名(従来型3・ユニット型2)	従来型49名(家族1-2)・ユニット型36名(1-1)	あけぼのホール
	21 は～もに～らんど来訪	従来型42名(1-8)・ユニット型28名(1-1)	は～もに～らんど17名来園
	22 新規職員2名採用面接		
	23 理事会・評議員会	理事10名・監事2名・評議員11名・職員6名	平成28年度各会計補正予算(案)他

平成28年度 事業実績表

No.3

8月	23 不審者対応訓練打ち合わせ		愛南警察署警部補刑事・巡査長来園
	23 新規職員採用辞令交付	職員1名	
	24 デイサービス避難訓練	利用者24名・職員9名	
	25 灯籠流し	従来型17名・ユニット型12名	
	26 不審者対応訓練	職員75名・はまゆう職員27名・社協西海職員4名	愛南警察署より8名来園
	26 障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	28 ホーム喫茶	従来型55名・ユニット型34名	かき氷・せんざい
	29 新規採用職員1名面接		
	30 口腔ケア指導	職員9名(従来型5名・ユニット型4名)	清水ももこ歯科医院
	30 神野匡宗コンサート	従来型38名・ユニット型27名	あけぼのホールホール
	30 生活保護受給者面接調査	従来型1名	南予地方局よりケースワーカー1名来園
	1~20 盆帰省受け入れ	従来型10名・ユニット型5名帰省	
9月	1 新規採用辞令交付	職員2名	
	3 社会福祉士会南予ネット研修会	ばあとなあ研修会	社会福祉士15名来園
	4 サロンひだまりミュージックケア	サロン利用者12名	職員1名派遣
	5 新規採用職員1名面接		
	5 特設人権相談所開設	従来型30名・ユニット型21名	人権擁護委員5名来園
	6 肺炎球菌ワクチン	従来型8名・ユニット型7名	浜口医院
	7 一日孫の日訪問	従来型8名・ユニット型8名	はまゆう乳幼児保育所へ訪問
	7 大型洗濯機修理		アイダシステム
	8 一日孫の日訪問	従来型7名・ユニット型7名・職員5名	はまゆう乳幼児保育所へ訪問
	8 理事会	理事9名・監事2名・職員7名	寝具・給食業務委託契約について他
	8 東海小学校敬老相撲大会	従来型9名・ユニット型6名・職員6名	東海小学校へ訪問
	8 寝具・給食業者入札		
	11 敬老会・誕生会 誕生者11名(従来型5・ユニット型6)	従来型43名(家族12-16)・ユニット型32名(家族17-25)	95歳以上の高齢者16名(従来型7名・ユニット型9名)
	11 ようこダンシングチーム交流会	従来型38名(家族2-3名)・ユニット型27名(家族2-2)	ようこダンシングチーム7名来園
	11 家族会奉仕活動	51家族76名(従来型27-35名・ユニット型24-41名)	各家の清掃他
	12 南宇和理美容組合散髪奉仕	従来型30名・ユニット型16名	理美容組合より9名来園
	13 現場説明会	みしようの里入札説明会	大建設計2名・建設業者7者来園
	13 法人会より来訪	えひめ子育て応援ゴールド企業認定申請意向確認	1名来園
	14 淨化槽汚泥引き抜き		滝野産業
	14~15 職員健康診断	職員96名	愛媛県総合保険協会
	15 業務用洗濯機入れ替え		アイダシステム
	18 東海小学校・地区合同運動会	従来型10名・ユニット型6名・職員5名	東海小学校へ訪問
	21 避難訓練	従来型57名・ユニット型33名・職員72名	愛南消防署2名
	22 廉房換気扇修理		テクノ愛媛
	23 コスモス植え付け		サロン「うみ」より10名来園
	24 はまゆう乳幼児保育所運動会	従来型10名・ユニット型6名・職員6名	はまゆう乳幼児保育所へ訪問
	25 お楽しみクッキング	空の家7名・杜の家15名	ちらし寿司
	26 GH運営推進会議	委員4名・職員3名	人居待機者の状況他
	26~28 a u 電波改善工事		共和エクシオ
	28 ユニバス修理	夢の家・海の家	酒井医療
	30 入札会	7者	みしようの里新築工事請負契約
	30 理事会	理事9名・監事2名・職員7名	みしようの里新築工事請負契約について他
	30 口腔ケア指導	職員11名(従来型6名・ユニット型5名)	清水ももこ歯科医院
	30 廉房換気扇修理		エバラ製作所
	30 退職辞令交付	職員1名	
10月	1 運動会	従来型47名(家族17-31名)・ユニット型35名(家族15-23名)	東海小学校・平城小学校・南宇和高校・愛教研他124名
	2 介護支援専門員実務研修受講試験	職員15名(特養12名・デイ3名)受験	
	4 北側三角地駐車場整備		リョッカ
	7 苦情処理・第三者委員会連絡会	職員13名・第三者委員2名	苦情相談事例・事故報告他
	11 障害者就業生活支援センターきら来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	11 平城小学校來訪	従来型53名・ユニット型29名	4年生54名・教員3名来園
	12 みしようの里起工式	理事6・監事2名・職員4名	
	12 はまゆう乳幼児保育所遠足	交流会(従来型38・ユニット型16) 苫堀り見学(ユニット型5名)	自在園底園・あけぼのホール園児55名・保護者67名職員24名来園
	12 一本松荘運動会	従来型8名・ユニット型4名・職員6名	一本松荘へ訪問
	14 南宇和仏教会講話	従来型36名・ユニット型30名	正道寺 流水住職来園
	14 お楽しみクッキング	夢の家10名・海の家7名	お好み焼き
	16 誕生会 誕生者12名(従来型9・ユニット型3)	従来型45名(家族4-7)・ユニット型35名(家族1-3)	あけぼのホール
	16 カラオケ交流会	従来型30名・ユニット型25名	南宇和カラオケ愛好会より16名来園
	17 衣料品販売		天狗屋
	20 お楽しみクッキング	風の家9名・花の家17名	ちらし寿司
	21 御荘診療所夏祭り	職員5名ボランティア	御荘診療所
	21 職員親睦スポーツ大会	職員21名	B & G海洋センター

平成28年度 事業実績表

No.4

10月	23 お楽しみクッキング	虹の家6名・月の家7名	収穫野菜でじゃが芋のサラダ
	24 評議員会	評議員14名・職員5名	改正社会福祉法に対応した定款変更について
	24 家串小学校ミュージックケア	児童23名・教員12名・スタッフ2名参加	職員4名派遣
	24 入所検討委員会	委員9名出席	待機者從来型159名・ユニット型87名※重複79名
	25 こども作品展 絵画審査	出品60点…入選12点	審査員3名来園
	27 こども作品展 作文審査	出品40点…入選12点	審査員3名来園
	28 口腔ケア指導	職員9名(從来型4名・ユニット型5名)	清水ももこ歯科医院
	29 町道側溝蓋設置工事		愛南町建設課
	30 宇和島社会保険健康ウォーク	西予市野村町	職員6名参加
	31 退職辞令交付	職員2名	
11月	1 新規採用異動辞令交付	職員各1名	
	1 布団・枕入荷		四国医療サービス
	1 新規職員1名採用	事務職員	
	2 地方祭	従来型42名・ユニット型19名	蓮乗寺唐獅子・城辺下組唐獅子
	3 地方祭	従来型47名・ユニット型18名	満倉地区牛鬼・四つ太鼓・子供神輿
	3 地方祭	従来型42名・ユニット型20名	八幡野五ツ鹿
	3 地方祭	従来型25名・ユニット型11名	節崎唐獅子
	3 地方祭	従来型41名・ユニット型20名	平城五常会五ツ鹿
	3 地方祭	従来型39名・ユニット型17名	城辺上組ハッ鹿
	3 地方祭	従来型27名・ユニット型8名	城辺中組唐獅子
	4 焼きそば鉄板購入		信濃化学工業株式会社
	5 法人運営協議		理事長他2名
	7 はまゆうお祭りごっこ	従来型13名・ユニット型6名・職員8名	はまゆう乳幼児保育所訪問
	7 会計指導		ゆびすい会計センターより2名来園
	8 はまゆうお祭りごっこ	従来型10名・ユニット型7名・職員6名	はまゆう乳幼児保育所訪問
	9 ミールラウンド	従来型4名・ユニット型3名	歯科医師4名・歯科衛生士4名来園
	9 介護機器購入	センサーマット2枚・ショートスティ用	福岡メディカル
	10 布団・枕交換		四国医療サービス
	10 障害者就業生活支援センターから來訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	13 誕生会 誕生者8名(従来型5・ユニット型3)	従来型47名(家族0)・ユニット型31名(家族1-2)	あけぼのホール
	14 東海小学校お芋ほりに來訪	従来型13名・ユニット型10名	児童10名・職員2名来園
	14 防犯灯修理		四電工
	14 法人会より來訪	えひめ子育て応援ゴールド企業認定申請	1名
	15 介護機器購入	センサーマット5枚・体圧分散マット7枚・オバル5台	福岡メディカル
	16 インフルエンザ予防接種	従来型61名・ユニット型36名・職員43名	浜口医院
	16 施設演芸交流会(柏寿園)	従来型7名・ユニット型2名・職員5名	愛媛民謡同好会2名・他施設63名 来園
	17 特殊浴槽修理	虹の家・月の家	アイダシステム
	18 ドコモ電波改善工事打ち合わせ		コムシス
	22 文化祭趣味の作品審査	従来型9名・ユニット型7名・職員8名	家族会 提供品19名・作品3名・手伝い6名・ふれあい発表会2名
	23 地域文化交流文化祭 園内表彰	従来型22名・ユニット型14名・ボランティア3名	表彰 受賞者23名(従来型11名・ユニット型12名)ボランティア3団体
	23 こども作品展表彰	従来型6名・ユニット型1名・入賞者20名	表彰児童の家族他
	23 ふれあい発表会	従来型31名・ユニット型17名	桂在寺町扶助取扱・愛媛民謡同好会・伊予銀行合唱団・桂在中央公民の会・横瀬小学校
	23 提供品・食品バザー他	当日参加 従来型家族33-65名・ユニット型家族21-66名	はまゆう乳幼児保育所・家族会・愛南漁協女性部他302名
	25 衣料品販売	従来型6名・ユニット型1名・入賞者20名	天狗屋
	24 新規採用職員1名面接	介護職員	
	26 自在鍋	空の家14名・杜の家7名	
	29 GH運営推進会議	委員5名・職員3名	避難訓練について他
	30 インフルエンザ予防接種	従来型6名・ユニット型0名・職員30名	浜口医院
	30 口腔ケア指導	職員9名(従来型5名・ユニット型4名)	清水ももこ歯科医院
12月	1 マスク着用開始	職員・外来者	感染症委員会
	1~2 居室床張替え工事	空の家	熊谷組
	2 南宇和防犯協会來訪	もち米寄贈	防犯協会より1名来園
	2 水道工事に伴う断水	22時~6時	
	3 自在鍋	夢の家10名・海の家7名	
	4 医療・介護・関係者研修会(看取り介護)	パネリスト・濱副施設長	特養8名・居宅3名・歯科医1名・愛南町役場大会議室
	5 介護機器購入	ビッグセル(エアーマット)	
	6 ミュージックケア城辺中学校	生徒5名・教員5名・スタッフ1名	職員4名派遣
	6 障害者就業生活支援センターから來訪	障害者雇用支援	担当者2名来園
	6 宇和島高等専門学校來訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	7 理事会・評議員会	理事10名・監事2名・評議員12名・職員5名	定款の一部変更について他
	7 インフルエンザ予防接種	ショート2名・ユニット型1名・職員1名	浜口医院
	7 風水害避難訓練		
	8 焼き芋会	従来型20名・ユニット型8名	
	8 軽トラック無料点検		

平成28年度 事業実績表

No.5

12月	8 介護職員1名面接		
	10 クリスマスツリー飾り付け	従来型6名	
	10 冬季賞与支給	正規職員68名・臨時職員34名	
	11 愛南町防災ファーラム	パネリスト、馬詰相談課長	理事長他職員2名・御荘文化センター あけぼのホール
	11 鳴生会 忘年会 収生者15名(従来型11名・ユニット型4名)	従来型46名(家族4-5)・ユニット型31名(家族0)	
	11 西海歌謡集いの会交流会	従来型38名・ユニット型20名	西海歌謡集いの会より18名来園
	12 自在鍋	花の家10名・杜の家10名	
	12 乾燥機修理	花の家	宮下テレビ
	12 加湿器購入	18台	宮下テレビ
	13 職員親睦会忘年会	職員73名	青い国ホテル
	14 ミールラウンド	従来型4名・ユニット型4名	歯科医師4名来園
	15 えひめ子育て応援ゴールド企業認証		愛媛県知事
	15 介護機器購入	ベッド3台	サトウ介護サービス
	15 東海小学校より落語訪問	従来型21名・ユニット型16名	東海小学校より児童2名・教員1名
	16 東海小学校より落語訪問	従来型26名・ユニット型15名	東海小学校より児童2名・教員1名
	17 居室巾木修理	空の家	熊谷組
	19 シェイクアウトえひめ南予老施協合同訓練		
	19 南予老施協災害協定搬送訓練	職員2名	南楽荘へ搬送
	19 新規採用職員2名面接		
	20 理事会・評議員会	理事9名・監事2名・評議員12名・職員15名	みしょうの里新築に伴う家具備品工事について他
	21 インフルエンザ予防接種	ショート1名・ユニット型1名	浜口医院
	21 医療ガス配管設備保守点検		エフ・エス・ユニ
	24 クリスマス会	従来型39名・ユニット型33名	
	25 衣料品販売		天狗屋
	26 もちつき大会		家族会役員7名
	25 愛南町漁協魚類養殖協議会來訪	真鯛・ブリ寄贈 ケーブルテレビ・愛媛新聞取材	愛南町漁協より4名来園
	26 新規採用職員2名面接		
	26 退職辞令交付	ディ1名・G H1名	
	28 新規採用職員説明会	職員6名	
	29 口腔ケア指導	職員8名(従来型4名・ユニット型4名)	清水ももこ歯科医院
	30 お正月飾り	各所	
	25~1/10 正月帰省奨励	従来型11名・ユニット型5名帰省	
	31 退職辞令交付	職員3名	
1月	1 新規採用異動辞令交付	職員6名・異動職員2名	
	1 新年祝賀会	従来型34名・ユニット型30名	年頭の挨拶・お屠蘇・歌
	1 祈願参拝	職員9名・入居者4名	八幡野神社
	2~3 初詣	従来型9名・ユニット型8名・職89名	八幡野神社
	11 新春福引大会	従来型39名・ユニット型32名	あけぼのホール
	11 消防設備取扱説明・消火訓練	職員11名	南予総合防災
	11 太陽光発電所月次点検		保安協会
	13 入札会(郵便入札)	家具備品5者・家電工事4者・マッスルスーツ2者	
	13 理事会	理事9名・監事2名・職員5名	みしょうの里新築に伴う家具備品工事請負契約について他
	13 新規職員面接2名		
	13 障害者就業生活支援センターきら來訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	15 新年会 鳴生会 収生者8名(従来型6名・ユニット型2名)	従来型52名(家族5-6)・ユニット型38名(家族2-2)	あけぼのホール
	15 長寿を祝う会 白寿2名・米寿5名・椿寿3名(従来型6名・ユニット型4名)	従来型(家族4-6名)・ユニット型(家族3-5名)	あけぼのホール
	15 福浦地区交流会	従来型38名・ユニット型30名	福浦地区17名(鶴寿会13名・輪の会4名)来園
	17 G H運営推進会議	委員4名・職員3名	新築工事について他
	18 法人会來訪	えひめ子育て応援ゴールド企業認定後の確認	1名
	18 JAえひめ南女性部來訪	従来型39名・ユニット型27名	女性部16名・事務局1名来園
	18・19 新規職員面接4名		
	20 生活保護受給者面接調査	従来型2名	南予地方局・尼崎福祉事務所より各1名來訪
	20 協会けんぽ來訪	健康つうしんぽ持参説明	
	20~28 インフルエンザA型発症	従来型風の家・花の家	
	23 入所検討委員会	委員8名出席	待機者従来型141名・ユニット型81名※重複75名
	25~29 インフルエンザA型発症	ユニット型月の家1名	
	25~31 面会中止	インフルエンザ感染予防	感染症委員会
	26 株式会社サンリベルアル來訪		2名施設見学に来園
	28 観自在寺御詠歌講寒行	靈安室 職員4名	御詠歌講4名来園
	29 介護福祉士・社会福祉士国家試験	介護福祉士5名・社会福祉士6名受験	
	31 口腔ケア指導	従来型4名・ユニット型2名	清水ももこ歯科医院
2月	1 新規採用異動辞令交付	職員1名	
	1 施設祈祷	やすらぎの間 職員21名	観自在寺三好住職
	1~3 面会制限・指定場所での面会	インフルエンザ感染予防	感染症委員会

平成28年度 事業実績表

No.6

2月	3 節分 ミニカラオケ大会	年男3名女12名(従来型6名・ユニット型3名)・職員6名	インフルエンザ流行により職員による豆まさ
	4 介護機器購入	湿度計66個・電波時計8個・体温計20本	岡田建材他
	4~12 インフルエンザ発症	風の家1名・空の家・杜の家	
	4~28 面会中止	インフルエンザ感染予防	感染症委員会
	6 会計指導		ゆびすい会計センターより2名来園
	12 誕生会 誕生者9名(従来型4・ユニット型5)		インフルエンザ予防の為各家で実施
	14 苦情処理・第三者委員会連絡会	職員11名・第三者委員2名	苦情相談事例・事故報告他
	15~31 面会中止	インフルエンザ感染予防	感染症委員会
	16 マッスルスーツ導入研修	職員12名	講師1名 株式会社菊池ハイテクサプライ
	17 ミュージックケア平城小学校	児童58名・教員5名	職員2名派遣
	18 I P告知端末設置	厨房・ティーサービス	
	20 新規採用職員1名面接	障害者雇用	
	24 ミュージックケア城辺中学校	生徒3名・教員5名	職員3名派遣
	26 停電	午後1時~2時30分	
	27 ハローワーク助成金申請	特定求職者雇用開発助成金	
	28 口腔ケア指導	従来型5名・ユニット型4名	清水ももこ歯科医院
	28 退職辞令交付	職員1名	
	1 新規採用異動辞令交付	職員各2名	
	1 新年度人事異動内示		
	1~14 面制限・指定場所での面会	インフルエンザ感染予防	感染症委員会
	2 正規職員登用試験(教養)	臨時職員6名受験	
	2 新規採用職員説明会	職員11名	
	3 更生保護女性会来訪・	従来型3名	女性会より2名来園・バナナ寄贈
	4 家族会役員会	役員8名・職員4名	27年度報告・28年度予算・事業計画・役員の補充
	6 正規職員登用試験(面接)	臨時職員6名受験	
	8 法人会来訪	ひめボス宣言申請	1名来園
	9 評議員選任・解任委員会	理事長・委員3名	
	12 誕生会 誕生者8名(従来型4・ユニット型4)	従来型51名(家族2~4)・ユニット型34名(家族1~1)	あけぼのホール
	13 法人運営協議	理事長他2名	
	14 レジオネラ菌検査		四国クリーンサービス
	14~20 インフルエンザ発症	虹の家	
	15~16 特定業務従事者健康診断	職員59名	愛媛県総合保険協会
	16 介護機器購入	ベッド3台	サトウ介護用品サービス
	17 みしょうの里完了検査		株式会社大建設計工務
	17 職員送別会	69名	青い国ホテル
	20 みしょうの里工事完了引渡し		
	21 認知症カフェミュージックケア	利用者10名・スタッフ5名	職員2名派遣
	21 G H運営推進会議	委員4名・職員3名	新施設について他
	21 障害者就業生活支援センターから来訪	障害者雇用支援	担当者1名来園
	22 理事会・評議員会	理事9名・監事2名・評議員12名・職員17名	定款の変更・29年度事業計画・収支予算他
	23 東海小学校卒業式	職員1名出席	
	23~24 サーバー・ノートパソコン入れ替え	11台	リコー
	25 みしょうの里落成神事	理事6名・監事1名・高齢者支援課長・満倉区長・職員4名	
	25 洗濯機修理	夢の家・海の家	日立
	26 みしょうの里内覧会	59名来園	
	27 介護機器購入	移動用バー5本	サトウ介護用品サービス
	28 緑新鮮市店長来訪	オパール1台寄贈	
	28 介護福祉士合格発表	3名合格(特養3名)	
	30 口腔ケア指導	従来型5名・ユニット型4名	清水ももこ歯科医院
	30 ユニバス修理	夢の家・海の家	酒井医療
	31 退職辞令交付	退職7名(特養4名・居宅1名・グループ2名)他	
	淨化槽点検 年間26回	滝野産業	
	電気設備点検 年間6回	四国電気保安協会	
	胸部レントゲン撮影	(従来型)浜口40名・管27名・県立6名 (ユニット型)浜口19名・管17名・県立3名・粉川2名	

平成 28 年度 目標・方針の反省

【事務職員】

1 経営の安定化と組織運営のガバナンスの強化

- ① 改正社会福祉法に対応した組織体制や法人運営の在り方について、情報収集に努め、法令を遵守しながら定款を始め、各種規程の改正を行いました。
- ② 中長期的収支動向や経営分析を行いながら、社会情勢や地域ニーズに合わせた事業展開や設備投資を行い、社会福祉充実残額の明確化を図りました。
- ③ 地域における公益的な取り組みを、近隣社会福祉法人と共に、次年度の取り組みについて協議しました。
- ④ 物品購入の際には効率性・効果性を検討し、在庫管理やコスト削減に努めました。
- ⑤ 就業規則等の改正や各種助成金の活用による待遇向上、一般事業主行動計画に基づく両立支援に努めるとともに、今年度は「えひめ子育てゴールド企業」認証や「ひめボス宣言事業所」等、法人のイメージアップや優秀な人材確保のためのアピールを継続して行いました。

2 財務規律の強化と事業運営の透明性の向上

- ① 予算執行状況等の会計処理は毎月滞りなくできました。
- ② 介護報酬請求時は、加算確認等、現場とのきめ細かい連携により適切に行いました。
- ③ 監事監査や定期的な会計士の指導・助言を受けながら経理規程に基づいた適正な会計処理に努めました。
- ④ 改正社会福祉法に対応したインターネットでの情報公開により運営の透明性を図りました。
- ⑤ サービス利用料の自動振替により、事務の省力化はもとより確実性や安全性が向上しておりますが、現金等での出納においては、特に細心な注意を払いながら取り扱いました。

3 日常業務管理の徹底

- ① 購入・修理・工事の状況を常に把握しながら速やかに処理しました。
- ② 官公庁への報告書や各種提出物等、速やかな処理に努めました。
- ③ 預り金管理の正確な処理と定期的な報告を行いました。

4 その他

- ① 建物及び設備等の点検に努め、修繕箇所は早急に改善を行いました。
- ② 報告・連絡・相談の徹底に努めました。
- ③ 専門性を高めるため、園内外の各種会議、専門委員会等に積極的に参加し資質の向上に努めました。
- ④ 来訪者や電話等の丁寧な対応に努めました。又、外来者に気持ちよく来園していただけるよう周辺の美化や、感染症予防のための手指消毒やマスク着用の徹底に努めました。

平成 28 年度 目標・方針の反省

【生活相談員】

1. 一人ひとりの心に寄り添ったやさしい介護

- ・朝夕の明るい挨拶と毎日各家に訪問し、コミュニケーションを図りながら、入居者の状態把握と相談されやすい環境づくりに努めました。
- ・入居者各自の心に寄り添いながら、入居者本人・家族の意向をくみ取ったケアプランの作成と適切な記録・実践状況の把握を行い、尊厳やプライバシー・個人情報の保護を行いました。
- ・ケアプランや個別リハビリ計画に基づいた機能訓練・生活リハビリによる自立を支援しました。
- ・口から食べる楽しみが継続できるよう、各職種と共に適切なアセスメントや会議、食事の提供に取り組みました。
- ・入居者本人やご家族の意向、看取り指針に沿ったターミナルケアを他職種と協力して取組みました。

2. 安全で安心の幸せな暮らしの支援

- ・各種イベントやレクリエーション活動の企画と実施をして他入居者との交流を図りながら、楽しみのある生活支援ができました。
- ・寿会活動や園内ボランティアによる生きがいづくり・仲間づくりの支援援助を行うことができました。
- ・身体拘束・高齢者虐待防止及び介護事故防止に努め、安全で安心した暮らしができるように各委員会等で話し合い実践しました。
- ・手洗い・うがいや外出・受診時などのマスクの着用、消毒の徹底、感染症流行時期には委員会を中心に対応策を検討し感染予防に努めました。
- ・補助器具等の管理にて一人ひとりに合った補助器具を使用し、安全に安心して過ごせるように支援しました。
- ・介護ロボットの導入と活用で、介護者の負担軽減や安全・安心の提供に努めました。

3. 家族・地域交流と在宅支援

- ・居宅介護支援事業所、介護サービス事業者等、関係機関との連携を密にして、ショートステイの適切な受け入れ等を行いました。
- ・今年度は苦情が 1 件（特養 1 件）ありました。本年度より年 2 回の第三者連絡会の開催と相談・苦情に対する迅速な対応を行いました。
- ・家族会の運営と文化祭や餅つき等、年間行事の活動や協力を支援させていただきました。
- ・ボランティアの受け入れと活動内容が充実できるように努めました。
- ・各種学校との交流や実習の受け入れによる福祉人材の育成に協力しています。
- ・機関誌「自在」による情報発信と信頼関係の構築を図りました。

- ・ 入退所及び入退院時の適切な支援を行いました。
- ・ 来訪者や電話等の親切丁寧な対応に努めました。
- ・ 従来型特養 291 人、ユニット型特養 134 人、合計 425 人の外出支援を行い、四季折々の景色を楽しんで季節を感じていただきました。

4. チームケアと資質向上

- ・ 介護力向上への取り組みで、各職種間で水分補給・歩行訓練に取り組みました。
- ・ 情報収集や伝達、報告を徹底し職種間の連絡調整とチームケアの実践に取り組みました。
- ・ 各種研修会、施設内の諸会議・専門委員会等の参加と資質の向上及び資格取得で専門性を高めるよう努めました。

5. その他

- ・ 預かり金や印鑑、各種保険証等の適正な管理や、法令に基づきケアサービスに係る適切な事務処理を行うことができました。

平成 28 年度 目標・方針の反省

【介護職員】〈従来型〉

1 一人ひとりの心に寄り添った優しい介護

- ① カンファレンス開催時は可能な限りご家族に出席していただき、半年毎の定期・新入居時・退院時・体調変化時に開催することにより、意向に添ったケアプランの作成とご要望に添ったケアが提供できたと思います。ケース記録やモニタリングは担当者を決め、適切な記録の徹底を図り、プランに合わせたケアを実践しました。またケアサービス提供表や各種資料（データ）を開示することによりケアの内容を確認していました理解と協力が得られたのではないかと思います。今後もご家族の思いに添えるようご意見をいただきながらサービスの充実に努めます。
- ② 介護力向上を目指し、一人ひとりに応じた水分摂取・歩行訓練や日中のオムツ外しに取り組みました。
- ③ 個別機能に合わせた機能訓練や日常動作訓練を行いながら、リハビリの援助を支援し心身機能の維持回復に努めました。
- ④ 入居者一人ひとりの心に寄り添い、「その人らしい生活」が送れるよう支援しました。
- ⑤ 法的に認められた介護職員による口腔内の喀痰吸引を行い、又、胃瘻者の経管栄養業務を適正に行いました。
- ⑥ 年間で入居者 7 名の看取りケアを行いました。ご家族と共に終末までの期間、入居者の尊厳を充分に配慮しながらケアさせていただきました。ご家族にも満足していただけたようです。
- ⑦ 栄養士との連携や栄養カンファレンスにより、個々に合せたメニューや食事形態で、食への楽しみを援助できました。
- ⑧ 肘付き椅子を使用し、適切なシーティングや自助具の工夫等で自力摂取できるよう支援しました。
- ⑨ プライバシーに配慮した排泄ケアが行えました。汚物の適正な処理や手洗い・消毒の徹底にて感染症予防に努めました。
- ⑩ 個々に合わせた入浴を支援し、状態や体調に合わせた入浴でゆっくりと楽しんでいただきました。体調不良者へは清拭や部分浴、衣類交換で清潔にして気持ち良く過ごしていただきました。
- ⑪ 毎食後の口腔ケアや身だしなみの援助（朝夕の着替え等）で清潔で快適な環境づくりに努めました。こまめな室温、湿度調節の徹底で快適に過ごして頂けるよう配慮しました。また歯科医師に来園していただき、毎月の口腔ケア指導を受け充実した口腔ケアが実施できました。
- ⑫ 看護職員と連携し体調変化の早期発見に努めました。感染症予防委員会を中心に手洗いやうがい、マスクの着用と消毒の徹底をし、衛生管理に努めていましたが、入居者

13名、ショートスティ 3名、職員 5名インフルエンザを発症しました。発症後、感染症対策の徹底をし、感染症の蔓延防止に努めました。

2 安全で安心の幸せな暮らしを支援します

- ① ご家族面会時に日常の様子を報告したり、各家毎で日課や勤務時間の工夫を行いながら、できるだけ寄り添う時間を持ち、楽しみのある生活が送れるように支援しました。
- ② その人らしさを大切にし、お手伝いやユニットレク、ドライブや趣味活動等への参加、自宅への外出・外泊等で楽しみのある暮らしを援助しました。
- ③ 個人の尊厳を大切にし、プライバシーの保護はもとより、センサーマット・低床ベッド等の使用、夜間 1 時間毎の巡回を行い安全性に考慮したケアに努めました。毎月ひやり報告書やインシデント・事故報告書の記録の検証を行いながら事故防止に努めました。
- ④ 介護ロボットの導入と活用で、介護者の負担を軽減し、安全で安心な生活が送れるよう支援しました。

3 ご家族や地域との絆を大切にします

- ① ご家族や地域の方々と一緒に年間行事や面会時の情報交換、電話連絡、機関誌、実習の受け入れ等で交流を図りました。
- ② ショートスティの受け入れと連絡帳の活用で各事業所との連携を図りました。
- ③ 各種団体やボランティア及び実習生の受け入れを行い、地域貢献活動などで地域との交流が図れました。
- ④ 相談や苦情に対し丁寧で迅速な対応に努めました。

4 職員の和を大切に笑顔と思いやりのある職場にします

- ① 諸記録や日誌などの適切な記録と事務連絡や図書室を活用して回覧を行うことで、情報を共有しながらチームケアを実践しましたが、伝達不足等がみられました。今後も各自の課題として注意し徹底していきたいと思います。
- ② ケアサービス会議やユニット会議等で意見交換を行い日々のケアに活かせるよう努めました。
- ③ 施設内研修及び各専門委員会の開催、各種研修会への参加で専門性を高めるよう努力しました。今後も職員一人ひとりが専門職としての役割や責任を認識し、技術や知識の向上、情報収集に努めなければならないと思います。
- ④ 正規職員の登用試験、介護支援専門員や社会福祉士、介護福祉士国家試験に意欲を持って挑戦しました。
- ⑤ 悩みやストレス等、何でも相談できる環境づくりを行い、心身ともに健康で働くよう努めました。

<花の家> 平成28年度の評価・反省

(食事)

- 嚥下状態や摂取状態に合わせた食事の工夫や正しい姿勢の確保で個々に合わせたペースで食事介助を行った。誤嚥があったので、嚥下状態に合わせた食事介助や基本的な介護方法等に気をつけていく。
- 口腔ケアや食後のギャッジアップで誤嚥や肺炎の予防に努めた。
- 1日1500ml以上の水分摂取を目指したが、1500ml以上の水分摂取はできなかつた。

(排泄)

- プライバシーに配慮し、衛生面に気を付けながら、毎朝の陰部洗浄等、個々に合わせた排泄ケアができた。
- 排便状態の観察を行い、排便コントロールを行つた。
- 排便時のトイレ使用を支援したが、タイミングが合わず成功できなかつた。今後も状態に合わせて行っていく。

(入浴)

- 体調や要望に合わせて、ゆっくり・安全に入浴できた。
- 体調不良で入浴できない方には、清拭・ドライシャンプーを行い、清潔に努めた。
- ボディチェックを行い、皮膚疾患の予防・異常の早期発見に努めた。異常があれば看護職員へ報告し処置を行う等の対応をした。

(整容)

- 朝夕の着替え・起床時の洗顔で身だしなみ等の支援ができた。
- 身の回りの整理整頓を行い、清潔で快適な環境づくりに努めた。

(余暇活動)

- 声かけにてクラブ・行事・ユニットレクに参加できた。また、園内ボランティアも声かけにて実施できた。

(その他)

- 室温・寝衣の調節や看護職との連携を図り、健康状態を把握し状態に合わせた対応ができた。発熱や入院等の体調不良が多かった。
- 介護用枕・ナーセントパット・ロール等を使用した体位交換や屈伸運動を行い、褥瘡・拘縮予防に努めた。3名褥瘡発症し、適切な処置や清潔に気をつけ、早期治癒するよう努めた。
- インフルエンザ蔓延予防の為、居室対応となり、歩行訓練等のリハビリを行う事が出来なかった。天気のいい日はオレンジロードにて日光浴や散歩を行い、気分転換を図れた。
- 面会時や機関誌の活用で状態報告を行い、ご家族との連携が図れた。
- 手洗いやうがい・消毒の徹底をし、感染症予防に努めた。
- 4名死亡退所。長期入院の為、1名退居された。看取りケア1名実施。
- 事故報告が(骨折 1件)あり、こまめな訪室を行い、再発防止に努めていく。また、打撲・外傷が多かった為、こまめなボディチェックや丁寧な介助を心がける。
- 伝達漏れや言葉遣いがきつい時があるので、今後も気をつけていく。

<風の家> 平成 28 年度の評価・反省

(食事)

- 栄養士と相談し一人ひとりに合った食事を提供、摂取しやすい姿勢や自助具を工夫しゆったりと楽しんでいただけたよう努めた。
- 体調低下により嚥下機能が低下した利用者にはハーフ食へ変更し高カロリーの栄養補助食品を活用したり、看護職員との連携で補液により必要な栄養量の確保に努めた。
- それぞれの目標水分量を摂取できるよう努めた。バルンカテーテル留置されている方には多めに、中には水分を多く摂る事で体調不良を起こされる方もいた為充分気を付けた。
- 介助者が多かったが他職種の協力もありスムーズな食事介助が実施できた。
- 食前の口腔体操、食後の口腔ケアやギャッジアップで誤嚥性肺炎の予防ができた。

(排泄)

- プライバシーに配慮し衛生面に気を付けながら毎朝の陰部洗浄等、個人々に合わせた排泄ケアが実施できた。トイレ使用者が 20 名の内 7 名で、早めの声かけを行いながら努めた。
- 排便状態の観察を行い、排便コントロールを行った。3 日毎や毎日きちんと排便があった。

(入浴)

- 週に 2 回、安全面に配慮し、気持ちよく入浴していただけた。入浴時には洗身等、それぞれが自分のペースで行えるよう努めた。
- 浴槽内で負担にならない程度に関節の可動域訓練等の支援が出来た。
- 体調不良で入浴できない方には、清拭・ドライシャンプーで清潔が保てた。
- ボディチェックを行い、異常があれば看護職員へ報告し処置を行ってもらう等対応した。

(整容)

- 身だしなみや身の回りの整理整頓等、清潔に気を付け快適な環境づくりの支援ができた。

(健康管理)

- 看護職員との連携を図りながら体調を把握し、嘱託医の回診や受診で状態に合わせた対応ができた。風の家職員からインフルエンザ発症者が出て感染、隔離しながら予防に努めた。
- 一人ひとりに合った介護用枕・ナーセントパット・ロール等使用し定時の体位交換や可動域訓練を行い褥瘡・拘縮予防ができた。
- 歩行訓練では見守り・寄り添いながら館内散歩やオレンジロードの活用でそれぞれに合わせた支援が行えた。骨折した事で歩行状態が悪くなった方や車椅子対応となった方がいた。
- 状態に合わせて面会時や電話・機関誌を活用し報告を行い、家族との連携が図れた。
- 事故報告 2 件（骨折・外傷）あり、本人のペースに合わせゆっくり無理が行かないよう介助を行っていく。ひやりはっと報告書の中でもいつ出来たが分から打撲痕や外傷等多数あり、日頃から丁寧な対応を心掛ける。
- 6 名の方が死亡退所され、内 3 名看取りケア実施した。

(余暇活動)

- リビングを活用したりクラブ・行事等に参加したり、お手伝い等で楽しみや生きがいを持つて過ごしていただけた。
- 落ち着けない方には寄り添いながら気持ちがおさまるまで館内散歩等していただいたが、支援不足だった。

<社の家> 平成 28 年度の評価・反省

(食事)

- ・ 体調や好みに合った食事メニューの工夫や正しい姿勢の保持で、ゆっくり食事を楽しんでいた。
- ・ 食思不良の方については、他職種・ご家族様との連携を図り、食事形態の変更や補食・補液の支援をした。
- ・ 口腔ケアや食後のギャッジアップで誤嚥や肺炎の予防に努めた。
- ・ 1 日 1,500ml 以上の水分摂取を目指したが、半数以上が 1,500ml 以上の水分摂取はできなかつた。今後も少しでも水分摂取量が増えるよう対応していく。

(排泄)

- ・ プライバシーに配慮し、衛生面に気をつけながら、個々に合わせた排泄ケアを行った。
- ・ 自力でトイレ使用のご利用者様も筋力低下等で転倒の危険性があるため、状態に合わせてコール使用や見守り・介助を行った。
- ・ 排便時にオムツ使用者のトイレ介助を行ったが、タイミングが合わなかったり、起立不良で失敗が多かった。今後も状態に合わせて行っていく。

(入浴)

- ・ 空の家と協力体制にてご利用者様の状態を把握しながら、安全に入浴していただいた。
- ・ ボディチェックを行いながら、ゆっくりと入浴していただき、皮膚疾患の予防・異常の早期発見に努めた。皮膚疾患がみられた時は、看護職員に報告し、軟膏塗布等で対応をした。

(整容)

- ・ 朝夕の着替えや好みの服選び等でおしゃれを楽しんでいただいた。
- ・ 身の回りの整理整頓で快適な環境づくりに努めた。

(余暇活動)

- ・ 声かけにてクラブ・行事・ユニットレクに参加できている。又、園内ボランティアも声かけにて実施できた。
- ・ ドライブ等の外出が少し支援不足だった。

(その他)

- ・ 室温や寝衣の調整を行い、一人ひとりの体調把握に努めた。10名入院治療を受けた。
- ・ 体位交換・屈伸運動やこまめなボディチェックに気をつけ、褥瘡・拘縮予防に努めた。
1名褥瘡発症し、入院治療を受けたが、死亡退所される。
- ・ 丁寧な介護やこまめなボディチェックに気をつけたが、打撲・外傷が多かった。
- ・ 9件のインシデント申出書（誤嚥 3 件、骨折 3 件、カテーテル断裂 2 件、転落 1 件）があった。丁寧な介護や対応で防ぐ事ができたと思います。再発防止策を徹底し、事故防止に努めていく。
- ・ 言葉遣いがきつい時や伝達漏れがあった。職員間で声を掛け合い、気をつけていく。
- ・ 滑車訓練や歩行器具を使用した歩行訓練等のリハビリを行い筋力低下の予防をしたが、支援不足の時もあった。
- ・ ご利用者様 2 名、職員 3 名インフルエンザ発症し、手洗いやうがい、感染症対策の徹底をし、蔓延予防に努めた。
- ・ 今年度 7 名の死亡退所があり、うち看取りケアは 2 名実施しました。

<空の家> 平成 28 年度の評価・反省

(食事)

- ・ 状態に合わせて食事形態の工夫し、個々のペースにあわせて美味しく食べていただくよう援助した。
- ・ 毎食後の口腔ケアで口腔内の衛生や機能回復に努めたが口腔体操は支援不足だった。
- ・ なるべく車椅子の方も食事時には椅子に座ってもらい、シーティングに気をつけ正しい姿勢で食事していただいた。
- ・ 好みの嗜好に合わせてメニューの工夫し 1 日 1500ml の水分摂取を目指したが、ほとんどの方が目標値に届かなかった。

(排泄)

- ・ プライバシーを尊重し、早めの声かけと個々の排泄パターンに合わせたトイレ誘導やオムツの種類を検討し、快適に過ごしていただいた。

(入浴)

- ・ ボディチェックを行い、皮膚トラブルのある方へは看護職員へ報告し、処置や軟膏塗布する等の対応をした。
- ・ ショートステイのご利用者様には退所日も入浴していただき、気持よく帰っていただいた。
- ・ 杜の家との協力体制で実施し、他の家のご利用者様の状態も把握しながら安全に入浴していただいた。

(整容)

- ・ 食後の口腔ケアで口腔内の清潔や感染予防に努めた。
- ・ 毎日朝夕の更衣を行い、メリハリある生活を支援した。
- ・ 身の回りの整理整頓や身だしなみに気をつけ快適な環境作りに努めた。

(仲間づくり)

- ・ 声かけにてクラブや行事、ユニットレクに参加していただくことが出来た。
- ・ ティータイムや、お手伝いと一緒にしていただくことで他者との交流を図ることができた。

(健康管理)

- ・ 各所の消毒や室温、湿度、寝衣の調節を行ない体調把握に努め、体調不良時は家族、他職種と連携し早期対応に努めた。
- ・ 入所 1 名、ショートステイ 3 名、職員 1 名インフルエンザの発症があり、隔離や手洗いうがい、マスクの着用、消毒の徹底し蔓延予防に努めた。
- ・ いつできたのか分からぬ傷や、痣ができていることがあったため、こまめなボディチェックと丁寧な介助に努めていく。
- ・ ショートステイはケアマネや相談員、看護職員と連携することで体調把握に努めた。又、利用時は細かくボディチェックを行い、体調把握に努めた。

(その他)

- ・ ショート退所者は午前中に入浴することによって退所の対応がスムーズにできた。
- ・ 他ユニットの空きベッドの使用と、利用者に応じた部屋割りの工夫をしながら、ショート利用者と入居者との交流もできた。
- ・ 退所時には所持品の確認をし忘れ物や間違いがないよう心がけたが、忘れ物や紛失があり本人や家族に迷惑をかけてしまった。
- ・ 業務の課題点はその都度話し合いし、工夫、変更した。
- ・ 言葉づかいが気になる時があったため、お互い注意しあい気を付けていく。
- ・ 2名退所され、1名死亡退所。1名病院へ移られた。現在入院中の方 1 名。

平成 28 年度 ユニット型個室 評価・反省

【介護職員】〈ユニット型〉

1 一人ひとりの心に寄り添った優しい介護

- ① それまでの暮らしやその人らしさを大切にし一人ひとりに寄り添い、共に過ごすことで、一人ひとりの心に寄り添ったケアができたと思います。
- ② カンファレンスではできるだけご家族に出席していただいて、開催することにより、意向に添ったケアプランの作成とご要望にそったケアが提供できたと思います。各職種との連携も図り、各種資料（データ）やケアサービス提供票等を開示することによりケアの内容を確認していただき、安心と理解が得られたのではないかと思います。ケアプランに添ったこまめなケース記録の入力やモニタリングを行い、意向に添ったケアを提供するよう努力しました。
- ③ 個別計画に基づいた機能訓練や新聞、洗濯物たたみなど生活の中のリハビリで心身機能の維持回復を図りました。
- ④ 職員間で情報を共有し、その人の個性や生活リズムに合わせたサービスの提供に努めました。カンファレンスごとに 24 時間シートの作成、見直し、ご家族へ一日の生活を伝え、安心していただきました。
- ⑤ 嘱託医や看護職員と連携を図り、体調変化の早期発見や健康管理充実に努めました。
- ⑥ 介護職員による口腔内の喀痰吸引と胃瘻による経管栄養業務をマニュアルに沿って適切に行いました。
- ⑦ 体調不良者や重度化の対応として、嘱託医や各職種が連携を図り、ケアプランに添った適切なケアに努めました。また、嘱託医や家族と連携を図りながら、看取り介護（4名）を行いました。
- ⑧ 介護力向上に向けて、各職種が連携を図り努めました。
水分量を見直し目標量摂取できるようケアプランにもあげ、季節や好みに合わせた飲み物、水分補給ゼリーなどで工夫しました。館内やオレンジロードの散歩を歩行器を使用し運動量を増やすことで浮腫の予防やスムーズな排便ができるよう努めました。オムツ外しの取り組みとして体調に合わせて排便時にトイレを使用できました。

2 安全で安心の幸せな暮らしを支援します

- ① その人の好みやその人が生活しやすいよう環境を整えたりすることはできましたが、各家の特色を生かしたケアまではできなかったと思います。
- ② その人らしさやこだわりなど、那人やご家族が望む生活に近づけるよう努力しました。
- ③ できるだけ寄り添いの時間を持ち、クラブや行事などへの参加で楽しみのある生活が送れるよう支援しました。趣味や余暇活動を計画的に支援し、文化祭には披露するこ

とができました。ドライブで四季を感じたり、思い出の場所をたずねるなど外出の機会を作り楽しんでもらいました。畑で季節の野菜を植え、水やり、収穫、調理を行うことで季節を感じてもらうなど、余暇活動の充実にも努めました。

- ④ 安全に配慮した介護や入浴時、排泄介助時のプライバシーの保護に努めました。感染予防委員会を中心に手洗いやうがい、消毒等、感染予防に努めましたが、風邪やインフルエンザ（3名）が発症してしまいました。発症後、感染症対応を徹底し拡大することもなく終結することができました。

3 ご家族や地域との絆を大切にします

- ① 家族会や地域による年間行事のご協力や面会時の情報交換、電話連絡や機関誌等でご家族、地域との交流が図れました。また、ご家族に畑の草引きや野菜の育て方などを教えていただくななど、協力していただきました。
- ② ショートステイの受け入れと連絡帳の活用で各事業所との連携を図りました。
- ③ 各種団体や実習の受け入れで交流を図ることができました。受け入れることで、自分達のケアを再確認することができました。
- ④ 相談や要望に対し丁寧で迅速な対応に努めました。

4 職員の和を大切に笑顔と思いやりのある職場にします

- ① 各自の情報収集や諸記録、ユニット日誌の適切な記録で情報を共有し、チームケアに活かすことができました。
- ② ユニット会議やケアサービス会議等で意見交換を行い、日々のケアに活かせるよう努めました。課題や疑問に思ったことは都度話し合いしあえる関係も作ることができました。
- ③ 職場内研修及び専門委員会の開催、各種研修会への参加で専門性を高めるよう努力し、日々のケアに活かせるよう努めました。
- ④ 各自分が目標を持ち、モチベーションを高めながら協調性と思いやりを持って働きがいのある職場づくり、働きやすい職場づくりを目指しましたが、まだ課題点もあるように思います。思いやりの気持ちを持って、話し合いや見直しでよりよい職場づくりを目指したいと思います。
- ⑤ 悩みやストレスなどがあれば改善できるよう話し合いをしたり、業務内容の工夫をしたりして、心身ともに健康で安心して働くよう努めました。

<夢の家> 平成28年度の評価・反省

(食事)

- ・他職種とも連携を図り一人ひとりの体調や好みに合った食事形態やメニューの提供ができた。
- ・個々の目標水分量を目指し、水分補給ゼリーや自動販売機でジュースの購入、又、ご家族に好きな物を持参して頂いたが目標に届かない方もいた。
- ・食べやすい姿勢の保持で食事をして頂けるよう気を付けたが、椅子の活用が不十分だった。
- ・その人に合った口腔ケアや食後のギャッジアップで誤嚥や肺炎の予防に努めた。
- ・ユニット炊飯や、お楽しみクッキング、自在鍋を行い出来たての温かい料理を食べて頂けた。

(排泄)

- ・プライバシーに配慮し、衛生面に気を付けながらに一人ひとりに合わせた排泄ケアを行った。
- ・排便時はトイレでの排泄を目指したが、起立不良や座位保持困難な方は支援不足だった。

(入浴)

- ・マンツーマンの入浴を行い、安全でゆっくりと入浴が楽しめるよう心掛けた。
- ・入浴や清拭時にボディチェックを行い、皮膚疾患の早期発見に努めた。

(整容)

- ・朝夕の着替えや、好みの服選び、化粧等でおしゃれを楽しんでいただいた。
- ・自室洗面所を利用し、一人ひとりの機能に合わせた身だしなみを支援できた。

(健康管理)

- ・一人ひとりの健康状態の把握に努めたが、看護職員との連携が不足している部分もあった。
- ・加湿器を使用し湿度調整をしたり、手洗いやうがい、消毒を徹底し感染予防に努めた。
- ・1人ひとりに合わせた介護用品の使用やポジショニングを行い、褥瘡や拘縮予防に努めた。
- ・他職種と連携を図りながら個別機能に合わせたリハビリを行い、身体機能低下の予防に努めたが、支援不足の方もいた。
- ・丁寧な介助や安全確認に気を付けたが、座り込みや外傷や癌など出来ていたことがあった為、対応策を検討し再発の予防に努めた。
- ・2名死亡退所され、そのうち1名看取りケアを行った。

(余暇活動)

- ・文化祭の作品作りや園内ボランティアなどで、楽しみや生きがいを持って生活が送れるよう支援できた。
- ・盆踊りなどの行事や、花や野菜を植えることで季節を感じて頂いたり、地域祭や文化祭、保育所の行事に参加する事で園児や地域の方々とも交流が図れた。
- ・ご家族の協力を得ながらの自宅帰省や、季節毎のドライブを楽しんでいただけた。
- ・天狗屋洋品店で気に入った服を選んで購入したり、植物や花を育てることで楽しみのある生活ができるよう支援した。
- ・馴染みの美容師さんに来園してもらい、自宅に居た頃と変わらないおしゃれを楽しんでいただいた。

(環境整備)

- ・入居者が落ち着ける居場所づくりに努めたが、ご家族に依頼が不十分だったため、馴染みの家具や小物の持ち込みはなかった。
- ・毎日、身の周りの整理整頓をし快適な環境づくりに努めた。

* 面会時や電話連絡、機関誌などでご家族とも交流を図り、信頼関係の構築に努めた。

<海の家> 平成28年度評価・反省

(食事)

- ・ 体調や好み、摂取状態を各職種と検討し、シーティングと正しい姿勢の保持に気をつけ、個々の状態やペースに合わせて食事を楽しんでいただいた。体調低下がみられる方には補食・食形態の工夫を各職種と相談した。
- ・ 個々の口腔状態に合わせた口腔ケアに気をつけ、誤嚥性肺炎等、感染症の予防に努めた。また食事中の姿勢保持には気をつけたが、椅子の活用は不十分だった。
- ・ 嗜好品や水分補給ゼリー等、提供方法の工夫をしたが一日の目標量を飲めない方もいた。

(排泄)

- ・ プライバシー保護や衛生面に気をつけながら排尿回数や量に合わせた排泄介助を行った。
- ・ オムツ使用者のトイレでの排泄介助に取り組んだが、体調低下や座位の保持が難しくなったため、排便時のみのトイレ誘導となる人もいた。

(入浴)

- ・ 安全とプライバシー保護に気をつけながら、ゆっくりと入浴していただいた。
- ・ 入浴や清拭時にボディチェックを行い、スキントラブルの予防や異常の早期発見に努めた。

(整容)

- ・ 朝夕の着替え、起床時の洗顔や整髪等で身だしなみの援助を行った。
- ・ 身の回りの整理整頓をし、快適な環境づくりに努めた。

(健康管理)

- ・ 健康状態の把握をこころがけ、医師や多職種、ご家族との連携を図り、状態に合わせた対応に努めた。
- ・ 室温や寝衣の調整を行い、手洗いやうがい、各所消毒にて感染予防に努めた。
- ・ 機能訓練委員会を中心に、個々に合わせたリハビリメニューを設定し、身体機能維持や筋力低下、拘縮の進行防止に取り組んだが支援不足なところも見られた。

(余暇活動)

- ・ 園内の行事の他、地域での行事、外出支援等にて、ご家族や地域の方との交流ができた。
- ・ 趣味や好きな事の聞き取りと支援が不十分だった。

- * ケアプランに基づき、ご家族や多職種と連携を図りながら個々に合わせた生活支援に努めた。ご本人やご家族から希望や入所前の生活リズム等を聴きながら、より良いケアの実現を目指した。
- * 居室が落ち着ける居場所になるように、ご家族にご協力いただいた。しかし、もう少し工夫の余地があると思われるのでもっとご家族やご本人と相談しながらお部屋作りをしていきたい。

<虹の家> 平成 28 年度評価・反省

(食事)

- ・ 各職種と連携を図りながら、個々に合わせた食事を提供できた。
- ・ お楽しみクッキングや畑で採れた野菜を使って調理するなど喜んでいただけた。
- ・ 椅子や足台、クッションの使用で、シーティングに気をつけた。
- ・ 介護力向上に向けて、目標水分量を達成できるよう、個人の嗜好に合わせたメニューを工夫して提供した。
- ・ ユニット炊飯をすることで、ご飯の炊けるにおいを感じ、炊き立てのご飯を食べていただくことができた。
- ・ ホーム喫茶やそうめん流し、自在鍋等で季節を感じ、楽しんでいただいた。

(排泄)

- ・ プライバシーの保護や衛生面に気をつけた。
- ・ 排泄状態を把握し、個々に合わせた排泄パターンで声かけやトイレ誘導を行った。
- ・ 介護力向上の取り組みとして、排便時や本人希望時はトイレ介助を行った。

(入浴)

- ・ マンツーマン入浴を行い、安心感や羞恥心を軽減できるよう努めた。
- ・ 体調に合わせた入浴や清拭で清潔に過ごしていただけた。
- ・ 保湿剤等使用しながら、スキントラブルに努めたが、湿疹を繰り返す方が多く、看護職員と連携を図りながら改善に努めた。

(整容)

- ・ 洗面所を活用しながら、個別機能に合わせた身だしなみの支援ができた。
- ・ 好みを聞きながら服を選んだり、お化粧等でおしゃれを楽しんでいただいた。

(健康)

- ・ 家族の協力のもと、毎日のリハビリで筋力低下を予防し、家族との連携を図った。
- ・ 館内やオレンジロードの散歩、体操やリハビリ室の活用、洗濯物たたみなどその人に合ったリハビリ、役割をもってもらい身体機能の維持や筋力低下予防、夜間安眠できるよう努めた。
- ・ 室温、湿度調節や換気、各所消毒などで環境整備に気をつけたが、体調不良者やインフルエンザに 2 名罹ってしまった。
- ・ 他職種との連携を図り、リハビリや健康管理に努めた。
- ・ その人それぞれの病気について理解できるよう、ユニット会議を活用し勉強したが、2ヶ月しか続かなかった。

(余暇活動)

- ・ 園児行事や地域のイベント、保育所や小学校の行事に参加し、交流が図れた。
- ・ 家族の経営する美容院でパーマをあてたり、ドライブや自宅外出、買い物などで気分転換を図った。
- ・ その人の趣味等を把握しながら、計画的に作品作りをした。
- ・ 畑に季節の野菜を植え、水やり、収穫、調理を行うことで季節を感じてもらうなど、余暇活動の充実に努めた。また、家族の方に育て方を教えてもらったり、畠の草引きなど協力していただいた。

(その他)

- ・ 連絡帳などを活用し、伝達の徹底に努めた。

<月の家> 平成 28 年度の評価・反省

(食事)

- ・ 各職種との連携を図り、一人ひとりの好みや体調に合った食事形態やメニューの提供に努め、美味しく楽しんで食事をしていただけた。
- ・ 正しい姿勢で食事が行えるようシーティングにも取り組み、自力摂取への誘導や誤嚥性肺炎予防に努めた。
- ・ 介護力向上委員会を中心に水分摂取量の見直しも随時行い、個人の嗜好に合わせた水分メニューの工夫にて水分量の増加に繋げられるよう努めたが、ほとんどの方が目標設定値に及ばなかった。

(排泄)

- ・ プライバシーの保護や清潔に努め、個々に適した排泄ケアを行えた。
- ・ 「サービス提供票」にて排泄パターンを把握し、トイレへの誘導や、個人に合った排泄用具の選別にて清潔で快適に過ごしていただけけるよう支援した。
- ・ 介護力向上委員会を中心にオムツ外しへも取り組み、体調に合わせてではあるが 7 割の方が排便時にトイレを使用することができた。
- ・ オムツ使用者以外の陰部清拭も毎日行うことで清潔に努め、皮膚疾患の予防に努めた。

(入浴)

- ・ 週 3 回の入浴・清拭回数を基本に、心身状態に合わせた清潔の支援を行った。
- ・ 個浴での入浴時はマンツーマンにて対応し、プライバシーの保護や安心を感じていただけるようゆっくり入浴していただいた。
- ・ 入浴時にボディチェックも行い異常の早期発見に努め、丁寧な介護を心がけた。異常発見時には、必要に応じた各職種に伝達し、適切な対応を行った。

(整容)

- ・ 朝夕の着替えやお化粧など、個人の生活習慣やニーズに合わせた身だしなみの援助を行い、生活の質の向上や人と会うことへの楽しみを持っていただけれるよう支援した。

(健康管理)

- ・ 日々の観察による心身状態の把握や、各職種や嘱託医との連携にて体調の維持・向上に努めた。
- ・ 随時の手洗いやうがい、食後の口腔ケア、各所の消毒、マスクの着用、室温・湿度調整、換気にて感染予防に努めることができ、今年度の感染症の発症はみられなかった。
- ・ 面会時の情報交換、電話連絡、機関誌等にてご家族との関係の構築や交流が図れた。

(余暇活動)

- ・ 年間行事への参加や四季折々の外出支援にて、季節を感じていただくことができた。

(環境整備)

- ・ 個室やリビング等に、愛着のある見慣れた小物を置く支援が不足していた。ご家族の協力も得ながら入居者が落ち着ける場所づくりに努めた。

(その他)

- ・ 各会議や各委員会への参加にて意見交換を行い、個別の情報を擦りあわせ、日々のケアに生かせるよう努めた。

平成 28 年度 目標・方針の反省

【看護職員】

1 健康管理の充実

① 科別入院状況

科 区分	内 科	外 科	整形外科	泌尿器科	皮膚科	脳外科	その他	計
従 来 型	25 名	0 名	4 名	1 名	1 名	0 名	2 名	33 名
ユニット型	11 名	0 名	0 名	0 名	1 名	0 名	0 名	12 名
合 計	36 名	0 名	4 名	1 名	2 名	0 名	2 名	45 名

※ 一人が入退院を繰り返すケースもある。

② 死亡状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
従 来 型	4	2	2	0	0	1	0	2	1	6	1	0	19 名
ユニット型	1	0	0	1	1	0	0	0	2	3	1	0	9 名
合 計	5	2	2	1	1	1	0	2	3	9	2	0	28 名

※ 一人が入退院を繰り返すケースもある。

2 事故・インシデント・褥瘡

	骨折事故	褥瘡治療
従 来 型	4 名	4 名
ユニット型	0 名	6 名
合 計	4 名	10 名

入居者の体調面・精神面を考慮し、環境の安全面を十分確認しながら事故発生予防に努めます。褥瘡治療は協力医療機関への受診、栄養カロリーや食事形態の見直しを行い、身体保清を行いました。継続的な基本的予防介護と褥瘡治療を今後も行い改善に努めます。

3 看取り介護ケア

	看取り介護実施数
従 来 型	7 名
ユニット型	4 名
合 計	11 名

看取り介護ケアを 11 名実施しました。体調の低下や嚥下困難を発端とし、発熱が見られ徐々に衰弱し、医師からのターミナル診断を受けご家族の了承のもと実施しました。看取り介護ケア開始から短期間で終末を迎えられました。

4 感染症対策

インフルエンザ予防接種数	
入 所 者	106 名
ショートステイ	7 名
施 設 職 員	100 名
富 士 産 業	10 名
合 計	223 名

感染症発生状況（平成 28 年 3 月 31 日現在）

インフルエンザ		ノロウイルス
従 来 型	13 名	0 名
ユ ニ ッ ト 型	1 名	0 名
ショートステイ	3 名	0 名
合 計	17 名	0 名

今年度の施設内感染症は上記のとおりです。感染症流行期にはうがいや手洗いの励行とマスク着用を呼びかけました。嘱託医師と連携し職員一丸で衛生管理の徹底や感染対策を強化して感染症の蔓延防止に努めました。

5 健康管理（胸部レントゲン撮影）

区分	医療機関	浜口医院	菅外科 胃腸科医院	県立 南宇和病院	粉川 ファミリー クリニック	合計
従 来 型	40 名	27 名	6 名	0 名	73 名	
ユ ニ ッ ト 型	19 名	17 名	3 名	2 名	41 名	

6 その他

- ・肺炎球菌ワクチン接種…65歳以上から5歳間隔で対象の方に町より補助金があり従来型7名、ユニット型8名の合計15名に実施しました。
- ・栄養剤の準備や胃瘻による経管栄養実施前の姿勢の確保等を担当の家、介護職員の協力を得てスムーズに行えることができました。
- ・生活相談員・介護職員協力のもと、病院受診や健康診断（胸部レントゲン）を行えることができました。
- ・今年度は5～7月、三か月間で健康診断の胸部レントゲン撮影をおこないました。新規ご入居者は、隨時血液検査や胸部レントゲン撮影をおこないました。
- ・インシデント発生に伴い、早期の対応や情報伝達の徹底を心がけ、再発防止に努めました。
- ・情報の共有や伝達の徹底に留意します。

平成 28 年度 目標・方針の反省

【栄養職】

1 人権を尊重した心のケアと自立支援

1) 食事サービスの充実

- 4月：“食べやすく、おいしいお粥”を夕食のみの提供から昼食・夕食の提供へ変更しました。
- 6月・7月：賞味期限間近の非常食（豚汁・けんちん汁・カレー）を食事として提供しました。
- 7月：夢ひろばにて竹を使用してのそうめん流しを実施しました。天気にも恵まれ、「ここで本格的なそうめん流しができるなんて嬉しい。」「暑いけど、楽しいしおいしい。」と笑顔で喜んでいただきました。
- 8月：ホーム喫茶を実施し、かき氷やぜんざいをあけぼのホールで召し上がっていただきました。いつもと違ったおやつを楽しまれています。
- 9月：歯茎で潰せる軟菜への取り組みを開始しました。（夕食時の肉料理を普通菜と区別化）
- 11月・12月：歯科医師や歯科衛生士を含む多職種でミールラウンドを実施し、経口摂取維持への向けての話し合いを行いました。
- 12月：全粥を食べられている入居者にもお寿司を楽しんでいただけるよう、お寿司の味付けで提供しました。
- 12月：焼き芋会を実施し、熱々の焼き芋を食べていただきました。
- 1月・2月・3月：インフルエンザの流行に伴い、予定していたお楽しみクッキングとホーム喫茶（冬用メニュー）が実施できませんでした。来年度はホーム喫茶を3月に予定し、お楽しみクッキングは自在鍋として2月に実施予定です。
- 栄養補助食品：新商品を活用し、味のバリエーションを増やすことで食事への楽しみに繋がるよう努めました。
- 自在鍋：11月・12月で実施し、一人鍋や土鍋での熱々の自在鍋を楽しみました。「料亭に来たみたい」と喜ばれ、とても好評でした。
- お楽しみクッキング：5・6月、9・10月に実施しました。自分で作られた出来たての料理を楽しんでおられました。

<花・風> ちらし寿司（2回） <杜・空> ちらし寿司（2回）

<夢・海> お好み焼き（2回） <虹・月> お好み焼き・菜飯

- 誕生日会：毎月（2月を除く）あけぼのホールにて合同の誕生日会を行いました。刺身やたたきの提供（4・5月、11～3月）や鯛そうめん（6～10月）、揚げたての天ぷら等で、みんな揃っての会食を楽しんでおられました。

<4月・9月> ビュッフェ形式のバイキング <1月> おたたを使用。

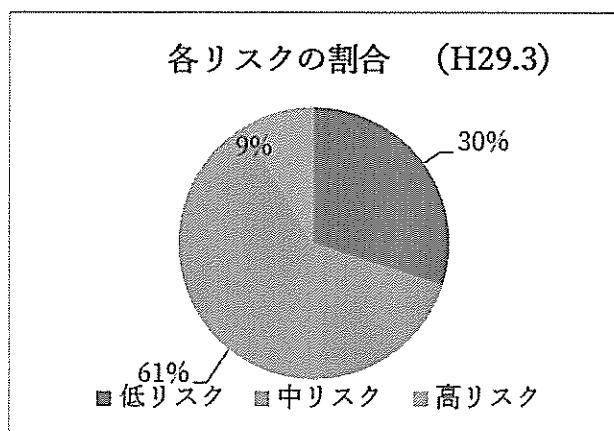
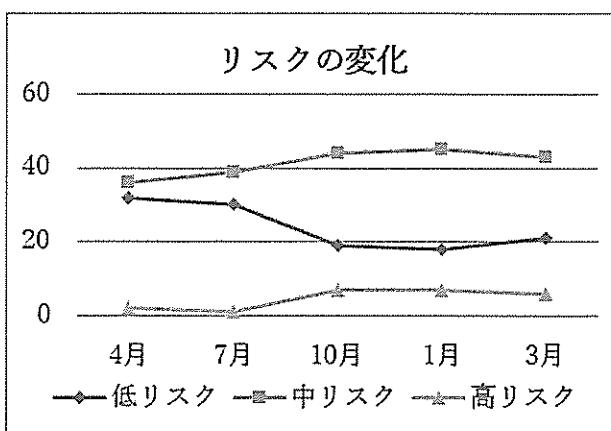
◇ 咀嚼・嚥下能力に合わせたメニューの作成

- 摂食状態の観察を行い、本人に適した食事形態やメニューを多職種と検討しました。
- 個々の摂食状態を把握・観察し、可能な範囲での個人対応を行いました。
- 嘱託医師の指示のもと療養食を提供し、体調維持に努めました。

2) 栄養ケアサービスの充実

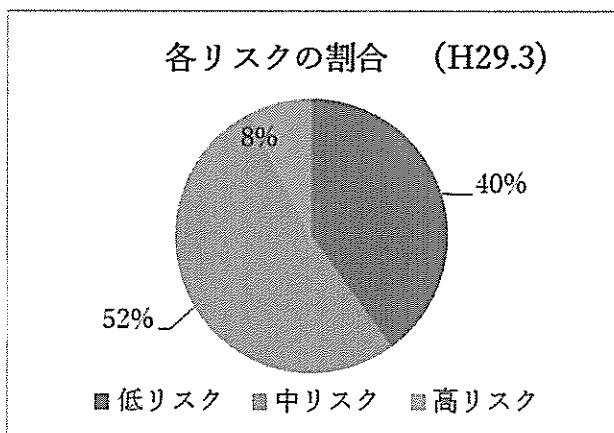
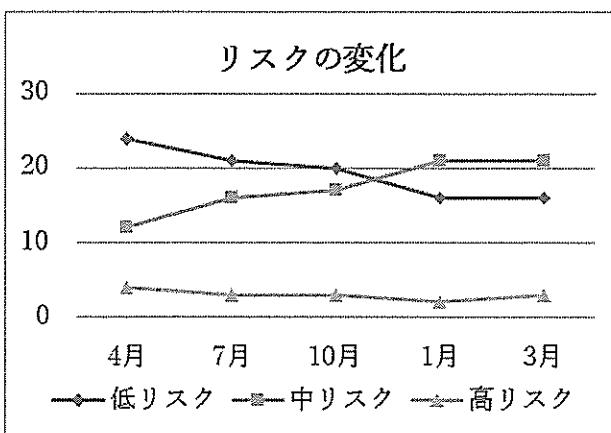
◆ 各月の栄養リスクについて（多床室）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低リスク	32	32	30	30	26	23	19	18	17	18	21	21
中リスク	36	37	39	39	41	42	44	46	47	45	42	43
高リスク	2	0	1	1	3	5	7	6	6	7	6	6



◆ 各月の栄養リスクについて（ユニット型個室）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低リスク	24	23	21	21	20	21	20	19	17	16	16	16
中リスク	12	15	17	16	16	16	17	18	19	21	21	21
高リスク	4	2	2	3	4	3	3	3	4	2	3	3



- 栄養ケアの見直しについては計画通り3か月毎に実施できました。
- 褥瘡のある入居者へは、アイソカルゼリーArg・メイバランスミニ Arg・エンジョイアルギーナを提供し、アルギニン強化と褥瘡ケアにより治癒や改善がみられています。
褥瘡発症者（3/1現在）：2名（経口摂取者：1名、経鼻栄養者：1名）
- 昨年3月のリスク状態と比較すると、低リスク19%減、中リスク18%増、高リスク1%増となっており、低栄養状態の入居者が増加している状況となっています。

- 入居者の重度化により低栄養状態のリスクが高くなっています。経口維持への支援として多職種協同での取り組みが課題となっています。摂食・口腔ケア委員会や試験的なミールラウンドの実施で経口維持加算導入の準備を進めていくことができました。
- 食事摂取量の少ない方にはハーフ食（昼・夕の食事量を 1/2 量+栄養補助食品）を提供し、必要栄養量の充足を図りました。ハーフ食対象者は全体の 35% で約 3 人に 1 人となっています。昨年度と比べ 5% 増となっており、今後も咀嚼・嚥下機能の維持と食事形態の改善や提供方法が課題となります。

<各家のハーフ食提供者>

花 5 名、風 8 名、杜 6 名、空 4 名、夢 2 名、海 3 名、虹 4 名、月 3 名 合計 35 名（3月末現在）
※ 前年度と比較すると 4 名増。

3) 人権の尊重

- 食事時には訪問し、食事介助の援助や感想を聞いてコミュニケーションを図りました。
- 明るい挨拶を行い、親切丁寧な接遇を心がけました。食事以外のことでも寄り添い傾聴することで入居者や家族からの信頼を得られるよう努めました。

2 家族や地域との連携と在宅支援

- 面会時やカンファレンス時の情報交換で家族とのコミュニケーションを図り、体重グラフや食事量・水分摂取量・間食量の記録を用いて栄養ケア計画について説明を行いました。
- デイサービスでは在宅での栄養状態の維持を図り、お花見弁当（重箱）やクッキングセラピー、祝い膳（敬老会・新年会）や自在鍋で食事を楽しんでいただきました。夢ひろばにてそうめん流しも行い、みなさん大変喜ばれていました。
- 摂食機能の低下がみられる利用者や食事についての意見や質問には、親身になって相談に応じ、専門職としての助言や栄養補助食品の紹介等を行いました。また、担当の介護支援専門員や関係職種と連携を図りました。

3 職員の和を大切に働きがいのある職場づくり

- 食事提供や行事について他職種や委託業者と検討を行いました。意見が食い違うこともありましたが、多種多様な意見交換を行うことで他職種や委託業者との連携が図れました。今年度の反省を来年度の行事に反映させ、今後も協力しながらより良い食事を提供していくよう努めます。
- 経口維持加算導入へ向けての準備段階として、他職種で研修会に参加し、他施設と交流することで情報収集に努めました。
- カンファレンス時には食事記録や体重グラフを提出し、チームケアに努めました。
- 施設内研修や研修会の参加をして自己研鑽に努めました。

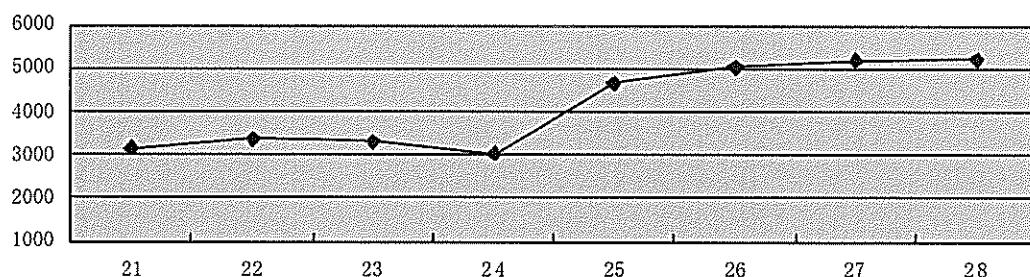
平成 28 年度 短期入所生活介護事業所自在園事業報告書

ご利用者が可能な限り住み慣れた居宅において自立した生活が送れるよう各居宅介護支援事業所、愛南町地域包括支援センター等との連携を図りながら適切なサービスの提供に努めました。

- 1 13 床の定員に加え、入院等による空床（従来型・ユニット型）を十分に活用し、ニーズに対応した結果、インフルエンザ流行期に利用減少はあったものの、年間延 796 名 5,198 日（従来型 782 名 - 5,055 日・ユニット型 14 名 - 143 日）の利用があり、昨年に比べ人数は 28 名少なく、日数では 10 日多くなりました。ケアマネとのこまめな連携、特定の長期利用者の利用、新規利用者（36 名）の積極的受け入れ等にも努めました。
(H28 年度利用者実人数 89 名)

年度別利用状況

年度	21	22	23	24	25	26	27	28
利用人数	436	486	572	505	728	861	824	796
利用日数	3,155	3,384	3,316	3,030	4,654	5,019	5,188	5,198



介護度別利用状況（平成 28 年度）

介護度等	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
利用日数	4	106	734	1,191	1,382	1,187	594	5,198

- 2 サービス担当者会議の出席や事前調査、ケアマネへの利用状況の報告、介護サービス事業者との情報交換等で連携を図りました。感染症流行期には利用前の体調確認で感染症の持ち込み防止、利用中には症状変化の早期発見、見守りや寄り添いを徹底しました。2 件のインシデント・事故報告がありました。
- 3 サービス内容や緊急時の対応等は特養入居者と同様ですが、対象者に合わせた居室割りや帰宅当日の入浴や夕食後の退所、貴重品袋の購入等、少しでもご家族の介護負担の軽減が図れるよう努め、苦情申し出はありませんでした。
- 4 ケアプランでは、居宅介護支援事業所のプランに基づき 70 名 - 179 回作成しました。今後も計画的な作成と適切な記録等に努め、安心してご利用いただけるよう努力していきたいと思います。

平成 28 年度 指定介護予防通所介護事業所・指定通所介護事業所 デイサービスセンター自在事業報告書

法人の経営理念に基づき、要支援・要介護認定を受けたご利用者が、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活が営むことができるよう、必要な日常生活のお世話及び機能訓練を行うことにより、ご利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上並びに、ご利用者ご家族の身体的・精神的負担の軽減が図れるようサービスの提供に努めました。

1 ご利用者の意思尊重

- ① 個人の意思及び人格を尊重し、常にご利用者の立場に立ったサービスの提供に努めました。また、送迎時での会話や連絡帳、電話連絡にてご家族と情報交換を行い信頼関係の構築に努めました。
- ② 在宅生活が継続できるよう、自転車漕ぎ訓練や脳トレドリルなどを行い、運動・精神機能の維持・向上を図りました。
- ③ ご利用者やご家族に趣味嗜好等の聞き取りを行い、集団レクリエーションや一人ひとりにあった創作活動（カレンダー作り、塗り絵、折り紙、編み物、貼り絵等）を実施し、作る喜びや楽しみをもっていただきました。
- ④ 12月にご利用者、ご家族にアンケートを実施しました。アンケート結果を参考とし、事業所の体制等の改善を図り、ご利用者ご家族共に安心して在宅生活が続けられるお手伝いができるよう努めました。
- ⑤ 平成 28 年度も、週 7 日を通所介護事業の稼働日として連絡調整を行い、ご利用者やご家族の選択の幅の広がりや介護負担の軽減につながる等、少しでも希望に添えるよう取り組みました。
新規利用者 34 名獲得。（介護予防 8 名、通所介護 26 名）（利用中止者 33 名・死亡・施設入所等、）
平成 28 年度末、登録人数（介護予防 30 名、通所介護 70 名）合計 100 名となっています。
- ⑥ 28 年度は施設見学、新規利用者、ご家族の見学もあり、デイサービスでの活動内容や過ごし方を実際にご家族に体験していただき、理解を深めるとともに親睦を図ることができました。

2 通所介護計画の作成

- ① 居宅介護支援事業所の居宅サービス計画書に沿っての通所介護予防計画書（82 件）、通所介護計画書（180 件）の作成や評価を行い、ご利用者の自己実現や生きがいを持っていただけるようサービスの提供に努めました。
- ② 日常活動動作はもとより、生活歴や趣味嗜好、サービス実施によるご利用者やご家族の感想や希望等を聞き取り、よりご利用者やご家族の希望に沿ったサービスの提供に努めました。
- ③ 平成 28 年度も、介護ソフトを活用しケース記録の簡素化、書類業務の簡略化に努めました。

■月別通所介護計画書作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防	5	5	5	10	11	5	7	5	8	8	7	6	82
通所介護	9	17	13	18	11	12	16	13	16	20	22	13	180
合計	14	22	18	28	22	17	23	18	24	28	29	19	262

3 関係機関との連携

- ① 担当者会議や電話連絡、サービス提供状況の報告にて、ご家族、介護支援専門員、地域の関係機関との連携・協力に努めました。
- ② 短期入所生活介護事業所の利用や体調不良にて入院するご利用者も多く、統一したサービスの提供や体調の変化に合わせたサービスの提供を図るため、デイサービス利用時の状態、入院中の状態、退院後の調査等、ご利用者のサービス向上につながる情報を個人情報に留意しながら、居宅介護支援事業所や短期入所生活介護事業所、訪問介護事業所との共有に努めました。
- ③ 地域交流文化祭にデイのご利用者も参加する等、自在園ご入居者との交流も図りました。

4 リスク管理・防災対策

- ① リスクマネジメント委員会を中心に、ご利用者に安全に過ごしていただけるよう、毎日のミーティングや毎月のデイサービス会議にて情報共有を行い、事故の予防・再発の防止に努めるとともに危険因子の発見、軽減に努めました。
- ② インシデント・事故申出書件数1件（昨年度1件）、車両事故1件（昨年度2件）、ひやり報告書件数109件（昨年度167件）でした。今後より一層のリスク管理に努めます。
- ③ ひやり報告書では、食事時、水分補給時のムセの記入も行い、誤嚥や誤嚥性肺炎の危険性の把握をし、食事中の見守りの強化や食事形態の検討を行いました。
- ④ 消火訓練、地震・避難訓練、消防設備取扱い方法の研修を行い、ご利用者の安全を確保し、迅速且つ適切な対応方法を身につけると共に、ご利用者・職員の防災意識の向上を図ることができました。

5 職員の資質向上

- ① 県内外の研修会・園内の各種会議、専門委員会等により専門性や教養を高めると共に、対人接待や言葉遣い、身だしなみ等、接遇能力を高めながら人材の育成に努めました。
- ② 愛南町通所系事業所連絡会等へ参加し、他事業所との情報交換や地域の社会資源として関係機関との連携を図り、地域貢献ができるよう努めました。

指定介護予防通所介護事業・指定通所介護事業 デイサービスセンター自在

●介護度別利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	27年度
介 護 度 区 分	稼 動 日 数	30	31	30	31	29	31	30	31	28	28	31	361	362	
	要 支 援 1	54	48	56	59	58	56	62	50	40	46	42	50	621	
	要 支 援 2	132	135	114	120	109	108	98	107	109	111	105	1,381	1,395	
	要 介 護 1	151	162	170	179	177	165	172	169	170	140	161	149	1,965	
	要 介 護 2	98	101	94	89	76	92	120	108	115	117	132	130	1,272	
	要 介 護 3	91	74	73	82	86	95	107	125	122	104	78	99	1,136	
要 介 護 4	要 介 護 5	87	102	75	53	59	65	54	40	49	55	63	63	778	
	小 計	12	11	9	20	20	17	23	18	25	26	24	20	225	
男		92	98	105	112	113	133	162	162	164	157	164	172	1,634	
女		533	535	505	484	483	466	484	446	464	440	447	444	5,858	
利 用 者 数 合 計		625	633	610	596	596	599	646	608	628	597	611	616	7,365	
1 日 平 均 利 用 者 数		20.8	20.4	20.3	19.2	19.2	20.7	20.8	20.3	20.3	21.3	21.8	19.9	20.4	
稼 働 率		83.3	82.7	81.3	77.0	77.0	82.6	83.4	81.1	81.0	85.2	87.2	79.4	81.6	
稼 働 率		20.833	20.419	20.333	19.226	19.226	20.655	20.839	20.267	20.258	21.321	21.821	19.871	20.4017	
0.83333		0.81677	0.81333	0.76903	0.76903	0.82621	0.83355	0.81067	0.81032	0.85286	0.79484	0.81607	0.79867		

●介護度別サービス内容

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	27年度
入 浴 介 助 浴	予 予 防	186	180	199	173	178	165	170	148	147	155	153	155	2,009	2,177
	要 介 護	439	453	411	423	418	434	476	460	481	442	458	461	5,356	5,100
	迎 元	622	630	607	594	595	597	645	600	625	595	610	614	7,334	7,241
	送 送	623	632	609	595	594	596	643	606	624	594	611	613	7,340	7,273
	要 支 援 1	14	9	8	9	13	13	12	7	9	8	8	10	120	274
	要 支 援 2	91	103	98	72	78	73	75	66	76	66	65	66	929	1,058
要 介 護 1		107	117	121	139	134	118	125	109	94	102	104	104	1,395	1,539
要 介 護 2		74	82	74	66	60	70	104	93	98	101	105	102	1,029	964
要 介 護 3		78	67	61	75	73	78	88	117	108	82	74	84	985	882
要 介 護 4		85	99	70	52	59	64	53	39	49	53	62	63	748	726
要 介 護 5		12	11	9	20	20	17	21	18	24	25	24	20	221	105
合 計		461	488	441	433	437	433	478	465	473	429	440	449	5,427	5,548
(うち 機械浴)		24	36	29	24	36	37	44	34	45	46	50	50	455	301

機能訓練集計表

(H28/04/01～H29/03/31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	27年度
利 用 者 数	625	633	610	596	599	646	608	628	597	612	616	616	7,366	7,277
ヘルストローナン	150	140	147	150	160	165	163	143	151	127	140	176	1,812	1,714
ホットペッタク	285	269	260	245	237	224	256	211	214	223	215	216	2,855	3,591
マイクロサーミー	132	118	126	120	114	104	116	121	120	100	118	108	1,397	1,396
あんま器	252	246	262	250	238	231	244	224	237	226	222	262	2,894	2,858
ローリングベッド	46	31	39	42	46	54	52	41	45	25	29	38	488	436
滑車垂直運動	59	54	61	56	41	52	70	73	81	72	72	95	786	390
歩行訓練	426	460	428	432	409	386	416	415	404	375	411	440	5,002	5,004
自転車漕ぎ訓練	295	306	312	315	295	308	296	287	284	279	279	278	3,567	3,493
イーシーウォーカー	143	128	129	131	121	143	143	131	168	111	121	137	1,606	1,156
平行棒	54	42	43	29	35	47	62	61	84	62	66	67	652	360
音楽体操(1日3回)	1,423	1,411	1,456	1,413	1,370	1,387	1,322	1,290	1,379	1,228	1,291	1,347	16,317	16,809
口腔体操	494	525	531	517	507	494	491	448	493	436	456	492	5,884	5,870
筋力体操	430	415	444	441	431	437	303	403	331	390	393	426	4,844	4,611
作業療法	6	16	7	5	10	5	8	6	18	27	42	13	163	212
脳トレドリル	53	68	42	55	28	34	35	20	36	30	38	39	478	532
創作品活動	244	237	251	223	209	200	213	212	208	245	243	252	2,737	3,306
レクリエーション	607	579	547	568	564	572	613	584	597	539	587	593	6,950	7,023
合計	5,099	5,045	5,085	4,989	4,835	4,830	4,815	4,679	4,853	4,500	4,723	4,979	58,432	58,761

平成28年度 年間行事報告

月	日 程	行 事 等
4月	1日～3日	お花見ドライブ（松軒山）
	18日～24日	誕生会
5月	8日～14日	母の日 カーネーション作り
	22日～28日	誕生会
6月	5日～11日	クッキングセラピー（フルーツあん巻き作り）
	12日～18日・26日～30日	七夕飾り・短冊作り
	19日～25日	誕生会
7月	1日～7日	七夕祭り・（短冊、飾り付け・ミニカラオケ）
	18日～24日	そーめん流し
	25日～31日	誕生会
8月	14日～20日	納涼喫茶（かき氷）
	21日～27日	誕生会
9月	18日～24日	敬老会・誕生会
10月	16日～22日	運動会
	23日～29日	誕生会
	30日～31日	クッキングセラピー（いなり寿司作り）
11月	1日～5日	クッキングセラピー（いなり寿司作り）
	3日～9日	コスモスドライブ（城辺緑/御荘長月）
	23日	地域交流文化祭
	24日～30日	誕生会
12月	4日～10日	忘年会・誕生会 自在鍋
	19日～25日	クリスマス会
1月	8日～14日	新年会・誕生会
2月	1日～7日	節分（豆まき・カラオケ）
	8日～14日	梅見ドライブ
	19日～25日	誕生会 おでん屋台
3月	1日～7日	お雛様作り
	13日～19日	誕生会
	20日～26日	クッキングセラピー（ぼたもち作り）
毎月	随時	カレンダーづくり 作品づくり レクリエーション 脳トレ

平成28年度 職員研修・会議等、施設実習・研修・見学、広報

1. 職員研修・会議等

【職員研修】

年 月 日	研 修 名	研修先
平成28年5月17日	第30回 口腔ケア研究会	愛南町
平成28年5月18日	平成28年度 第1回通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
平成28年5月24日	総合事業移行に係る通所介護事業所説明会	愛南町
平成28年6月21日～24日	愛媛県認知症介護実践者研修（第1期）	松山市
平成28年7月15日	平成28年度 愛南町介護支援専門員・訪問・通所介護事業所合同連絡会	愛南町
平成28年7月19日	第31回 口腔ケア研修会	愛南町
平成28年7月30日	県老施協 第1回ディサービスセンター職員研修会	松山市
平成28年8月10日	愛媛県認知症介護実践者研修（第1期）	松山市
平成28年8月25日	社会福祉施設（高齢者関係）における安全管理に対する協議会	愛南町
平成28年9月20日	第32回 口腔ケア研修会	愛南町
平成28年9月26日	日本における医療安全のエビデンス	愛南町
平成28年10月25日～28日	愛媛県認知症介護実践者研修（第2期）	松山市
平成28年11月15日	第33回 口腔ケア研修会	愛南町
平成28年11月16日	平成28年度 第2回通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
平成28年11月17日	平成28年度 介護予防従事者研修会	宇和島市
平成28年12月9日	愛媛県認知症介護実践者研修（第2期）	松山市
平成28年12月15日	第4回在宅介護テーマ別講習会	松山市
平成29年1月16日	介護予防・日常生活支援総事業に関する説明会	愛南町
平成29年1月17日	第34回 口腔ケア研修会	愛南町
平成29年1月21日	平成28年度第2回ディサービスセンター職員研修会	松山市
平成29年2月21日	平成28年度 第3回通所系事業所連絡会（ひだまりの会）	愛南町
平成29年2月24日	平成28年度介護保険サービス事業者等に対する集団指導	西予市

【会議等】

年 月 日	会 議 名
隨時	サービス担当者会議 ケアカンファレンス 感染症予防委員会 リスクマネジメント委員会 口腔ケア委員会 災害対策委員会 衛生委員会
月1回	在宅サービス連絡会 デイサービス会議 身体拘束・高齢者虐待防止委員会 管理者会議 給食委員会 職員研修会 編集会議

2. 施設実習・研修・見学

【実習・研修】

年　月　日	来　所　者
平成28年4月	一本松小学校 大館先生研修
平成28年7月28日	南楽荘より 職員1名研修

【見学】

年　月　日	来　所　者
平成28年5月9日	吉田ケアマネ担当 家族1名・本人見学に来所。
平成28年8月4日	愛ミング 柴田ケアマネ担当 ケアマネ・家族1名・本人見学に来所。
平成28年8月11日	利用者家族2名見学に来所。
平成28年9月27日	愛ほっと事業所より3名 施設見学に来所。
平成29年1月4日	社協保田ケアマネ担当 家族1名・本人見学。
平成29年3月2日	包括山口ケアマネ担当 山口ケアマネ・本人見学。

3. 広報

毎　月	機関誌自在に「デイサービスセンターだより」寄稿
-----	-------------------------

4. その他

年　月　日	内　容
H28/07/22	消防設備説明（火災報知器板の説明）・消火訓練
H28/08/24	避難訓練（火災・地震想定）
H28/09/21	避難訓練（夜間）
H28/12/19	シエイクアウトえひめ（地震防災訓練）
H28/12/26	避難訓練（風水害想定・昼間）
H29/01/11	消防設備説明・消火訓練
H28/03/08	避難訓練（消防）

平成28年度 居宅介護支援事業所自在園事業報告書

法人の経営理念に基づき、ご利用者が住み慣れた愛南町で、その人らしく自立した生活を継続していくよう、ご利用者の有する力を活かし、身体的・心理的・社会的な状況を把握、居宅サービス計画の作成を支援することにより、適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、居宅サービス提供事業者、愛南町地域包括支援センター等との連絡調整に努めました。28 年度の活動についての詳細は以下の通りです。

1. ご利用者・ご家族の在宅における生活意向を考慮し、自立支援の視点に立ったケアプランを作成します

- ①ご利用者の意思を尊重し、ご利用者の自己実現や、生きがいを持ち、自分らしい生活を創っていくために、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めました。
- ②毎月 1 回以上居宅訪問を実施し、ご利用者の心身の状態、家族状況、環境等を把握し、ニーズや解決すべき問題等の課題分析を行い、ご利用者が自立した生活を送ることができるよう居宅介護サービス計画の作成に努めました。
- ③毎月 1 回以上訪問することで連絡を密にとり、ご利用者の経過の把握に努めました。
- ④毎月モニタリングを行い居宅サービス計画の目標に沿って、サービスの質が保たれているか、適切に提供されているか、管理や評価、記録を行いました。
- ⑤ご利用者の状態について定期的に再評価を行い、状態の変化等に応じて、居宅サービス計画の変更を行いました。要介護認定区分変更申請については 15 件実施しました。
- ⑥ご利用者の居宅において、本人、ご家族、関係サービス事業所参加のもとサービス担当者会議を実施し、情報、意見の交換を行いました。

2. プライバシーに配慮し情報を提供します

- ①地域のサービス事業者等に関するサービスの種類、内容、利用料等の情報を把握し、必要時には適切な情報提供を行いました。
- ②プライバシーに配慮しながら、必要な情報については居宅介護サービス事業者、及び各施設等へ必要な情報を提供しました。

3. 情報の共有化を図り、サービスの向上へつなげます

- ①介護支援専門員連絡会へ 6 回、愛南地域医療連携会議へ 4 回、愛南町ネットワーク懇談会へ 1 回参加を通し、愛南町包括支援センターとの連携を図りました。
- ②新規サービス利用時や、体調変化等による新サービス導入時、また介護保険認定更新時には、サービス担当者会議等の開催、必要時にはその都度きめ細かく連絡をとり、各関係機関、居宅介護サービス事業者等と情報の共有化を図りました。
- ③毎週 1 回、計 53 回居宅会議を開催し、事業所内で業務内容の検討、各サービス事業所の情報確認、介護保険改正情報、事例検討等を行うことでサービスの向上に努めました。

- ④毎月 1 回自在園の在宅部門担当者が集まり、在宅サービス連絡会を開催し、情報共有等について検討を行いました。
- ⑤地域密着通所介護の 2 施設の運営推進会議に運営推進委員として 4 回参加し、意見交換と連携について検討を行いました。
- ⑥南予地域の住民が適切な医療・介護・福祉・行政サービスのもとで安心して生活ができるよう、研修会等を通じて他職種が交流を深めるとともに、地域包括ケアシステムの構築および市町間での広域連携を行うための情報交換や共有を図ることを目的とした、連携なんよネットワークに 5 回参加し、11/6 には南予地域の看取りについての研修会を企画しました。
- ⑦今年度より介護支援専門員実務研修における見学実習の受け入れ施設となり 2/3、2/6、2/7 の 3 日間、2 名の見学実習を行いました。

4. 苦情に対して迅速に対応します

- ①ご利用者、ご家族の意思を尊重し、ご利用者の立場に立った居宅介護サービス計画作成に努めた結果、苦情はありませんでした。

5. 職員の資質向上に取り組みます

- ①施設内研修会 12 回、居宅内研修 12 回参加し、研鑽を重ねました。
- ②愛南町介護支援専門員連絡会へは 6 回、研修会には 2 回参加し研鑽しました。
愛南町主任介護支援専門員連絡会に 6 回参加し、「あいなんネット通信」を 2 回発行、愛南町介護関連サービス事業所一覧を作成、愛南町内の介護支援専門員へ配布することにより、介護支援専門員の活動支援を行いました。また、県で開催される介護支援専門員特別研修等に参加し研鑽を行いました。
- ③H28 年度に発足した愛媛県介護支援専門員協会の会員となり、研修会に参加し研鑽に努めました。

6. 新規利用者の受け入れに努めます

- ①28 年度のサービス計画作成利用者数は 1,504 名、1 ヶ月の平均利用者数は 125.3 名、27 年度の 1538 名と比較し 34 名、0.7% の減となりました。介護支援専門員 1 名あたりの平均利用数は 31.3 名でした。前年度と比較し、長期の入院者等があつたため、利用者数が減となりました。29 年度は愛南町地域包括支援センターや各サービス事業所等との連携を密にとり、新規利用者の受け入れに努めていきます。

7. 介護予防ケアマネジメントに取り組みます

- ①愛南町から委託を受け、介護予防ケアマネジメントに取り組んでいます。28 年度のご利用者は 288 名で、27 年度 302 名と比較し 14 名、5% の減となりました。介護支援専門員 1 名あたりの平均利用者数は 6 名でした。
愛南町でも、平成 29 年 4 月から新総合事業へ介護予防利用者の移行が実施されるため、愛南町で行われた総合事業移行にともなう研修に計 2 回参加し、4 月からの移行準備を行いました。今後も、総合事業に対応できる事業所づくりに努めています。

ケアプラン作成状況

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H27年度	増減
利用者人数	124	126	129	121	118	124	129	127	131	126	126	123	1504	1538	-34
介護支援専門員1名あたりの平均利用人数	31	31.5	32.3	30.3	29.5	31	32.3	31.8	32.8	31.5	31.5	30.8	31.3	32	-0.7

エリア別ケアプラン作成状況

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H27年度	増減	
御荘地区	要介護1	17	17	16	16	16	18	17	16	17	18	18	202	224	-22	
	要介護2	15	14	14	14	15	15	15	14	14	11	11	167	194	-27	
	要介護3	7	8	7	7	6	7	9	11	11	10	13	15	111	131	-20
	要介護4	11	10	11	8	8	6	4	7	7	6	6	92	77	15	
	要介護5	2	3	2	3	3	4	5	5	6	4	5	46	85	-39	
	合計	52	52	50	48	48	50	53	52	54	52	53	54	618	711	-93
城辺地区	要介護1	8	10	12	11	11	13	14	15	14	14	13	12	147	145	2
	要介護2	14	14	14	14	13	13	13	14	16	15	16	15	171	91	80
	要介護3	5	4	4	4	3	4	3	2	3	3	5	6	46	100	-54
	要介護4	6	4	6	4	4	3	3	4	4	3	3	3	47	49	-2
	要介護5	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	38	-35
	合計	34	33	37	33	31	33	33	35	37	35	37	36	414	423	-9
西海地区	要介護1	7	8	8	7	7	6	7	7	7	7	6	84	90	-6	
	要介護2	2	3	5	5	5	6	5	5	5	4	3	53	34	19	
	要介護3	3	3	1	2	2	2	3	2	2	1	2	2	25	60	-35
	要介護4	2	2	4	2	1	2	2	2	2	1	1	1	23	49	-26
	要介護5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	11	1
	合計	15	17	19	17	16	17	18	17	17	16	15	13	197	244	-47
一本松地区	要介護1	5	6	6	6	6	6	5	6	5	4	3	3	61	28	33
	要介護2	4	4	4	4	5	5	6	6	5	6	5	6	60	29	31
	要介護3	3	2	2	2	1	1	1	3	1	1	1	1	19	6	13
	要介護4	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	9	24	-15
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	-4
	合計	13	14	14	13	13	13	1	15	11	11	10	9	149	91	58
内海地区	要介護1	2	2	2	3	4	4	4	2	3	3	3	3	35	20	15
	要介護2	4	4	3	3	2	2	3	3	4	4	3	3	38	33	5
	要介護3	2	2	3	3	3	3	2	4	3	3	4	3	35	12	23
	要介護4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11	4	7
	要介護5	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	7	0	7
	合計	10	10	9	10	10	11	12	8	12	12	11	11	126	69	57
合計		124	126	129	121	118	124	129	127	131	126	126	123	1504	1538	-34

住宅改修実施状況

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	1	1	4	1	0	0	0	0	0	4	1	0	12
改修費	66,900	135,070	355,768	57,240	0	0	0	0	0	302,630	46,560	0	964,168

福祉用具購入状況

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	0	1	1	1	0	1	0	0	1	2	0	1	8
物品数	0	1	1	1	0	1	0	0	3	2	0	1	10
購入費	0	22,000	24,948	21,380	0	22,000	0	0	72,198	44,000	0	52,164	258,690

サービス利用者数

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	グループ	合計	H27年度	増減
4月	59	4	7	8	74	64	28	1	10	0	255	233	22
5月	58	4	7	9	77	63	27	2	10	0	257	222	35
6月	58	2	6	8	76	59	33	2	9	0	253	234	19
7月	54	3	6	6	73	56	31	2	9	0	240	234	6
8月	51	2	6	7	70	56	31	2	8	0	233	229	4
9月	54	3	13	7	76	57	32	1	9	0	252	297	-45
10月	29	3	15	7	78	60	34	2	9	0	237	224	13
11月	52	2	11	6	77	58	32	1	7	0	246	229	17
12月	54	2	13	6	79	62	31	2	7	1	257	240	17
1月	50	1	13	6	80	58	33	1	7	1	250	244	6
2月	49	2	13	6	73	58	32	2	7	0	242	255	-13
3月	51	2	14	6	82	61	38	2	6	0	262	265	-3
合計	619	30	124	82	915	712	382	20	98	2	2984	2906	78

(実人数)

サービス利用単位数

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	通所リハ	通所介護	用具貸与	短期生活	短期療養	認知症介護	グループ	合計	H27年度	増減
4月	366,911	12,340	65,890	64,301	402,415	78,441	251,992	10,806	105,058	0	1,358,154	1,371,695	-13,541
5月	363,587	11,106	59,531	65,540	428,279	72,457	236,495	20,723	100,271	0	1,357,989	1,448,990	-91,001
6月	345,644	7,404	51,590	56,979	410,798	63,760	333,002	10,075	87,252	0	1,366,504	1,408,833	-42,329
7月	326,902	8,638	51,521	57,493	397,996	59,263	301,921	8,268	84,773	0	1,296,775	1,494,872	-198,097
8月	283,754	8,636	55,506	61,108	396,820	59,478	290,887	5,972	80,491	0	1,242,652	1,465,829	-223,177
9月	281,291	8,638	66,284	56,413	409,851	66,452	294,707	1,319	86,709	0	1,271,664	1,435,956	-164,292
10月	327,203	12,340	57,941	46,867	439,338	64,765	320,091	13,683	65,513	0	1,347,741	1,455,688	-107,947
11月	287,967	8,638	40,287	59,588	430,412	65,903	315,978	3,888	58,144	0	1,270,805	1,319,437	-48,632
12月	294,122	7,404	58,061	56,770	453,264	70,828	321,204	14,166	63,890	1772	1,341,481	1,364,745	-23,264
1月	311,795	4,936	53,520	54,323	435,145	68,765	335,843	3,704	49,600	2658	1,320,289	1,255,499	64,790
2月	314,663	7,404	56,808	43,634	425,327	68,765	285,314	10,996	44,385	0	1,257,296	1,192,718	64,578
3月	334,714	4,936	52,317	47,652	443,095	75,691	365,873	20,214	43,805	0	1,388,297	1,222,731	165,566
合計	#####	102,420	669,256	670,668	#####	814,568	#####	123,814	869,891	4430	15,819,647	16,436,993	-617,346

(1単位は10円)

介護予防ケアプラン作成状況

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	H27年度	増減
旧御莊	要支援1	2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	17	12	5
	要支援2	9	9	9	9	7	6	6	5	5	6	4	5	80	93	-13
旧城辺	要支援1	3	3	4	5	5	5	5	3	4	4	4	4	49	24	25
	要支援2	5	5	4	4	5	5	4	6	4	5	5	5	57	77	-20
旧西海	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	-16
	要支援2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	21	17	4
旧内海	要支援1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	7	0	7
	要支援2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0	9	20	-11
旧一本松	要支援1	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	8	0	8
	要支援2	4	3	3	3	3	4	4	3	4	3	3	3	40	43	-3
合 計		26	24	26	28	24	24	23	22	22	23	23	23	288	302	-14

サービス利用人数

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	介護予防訪問介護			介護予防通所リハ		介護予防通所介護		介護予防短期入所		用具貸与	訪問看護	合 計	H27年度	増減
	I	II	III	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2					
4月	4	2	4	1	0	2	15	0	2	13	4	47	37	10
5月	4	2	3	1	0	4	14	0	2	16	4	50	35	15
6月	4	2	3	1	0	4	12	0	0	13	4	43	37	6
7月	6	1	2	1	0	5	13	0	1	13	4	46	41	5
8月	4	3	2	1	0	6	12	0	1	12	3	44	39	5
9月	4	3	2	1	0	6	11	0	2	11	3	43	37	6
10月	3	3	0	1	0	5	11	0	1	11	3	38	36	2
11月	3	3	1	1	0	4	12	0	0	11	3	38	41	-3
12月	3	2	2	1	0	4	13	0	1	10	3	39	39	0
1月	4	1	2	1	0	4	13	0	1	9	3	38	37	1
2月	4	2	2	1	0	5	12	0	0	9	3	38	42	-4
3月	4	2	1	1	0	5	11	2	0	9	3	38	39	-1
合 計	47	26	24	12	0	54	149	2	11	137	40	502	460	42

サービス利用単位数

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	介護予防訪問介護			介護予防通所リハ		介護予防通所介護		介護予防短期入所		用具貸与	訪問看護	合 計	H27年度	増減
	I	II	III	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2					
4月	5,072	4,670	14,816	2,481	0	3,294	50,655	0	3,415	4,968	15,942	105,313	82,269	23,044
5月	4,672	4,670	11,112	2,481	0	6,588	47,278	0	3,111	6,168	11,173	97,253	78,389	18,864
6月	4,672	4,670	11,112	2,481	0	6,588	40,524	0	0	4,968	12,341	87,356	83,459	3,897
7月	7,208	2,335	7,408	2,481	0	8,235	43,511	0	4,141	4,968	10,404	90,691	81,864	8,827
8月	4,672	7,005	7,408	2,481	0	9,882	40,524	0	4,141	3,958	9,507	89,578	91,395	-1,817
9月	4,672	7,005	7,408	2,481	0	9,882	36,817	0	6,896	3,408	9,380	87,949	87,253	696
10月	3,504	7,005	0	2,481	0	8,235	36,817	0	2,388	3,508	11,868	75,806	92,777	-16,971
11月	3,504	7,005	3,704	2,481	0	6,588	40,524	0	0	3,458	9,588	76,852	92,094	-15,242
12月	3,504	4,670	7,408	2,481	0	6,588	43,511	0	4,141	2,908	13,288	88,499	86,691	1,808
1月	4,672	2,335	7,408	2,481	0	6,588	43,511	0	4,141	2,708	8,774	82,618	84,174	-1,556
2月	4,672	4,670	7,408	2,481	0	8,235	40,524	0	0	3,008	11,868	82,866	98,283	-15,417
3月	4,672	4,670	3,704	2,481	0	8,235	36,817	2,658	0	2,710	10,032	75,979	93,129	-17,150
合 計	55,496	60,710	88,896	29,772	0	88,938	501,013	2,658	32,374	46,738	134,165	1,040,760	1,051,777	-11,017

サービス事業所紹介状況

訪問介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護を位置付けた計画数	59	58	58	54	51	54	59	52	54	50	49	49	647
紹介率最高法人計画数 そよかぜ	16	15	15	15	13	15	15	16	17	15	15	16	183

訪問入浴

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問入浴を位置付けた計画数	4	4	2	3	2	3	3	2	2	1	2	1	29
紹介率最高法人計画数 愛南町社協訪問入浴	4	4	2	3	2	3	3	2	2	1	2	1	29

訪問看護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問看護を位置付けた計画数	17	16	15	12	12	13	15	11	13	13	13	13	163
紹介率最高法人計画数 ラボール訪問看護	7	7	6	6	6	5	7	6	4	4	4	4	66

通所介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通所介護等を位置付けた計画数	74	77	76	73	70	76	78	77	79	80	73	74	907
紹介率最高法人計画数 デイサービスセンター自在	36	39	38	35	33	39	39	39	38	42	40	41	459

通所リハビリ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通所リハビリを位置付けた計画数	8	9	8	7	7	7	7	6	6	6	6	6	83
紹介率最高法人計画数 なんぐん館	8	9	8	7	7	7	7	6	6	6	6	6	83

短期入所生活介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
短期入所生活介護を位置付けた計画数	28	27	33	31	31	32	34	32	31	33	32	36	380
紹介率最高法人計画数 自在園	20	18	19	18	18	20	21	18	17	17	18	22	226

短期入所療養介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
短期入所療養介護を位置付けた計画数	1	2	2	2	2	1	2	1	2	1	2	2	20
紹介率最高法人計画数 なんぐん館	1	2	2	2	2	1	2	1	2	1	2	2	20

福祉用具貸与

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉用具貸与を位置付けた計画数	64	63	59	56	56	57	60	58	62	58	58	61	712
紹介率最高法人計画数 福岡メディカル	40	41	40	36	36	38	41	40	43	40	41	42	478

認知症対応型通所介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認知症対応型通所介護を位置付けた計画数	10	10	9	9	8	9	9	7	7	7	7	6	98
紹介率最高法人計画数 結いじょうへん・みしよう	10	10	9	9	8	9	9	7	7	7	7	6	98

認知症対応型共同生活介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認知症対応型共同生活介護を位置付けた計画数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
紹介率最高法人計画数 みしようの里	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2

	研修　会議	研修・会議場所
H28年4月4日	居宅会議	自在園居宅
4月11日	在宅サービス連絡会	デイ自在
4月14日	居宅会議	自在園居宅
4月15日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	城辺保健センター
4月18日	居宅会議	自在園居宅
4月20日	連携南予連絡会	宇和島地方局(中尾)
4月27日	居宅研修	自在園居宅
	居宅会議	自在園居宅
5月2日	居宅会議	自在園居宅
5月9日	居宅会議	自在園居宅
5月13日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
	愛南町総合支援事業に関わる事業所説明会	愛南町庁舎
5月16日	在宅サービス連絡会	デイ自在
5月17日	口腔ケア研修会	城辺保健センター(竹村)
5月18日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
5月21日	愛媛県介護支援専門員協議会(総会・発足会)	アイテムえひめ(中尾)
5月23日	居宅会議	自在園居宅
5月30日	居宅会議	自在園居宅
6月6日	居宅会議	自在園居宅
6月10日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
6月15日	居宅会議	自在園居宅
6月15日	在宅サービス連絡会	デイ自在
6月20日	居宅会議	自在園居宅
6月27日	居宅研修	自在園居宅
	居宅会議	自在園居宅
7月4日	居宅会議	自在園居宅
7月5日	愛南町地域連携会議	愛南町庁舎
7月6日	連携南予連絡会	南予地方局(中尾)
7月11日	居宅会議	自在園居宅
7月15日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
7月19日	居宅会議	自在園居宅
	在宅サービス連絡会	デイ自在
	口腔ケア研修会	愛南町庁舎
7月25日	居宅研修	自在園居宅
	居宅会議	自在園居宅
8月1日	居宅会議	自在園居宅
8月8日	居宅会議	自在園居宅
8月9日	認知症の人の看取りについて	愛媛県総合福祉会館(中尾)
8月15日	居宅会議	自在園居宅
8月18日	在宅サービス連絡会	デイ自在
8月19日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
8月22日	居宅研修	自在園居宅
	居宅会議	自在園居宅
9月1日	愛南町地域連携会議	愛南町庁舎
9月5日	居宅会議	自在園居宅
9月12日	居宅会議	自在園居宅
9月13日	あいなんの里運営推進会議	あいなんの里(中尾)
9月14日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
9月16日	在宅サービス連絡会	デイ自在
9/17~19	主任介護支援専門員研修	愛媛県総合福祉会館(竹村)
9月20日	口腔ケア研修会	城辺保健センター
9月22日	リハプラト・愛南運営推進会議	リハプラト・愛南(竹村)
9月23日	居宅会議	自在園居宅
9/24.25	主任介護支援専門員研修	愛媛県総合福祉会館(竹村)
9月26日	居宅研修	自在園居宅
	居宅会議	自在園居宅
9月30日	介護支援専門員スキルアップ研修会	久万高原町役場(中尾)
10月1日	介護支援専門員スキルアップ研修会	久万高原町役場(中尾)
10月3日	居宅会議	自在園居宅

10/8～10	主任介護支援専門員研修	愛媛県総合福祉会館(竹村)
10月11日	居宅会議	自在園居宅
10月18日	居宅会議 居宅研修	自在園居宅 自在園居宅
10月18日	在宅サービス連絡会	デイ自在
10/22～23	主任介護支援専門員研修	愛媛県総合福祉会館(竹村)
10月24日	居宅会議	自在園居宅
10月29日	主任介護支援専門員研修	愛媛県総合福祉会館(竹村)
10月30日	主任介護支援専門員研修	愛媛県総合福祉会館(竹村)
11月1日	愛南町地域連携会議	愛南町庁舎
11月2日	連携南予連絡会	南予地方局(中尾)
11月7日	居宅会議	自在園居宅
11月11日	愛南町介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
11月14日	居宅会議	自在園居宅
11月14日	自殺対策者研修会	南予地方局(武久)
11月15日	口腔ケア研修会	城辺保健センター
11月16日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
11月17日	介護予防従事者研修会	南予地方局(竹村・武久)
11月21日	居宅会議	自在園居宅
	居宅研修	自在園居宅
11月25日	愛媛権利擁護セミナー	御荘文化センター(竹村・武久)
11月28日	居宅会議	自在園居宅
12月4日	医療・介護関係者研修会	八幡浜庁舎(中尾)
12月8日	介護支援専門員実務研修における見学実習指導者等説明会	愛媛県庁舎(中尾)
12月9日	居宅会議	自在園居宅
12月12日	在宅サービス連絡会	デイ自在
12月13日	居宅会議	自在園居宅
12月19日	居宅研修 居宅会議	自在園居宅 自在園居宅
12月20日	高次脳機能障害支援・関係者研修	南予地方局(竹村)
12月26日	居宅会議	自在園居宅
1月4日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
1月12日	居宅会議 口腔ケア研修会打ち合わせ	自在園居宅 愛南町庁舎
1月18日	居宅会議 居宅研修	自在園居宅 自在園居宅
1月19日	口腔ケア研修会	城辺保健センター
1月25日	居宅会議	自在園居宅
2月1日	居宅会議	自在園居宅
2月5日	口腔ケア研修会	城辺保健センター
2月5日	愛南町介護支援専門員研修会	愛南町庁舎
2月8日	居宅会議	自在園居宅
2月9日	愛南町主任介護支援専門員連絡会	愛南町庁舎
2月16日	居宅会議	自在園居宅
2月22日	居宅会議 居宅研修	自在園居宅 自在園居宅
	愛南町地域連絡会	愛南町庁舎
2/29	居宅会議	自在園居宅
3月2日	愛南町介護支援専門員研修会	愛南町庁舎
3月9日	居宅会議	自在園居宅
3月10日	連携南予連絡会	南予地方局(中尾)
3月14日	居宅会議	自在園居宅
3月15日	口腔ケア研修会	城辺保健センター
3月22日	居宅会議 居宅研修	自在園居宅 自在園居宅
3月28日	居宅会議	自在園居宅

認知症対応型共同生活介護事業所
28年度 グループホームみしょうの里事業報告書

人格を尊重したサービスの提供、自立支援、生きがいづくりを基本方針として、家庭環境の中、安心した生活が送れるよう支援しました。詳細については、以下の通りです。

1 個別ケアについて

ご利用者一人ひとりとコミュニケーションを図り、その人と向き合うことで思いや気持ちを理解するよう努め、行動や言動を見守り安全に安心して暮らせるよう支援させていただきました。高齢化に伴う認知症の進行や悪化もみられますが、その人の持つうる能力や自主性を生かした生活支援ができました。

2 生きがいへの支援について

ご利用者一人ひとりの「できる」ことに目を向け家事仕事（食事の下ごしらえ、洗濯たたみ、掃き掃除等）、本を読んだり歌を唄ったり、その人のできることや得意なことを支援し、役割を持つことで生きがいや楽しみのある暮らしを継続していただけるよう努めました。また月一回のはまゆう乳幼児保育所や御荘保育所の園児との交流を楽しみにしておられ、7月と12月には、ご利用者と職員がはまゆう乳幼児保育所を訪問し、大勢の子どもたちと触れ合うことで生き生きとした表情や笑顔が見られました。

3 ご利用者への言葉かけについて

尊厳や感謝の気持ちを大切にし、日常的な挨拶や「ありがとう」「助かります」「嬉しい」といった心地よい言葉がけを心掛けました。しかし、日常的な関わりの中で、時として強い口調になったり、感情的な言い方になることもあります。ご利用者へ不快な思いをさせてしまうこともあったため、言葉を発する前に一呼吸おいて冷静さを保ち笑顔で対応できるよう努め、ご利用者との信頼関係を築いていきたいと思います。

4 ご家族との関わりについて

ご利用者9名全員の方に月平均24回33名、年間392名の面会がありました。来訪時にはご利用者の体調や様子を伝えることで、ご家族との連携を図り受診時にはご協力をいただきご利用者との交流や繋がりを支援できたと思います。御荘夏祭りには5家族17名、クリスマス会には4家族5名の方と共に地域の方と一緒に楽しいひとときを過ごすことができました。またお盆やお正月には外出や外泊でご家族と一緒に自宅で、ゆっくりと過ごされたご利用者もおられます。これからも、ご家族との連携やご協力をいただきながら、関わりを大切にしていきたいと思います。

5 地域との交流について

御荘夏祭り（35名）、地方祭（7団体）、クリスマス会（22名）、避難訓練（10月7名、2月7名参加）等、地域の方々のご協力をいただきながら交流できました。またご利用者の知人の方も訪ねて来られて交流を図ったり、お花見や忘年会等に一緒に外出し、楽しく過ごされたご利用者もおられます。

町内のグループホームや小規模多機能職員、地域包括支援職員の方との年5回の集まりで情報交換の場を持ち交流することができます。その内の2回は警察署生活安全課の職員を招き、行方不明者が発生した時や不審者への対応を学ぶことができ、有意義な場となっています。また近くの公民館で開催された出前講座に参加し、「認知症の方への関わり方」について講演していただき地域住民の方やご家族、職員共に学ぶことができました。これからも地域や行政の方との交流を深め、繋がりが途絶えることなく日常的な関わりが持てるよう今後も努力していきたいと思います。

6 ケアプラン作成について

3ヶ月に一度のケアプランの見直しや1ヶ月毎のモニタリングをおこないました。面会を兼ねてご家族に参加していただきたり、電話等で要望や希望をお聞きし、ご利用者本人やご家族の思い等をプランの中に活かせるよう努力しました。今後はアセスメントの重要性やご利用者一人ひとりのニーズをしっかりと捉え、ケアプランに反映させ、その人らしい独自のケアプランとなるよう努めていきたいと思います。

7 健康管理について

毎日のバイタルチェックや日々の関わりの中で体調を把握しながら健康管理に努めました。しかし3名のご利用者が肺炎や転倒による骨折等で入院となりました。嚥下機能の低下から、食事中のむせ込みや誤嚥の危険性が大きくなり、誤嚥性肺炎へと繋がるため、食事時の嚥下状態に合わせた声かけ介助、正しい姿勢の確保により誤嚥防止に努めています。また筋力低下の予防や安全確認、見守り等目配り気配りにより、転倒予防に努め、状態に応じた早目の対応に心掛けたいと思います。

8 避難訓練について

地域の方にご協力していただき10月には日中の火災を想定し、携帯電話からの通報訓練及び消火訓練と、地震・津波を想定した避難訓練をおこないました。2月には夜間の火災を想定し、火災発生場所を変えての避難訓練及び消火訓練を実施しました。また避難訓練時には愛南消防署より2名に来訪していただき、避難状況の確認及び講評を受け、今後の検討を進める上で大変参考になりました。いつ起こるかわからない火災や災害は不安や心配等もありますが、日頃から防災に対する意識を高め、訓練を重ねることにより冷静な判断力を身につけていきたいと思います。

*来年度は新施設移転により2ユニットへ増床され、これまで以上に家庭的な環境のもと認知症状の緩和や悪化の防止を図り、人格を尊重し、常にご本人の立場に立ったサービスの提供に努めています。また職員も認知症ケアのスキル、資質、能力の向上に努め「愛される信頼されるホームづくり」に取り組んでいきたいと思います。

介護度・年齢別利用者の状況

平成29年4月1日調査

年齢 介護度	75~79	80~84	85~89	90~94	計
要介護1	1	1			2
要介護2		1	1		2
要介護3		1		2	3
要介護4	1			1	2
要介護5					0
計	2	3	1	3	9

※平均年齢 84歳

※平均介護度 2.5

介護度別利用者状況

平成29年4月1日調査

月	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計	
	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数	人	日数
4	1	30	2	60	3	90	2	60	1	30	9	270
5	1	31	2	62	3	93	2	62	1	31	9	279
6	1	30	3	90	2	60	2	60	1	30	9	270
7	1	31	3	93	2	62	2	62	1	31	9	279
8	2	62	3	93	1	31	2	62	1	11	9	259
9	2	59	3	90	1	30	2	60	1	30	9	269
10	2	52	3	93	1	31	2	62	1	31	9	269
11	2	60	3	90	1	30	2	60	1	30	9	270
12	2	62	3	93	2	53	1	31	1	31	9	270
1	3	89	3	93	2	47	1	31	1	2	10	262
2	3	84	3	84	2	56	1	28	0	0	9	252
3	2	62	2	62	3	93	2	56	0	0	9	273
計	22	652	33	1003	23	676	21	634	10	257	109	3222

☆28年度 退居者1名（自在園へ1名入所） 入院者3名ありました。

☆28年度 「短期利用認知症対応型共同生活介護」男性利用者1名受け入れをおこないました。

面会・外出・外泊状況

平成29年4月1日 調査

月	面会			外出		外泊	
	入居者実数	回数	人員	通院	一般	人数	泊数
4	9	22	29	11	21	0	0
5	9	24	35	3	16	0	0
6	9	23	26	7	3	0	0
7	9	24	28	16	4	0	0
8	9	32	53	13	6	1	3
9	9	24	27	9	10	0	0
10	9	23	31	6	17	0	0
11	9	25	34	7	6	0	0
12	9	30	40	6	14	1	2
1	9	25	34	9	5	0	0
2	9	17	25	6	5	0	0
3	9	24	30	8	0	0	0
合計	108	293	392	101	107	2	5
月平均	9.0	24.4	32.7	8.4	8.9	0.2	0.4

①面会について

入居者9名の方に年間 293回・392人、毎月32.7人の面会がありました。

ご家族とのつながりを大切にし、呼びかけ等を行いながら支援させていただきました。

②外出について

年間を通して、通院は101名です。一般の外出は107名です。

インシデント・事故の状況

平成29年4月1日 調査

月	転倒	打撲	ずり落ち	誤嚥	行方不明	無断外出	その他	計
4								0
5								0
6					1			1
7								0
8								0
9								0
10								0
11								0
12	1							1
1		1						1
2								0
3	1							1
計	2	1	0	0	1	0	0	4

*総計では4件です。(昨年は1件)

同じご利用者のインシデント・事故が3件もあり、また2件の転倒が発生し骨折に繋がる事故となりました。居場所や安全確認、見守り等で安全、安心な生活が送れるよう気を引き締めて支援していきたいと思います。

*畑の利用状況(収穫野菜)

人参・大根・きゅうり・かぼちゃ・茄子・トマト・ピーマン・スイカ・キヌサヤ・グリンピース
玉ねぎ・ネギ・さつまいも・じゃがいも他

*尾崎理事様・・年間を通して畑の整地や草刈り、除草剤散布等お忙しい中、お世話になりました。

*季節の新鮮な野菜を収穫できる楽しみや、調理をし味合う喜びをご利用者も満足されていました。

屋外レクリエーション実績報告

平成29年4月1日 調査

月	日	催し	場所	利用者(人数)
4	2	散歩	土手・ホーム周辺	6
	8	花祭り	観自在寺	2
	9	お花見	B&G前 天狗公園	7
	28	鯉のぼり見物	職員宅	4
5	8	南宇和カラオケ愛好会交流会	自在園	3
	12	ドライブ(藁取り)	柏方面	3
	22	風車見物	柏スーパー林道	6
	24	参拝	観自在寺	1
6	8	芋挿し	畑(ホーム内)	2
	19	愛媛民謡同好会・城辺輪の会交流会	自在園	3
7	8	訪問交流会	はまゆう乳幼児保育所	4
	17	南宇和カラオケ愛好会交流会	自在園	2
8	8	盆踊り大会	自在園	4
	21	御荘夏祭り・花火見物	みしょうの里庭	7
9	7	外食	サンパール	6
	7	ドライブ(紫電改見学)	馬瀬山	6
	24	運動会	はまゆう乳幼児保育所	3
	24	散歩	土手・ホーム周辺	4
10	1	運動会	自在園	5
	1	買い物	しんばし	1
	4	機関誌配り	地域周辺	1
	8	運動会	御荘保育所	3
	8	ドライブ	町内	1
	10	芋堀り	畑(ホーム内)	3
	13	徳弘様書道展	DE・あい・21	5
	16	南宇和カラオケ愛好会交流会	自在園	3
11	23	自在園文化祭	自在園	5
12	3	御荘保育所生活発表会	御荘保育所	3
	9	訪問交流会	はまゆう乳幼児保育所	5
	11	西海歌謡集いの会交流会	自在園	2
	26	もちつき	自在園	2
1	1	初詣	八幡神社	1
	14	お正月飾り片づけ	八幡神社	1
2	21	ドライブ	松軒山	2
合計				116

研修・見学の状況

平成29年4月1日 調査

月	日	来訪者	人員
4	18	松山家庭裁判所（宇和島支部）堀尾様 井関フミヲさん調査	1
	19	御荘保育所来訪	7
5	11	高齢者支援課木下様（中西和美さん認定調査）	1
	13	はまゆう乳幼児保育所来訪	7
	18	御荘保育所来訪	7
	24	高齢者支援課福原様（吉田ツルミさん認定調査）	1
	26	第61回運営推進会議	5
6	1	尾崎春夫理事（畠の整地）	1
	10	はまゆう乳幼児保育所来訪	7
	11	吉田町より山内様他施設見学	4
	16	長野Dr回診	1
	20	木田様	1
	29	外部評価調査員	2
7	14	高齢者支援課福原様（井関フミヲさん認定調査）	1
	17	あいなん不動産武久様ご夫婦、兵庫県より清水様ご夫婦	4
	20	第62回運営推進会議	4
	26	御荘保育所来訪（ソーメン流し）	8
8	16	地域より（御荘）田中様	1
	21	御荘夏祭り	75
	25	御荘保育所来訪	8
	28	地域より（御荘）福田様	1
9	13	御荘保育所来訪	7
	13	地方局地域福祉課生活保護担当青陽様（井関フミヲさん訪問調査）	1
	24	地域より（御荘）田中様	1
	26	第63回運営推進会議	4
10	8	尾崎春夫理事（畠の整地）	1
	10	尾崎春夫理事（除草剤散布）	1
	14	はまゆう乳幼児保育所来訪	7
	14	（株）吉田宅建不動産石野様・伊藤様ご夫婦施設見学	3
	18	御荘保育所来訪	7
	21	日本赤十字奉仕団御荘支部	13
	28	日中火災想定避難訓練	7
	28	高齢者支援課徳永様（山口ヒマ子さん認定調査）	1
	28	高齢者支援課四鹿様（寺岡ノブコさん認定調査）	1
11	11	はまゆう乳幼児保育所来訪	7
	15	御荘保育所来訪	8
	16	地域より（御荘）田中様	1
	17	尾崎春夫理事（畠の草刈り他）	1
	29	第64回運営推進会議	4
12	20	クリスマス会	26
1	4	地域より（御荘）田中様	1
	17	第65回運営推進会議	4
	30	高齢者支援課木下様（中村盛正・春代さん認定調査）	1
2	21	長野Dr回診	1
	28	夜間火災想定避難訓練	7
3	1	地域より（御荘）坂本様	1
	21	第66回運営推進会議	3
	23	地域より（御荘）田中様	1
	26	新施設内覧会	59
	27	地域より（御荘）サン美容師	1
	29	シルバー人材センター	2
合計			329

備品の整備及び修繕の状況

平成29年4月1日 調査

月	日	項目	業者名
4	13	電気温水器メーター交換	四国電力
	16	防災用ヘルメット	アスクル
	22	換気扇外フード取り付け	西崎電気水道
	25	玄関チャイム修理	福岡メディカル
5	4	浄化槽清掃	滝野産業
	11	庭木の消毒	リョッカ
	25	浄化槽点検	滝野産業
	27	網戸張替え修理	松本トーヨー住器
	30	水漏れ工事	西崎電気水道
6	17	庭木の剪定	リョッカ
7	13	テレビの点検	宮下テレビサービス
8	1	浄化槽清掃	滝野産業
	18	庭木の剪定・消毒・草引き	リョッカ
	24	浄化槽点検	滝野産業
	29	オーブンレンジ購入	宮下テレビサービス
9	9	消防設備保守点検	四国消防設備
10	4	公用車車検	御荘マツダ
11	1	汲み取り	滝野産業
	2	離れ家のアンテナ破損部分撤去	宮下テレビサービス
	17	浄化槽点検	滝野産業
12	13	食器乾燥機購入	宮下テレビサービス
1	16	ペダル漕ぎ2台購入	福岡メディカル
	19	浴槽用すべり止めマット	福岡メディカル
2	2	浄化槽清掃	滝野産業
	8	加湿器購入	宮下テレビサービス
	10	センサーマットデモ機設置	福岡メディカル
	16	水銀血圧計のゴム球修繕	福岡メディカル
3	14	センサーマット1台購入	福岡メディカル
	14	血圧計（マンシェット）購入	福岡メディカル
	15	消防設備保守点検	四国消防設備
合計		30件	

平成28年度 介護事故防止(リスクマネジメント)委員会
身体拘束・高齢者虐待防止委員会 実績報告

■介護事故防止(リスクマネジメント)委員会

月日	参加人数	会議	内 容
4/11	14名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 平成27年度「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計結果各様式と処理方法について
4/22	14名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 平成27年度「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計結果各様式と処理方法について
5/16	12名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
5/23	15名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
6/15	12名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 新聞記事「天声人語：にやりほっと」
6/24	12名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 新聞記事「天声人語：にやりほっと」
7/19	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
7/25	15名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
8/05	75名	職員研修会	平成28年度(4月～6月) 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計報告 「特別養護老人ホームのケア環境の変化」について
8/18	12名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
8/25	15名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
9/16	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
9/23	15名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
10/18	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」上半期集計報告
10/24	16名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告 「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」上半期集計報告
11/08	69名	職員研修会	「介護事故防止、身体拘束・高齢者虐待防止について」グループワーク
11/14	14名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
11/24	14名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
12/12	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
12/22	15名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
1/16	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
1/23	16名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
2/16	12名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
2/23	15名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
3/14	13名	ケアサービス会議(多床室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告
3/22	16名	ケアサービス会議(個室)	「インシデント・事故申出書」「ひやり報告書」集計、検証結果報告

※毎月、各ユニットで検証し再発防止に努め、検証内容についてはケアサービス会議にて報告した。

■評価・反省

平成28年度の「インシデント・事故申出書」の件数は21件(そのうち受診は11件)、車両事故は1件でした。誤薬が8件発生しており、新たに各ユニットへ薬剤トレイを設置。再度、投薬時に名前を声に出して確認することや、複数人で複数回チェックするよう徹底した。「ひやり報告書」の件数は627件でした。内容としては外傷が159件、打撲が102件あり、職員が利用者の些細な変化や異常を気付く力が高まったこともあるが、高齢者の心身状況などを考慮した丁寧な介護、合わせて介護技術の向上が必要であると思われる。

■身体拘束・高齢者虐待防止委員会

月日	参加人数	会議	内 容
4/11	14名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 介護記録の不適切用語について
4/22	14名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 介護記録の不適切用語について
5/16	12名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 介護記録の不適切用語について
5/23	15名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 介護記録の不適切用語について
6/15	12名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 介護記録の不適切用語について
6/24	12名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 介護記録の不適切用語について
7/08	73名	職員研修会	養介護施設従事者による高齢者虐待の対応（講義・グループワーク）
7/19	13名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 介護記録の不適切用語について 3. 高齢者虐待事例演習
7/25	15名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 介護記録の不適切用語について 3. 高齢者虐待事例演習
8/18	12名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待事例演習
8/25	15名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待事例演習
9/16	13名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待に該当する具体的な行為について（Q & A） ・身体的虐待に関連する行為
9/23	15名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待に該当する具体的な行為について（Q & A） ・身体的虐待に関連する行為
10/18	13名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待に該当する具体的な行為について（Q & A） ・介護・世話の放棄・放任（ネグレクト）に関連する行為
10/24	16名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待に該当する具体的な行為について（Q & A） ・介護・世話の放棄・放任（ネグレクト）に関連する行為
11/08	69名	職員研修会	「介護事故防止、身体拘束・高齢者虐待防止について」グループワーク
11/14	14名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待に該当する具体的な行為について（Q & A） ・心理的虐待に関連する行為・性的虐待に関連する行為
11/24	14名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待に該当する具体的な行為について（Q & A） ・心理的虐待に関連する行為・性的虐待に関連する行為
12/12	13名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待に該当する具体的な行為について（Q & A） ・経済的虐待に関連する行為
12/22	15名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待に該当する具体的な行為について（Q & A） ・経済的虐待に関連する行為
1/16	13名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待に該当する具体的な行為について（Q & A） ・「緊急やむを得ない」場合以外の身体拘束に関連する行為
1/23	16名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 高齢者虐待に該当する具体的な行為について（Q & A） ・「緊急やむを得ない」場合以外の身体拘束に関連する行為
2/16	12名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 不適切用語について
2/23	15名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 不適切用語について
3/14	13名	ケアサービス会議(多床室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 平成28年度 高齢者の権利擁護に関する研修会の報告について ・高齢者虐待の防止～適切なケアの実践のために～
3/22	16名	ケアサービス会議(個室)	1. 身体拘束・高齢者虐待と考えられる事例について 2. 平成28年度 高齢者の権利擁護に関する研修会の報告について ・高齢者虐待の防止～適切なケアの実践のために～

平成 28 年度 感染症予防委員会報告書

1 委員会・研修会等

H28. 04. 11 (14:30～ 15:30)	ケアサービス会議	14 名	・平成 27 年度感染症発症者数 ・その他
H28. 04. 22 (10:00～ 11:30)	管理者会議	16 名	・感染状況の報告 ・マスク着用中止について
H28. 05. 07 (10:30～ 10:50)	第 1 回委員会	6 名	・マスクについて ・環境衛生について ・その他
H28. 05. 16 (14:30～ 15:00)	ケアサービス会議	12 名	・食中毒について
H28. 06. 09 (18:30～ 19:50)	職員研修会	80 名	・食中毒について (外部講師)
H28. 06. 15 (14:30～ 14:50)	ケアサービス会議	12 名	・熱中症について
H28. 06. 16 (18:30～ 19:40)	新規採用職員研修会	2 名	・感染症について ・食中毒について
H28. 08. 01 (10:30～ 10:50)	第 2 回委員会	7 名	・ヘルパンギーナについて ・その他
H28. 08. 18 (14:30～ 15:05)	ケアサービス会議	13 名	・ヘルパンギーナについて
H28. 09. 16 (14:30～ 15:00)	ケアサービス会議	13 名	・はしかについて
H28. 10. 06 (18:30～ 20:05)	職員研修会	79 名	・嘔吐物処理方法 (DVD 放映)
H28. 10. 18 (14:30～ 15:05)	ケアサービス会議	13 名	・嘔吐物処理方法について
H28. 11. 14 (14:30～ 15:15)	ケアサービス会議	14 名	・ノロウイルスについて
H28. 12. 12 (14:30～ 15:15)	ケアサービス会議	14 名	・インフルエンザ ・感染症予防 ・その他
H28. 12. 22 (10:00～ 11:00)	管理者会議	16 名	・手指衛生のアンケート結果について
H29. 01. 16 (14:30～ 15:35)	ケアサービス会議	18 名	・感染対策について ・実技 (ガウンの着脱方法・食事中の嘔吐時の食器の取り扱いなど) ・その他
H29. 01. 20 (18:10～ 18:30)	第 3 回委員会	17 名	・発症状況について ・感染対策について ・その他

H29. 01. 23 (17:40～ 18:00)	第 4 回委員会	6 名	・発症状況について ・感染対策について（強化） ・その他
H29. 01. 25 (15:50～ 16:20)	第 5 回委員会	16 名	・インフルエンザ発症者増加に伴い
H29. 01. 31 (14:35～ 14:55)	第 6 回委員会	16 名	・インフルエンザ発症状況について ・感染対策変更について ・課題 ・その他
H29. 02. 04 (13:55～ 14:25)	第 7 回委員会	12 名	・インフルエンザ発症状況 ・まん延防止策（隣接するユニット） ・感染対策について ・その他
H29. 02. 09 (11:30～ 12:00)	第 8 回委員会	16 名	・インフルエンザ発生状況 ・感染対策（まん延防止策） ・面会、行事・カンファレンス 発熱について ・職員の対応、インフルエン ザ検査の実施手順 ・電解水生成装置について
H29. 02. 13 (11:15～ 12:10)	第 9 回委員会	18 名	・インフルエンザ発生状況 ・感染対策の主な変更点 ・インフルエンザ蔓延防止策 （マニュアル） ・その他
H29. 02. 16 (14:30～ 15:15)	ケアサービス会議	12 名	・発生状況 ・電解水生成装置 ・発熱 ・マニュアルについて
H29. 02. 20 (13:50～ 14:10)	第 10 回委員会	13 名	・インフルエンザ発生状況 ・感染対策の主な変更点 ・インフルエンザ蔓延防止策 （マニュアル） ・その他
H29. 02. 28 (10:40～ 11:05)	第 11 回委員会	16 名	・インフルエンザ発生状況 ・2/20 感染対策の主な変更点 ・2/28 会議での決定事項 ・その他
H29. 03. 07 (13:25～ 13:50)	第 12 回委員会	15 名	・インフルエンザ発生状況 ・感染対策 ・2/28 会議での決定事項 ・その他
H29. 03. 09 (18:30～ 20:20)	職員研修会	78 名	・手指衛生 ～手指衛生の必要性～ ・実技
H29. 03. 14 (14:30～ 15:00)	ケアサービス会議	14 名	・手指衛生 ・感染状況 ・感染対策

H29. 03. 14 (17:15～ 17:40)	第 13 回委員会	16 名	・感染症発生状況 ・感染対策 ・その他
H29. 03. 19 (14:25～ 14:45)	第 14 回委員会	14 名	・感染症発生状況 ・感染対策 ・その他
H29. 03. 31 (10:30～ 10:50)	第 15 回委員会	14 名	・感染症発生状況 ・感染対策 ・その他

2 感染予防対策実施状況

① 衛生管理の徹底

- ・4/22 職員マスク着用中止と衛生管理（床の消毒回数）を変更
- ・10/21 個室ユニット、風邪症状の方が多く個室のみ職員マスク着用。
- ・11/06、11/30に入居者・職員対象にインフルエンザワクチン接種の実施。
- ・12/01 感染症予防のため職員と面会者にマスク着用開始。
- ・12/12 環境衛生の消毒方法等を変更（外出時マスク着用・車椅子消毒）
- ・1/20～1/31、2/4～H29. 4/9 インフルエンザ流行に伴い感染対策を強化した。

② 感染症対策備品等購入

（随時）

- ・インフルエンザ・ノロウイルス検査薬、手指消毒剤、体温計、温湿度計、マスク
- ・嘔吐物用消毒トレイ

3 評価

- ・インフルエンザ感染症の流行あり愛媛県下で警報レベルが続き、嘱託医師指示のもと 4/10まで、職員や入居者へのマスク着用を継続した。
- ・12/31 S ステイ(M. Z) 食物残渣物嘔吐・水様便あり。簡易式ノロウイルス検査実施。「陰性」の診断だったが感染対策を開始し経過みた(12/31～H29. 1/1迄)
- ・職員家族間でマイコプラズマ感染症が流行り隨時、マスク着用開始した。蔓延することなく経過した。
- ・1/20 従来型入居者 4 名、1/21 従来型入居者 1 名、1/23 従来型入居者 4 名、1/25 個室ユニット 1 名、インフルエンザ A 型を発症した。
- ・2/4 従来型入居者 1 名、ショートステイ入居者 1 名、2/5/ショートステイ入居者 1 名、2/6 従来型入居者 1 名、ショートステイ入居者 1 名、2/7 従来型入居者 2 名の方がインフルエンザ A 型を発症した。
- ・1/20～1/31 と 2/4～H29. 4/09 の間、嘱託医師と連携し職員一丸で感染対策をおこない蔓延防止に努めた。
- ・ご入居者に検温測定や出勤前の職員、外来者に検温測定し健康状態の把握に努めた。
- ・職員インフルエンザ A 型 7 名発症し自宅療養した。

4 次年度への課題・目標

- ・職員に感染症発症し報告や伝達不十分だったこともあり感染症症状の疑いがある場合は、早期に報告のうえ受診対応する。
- ・一時、終息が再度 2/4～インフルエンザ A 型が流行したため、感染対策期間を要検討。
- ・感染症発症ゼロを目標に衛生管理を徹底し感染予防や蔓延防止に努めていく。
- ・感染症対策必要物品が不十分であったため、備品を確認し備蓄の管理に努める。

平成 28 年度 看取り介護委員会活動報告

① 看取り介護ケア実施報告

従来型特養	実施期間	診断名
S・U	4/13～4/23（11日間）	老衰
T・N	4/28～4/29（2日間）	老衰
K・O	5/21～5/26（6日間）	老衰
M・K	9/21～9/24（4日間）	慢性骨髓性白血病
K・T	11/7～11/21（15日間）	老衰
S・M	1/5～1/14（10日間）	老衰
N・T	1/18～1/22（5日間）	老衰

ユニット型特養	実施期間	診断名
I・K	8/2（1日間）	老衰
T・I	11/27～12/16（20日間）	老衰
F・Y	12/28～12/30（3日間）	老衰
T・S	2/18～2/20（3日間）	肺炎

② 死亡者数と場所

	従来型特養	ユニット型特養
施設内	14名	8名
医療機関	4名	1名

③ 死亡診断名

診断名	人数
老衰	15名
肺炎	6名
心不全	2名
腎不全	2名
多臓器不全	1名
慢性骨髓性白血病	1名

④ 総括

- 平成 28 年度の看取り介護ケア実施件数は、従来型特養 7 件、平均実施期間は約 7.5 日。ユニット型特養 4 件、平均実施期間は約 6.7 日です。
- 死亡退所数は 27 名、施設内死亡退所数は 22 名と 8 割以上は施設内でお亡くなりになっています。
- 看取り介護ケア実施件数は、施設内死亡退所者数 22 名の半分の 11 名を実施しています。
- 死亡診断名は、「老衰」の診断が多くを占めています。
- 次年度も最期の時まで施設で生活を送って頂けるように小さな変化に気付き、利用者の希望に添えるサービスに努めたいと思います。

平成28年度 褥瘡防止対策委員会報告書

1. 愛南町勉強会

開催日	開催時間	参加人数	内 容
11月 1 日	18:50～20:00	2 名	栄養管理と褥瘡について

2. 職場内研修会

開催日	開催時間	参加人数	内 容
10月 6 日	18:30～20:05	79 名	職場内研修会 ・褥瘡と栄養管理

3. 褥瘡レベル年間発症者集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
従来型	1	0	0	2	2	2	2	1	1	0	0	1
ユニット型	2	2	2	2	3	3	3	2	2	2	4	1
合 計	3	2	2	4	5	5	5	3	3	2	4	2
割 合	2.7%	1.8%	1.8%	3.6%	4.5%	4.5%	4.5%	2.7%	2.7%	1.8%	3.6%	1.8%

4. 評価・課題

- ・H28年度4月1日～H29年度3月31日、処置者について専門医受診や嘱託医へ相談・指示にて治療を行ったが、褥瘡部治癒する事が困難でした。
- ・体調低下から食欲低下となり骨突部がずれて傷になりやすく、栄養状態を相談して高カロリー補助食（マイバランスミニ、エンジョイゼリー）提供。拘縮や擦過傷から褥瘡発症する事については、排泄や入浴時は丁寧な介助ボディチェックで早期発見と処置を行い、今年度は3名治癒することができました。今後も入居者の褥瘡予防や発症者については早めの対応で治癒に努めて行きたいです。

従 来 型 褥瘡処置者：0名 発症（0名） 他施設(入所前0名)
 褥瘡経過については治癒（0名） 死亡（0名）

ユニット型 褥瘡処置者：1名 発症（1名） 他施設(入所前2名)
 褥瘡経過については治癒（3名） 死亡（1名）

- ・3/31現在、褥瘡（1名）治療継続中です。

- ・次年度でも個人に合った体圧分散マット選び、ポジショニング等で体位交換を行い、発症予防継続し快適に園生活を送って頂けるよう心がけてサポートしていきたいと思います。

平成28年度 機能訓練委員会報告書

1. 平成28年度リハビリ稼働・集計の実績(事業所別)

《従来型》

	① 関可節 運動練域	② 姿勢 訓練保持	③ 滑運車 運動練器	④ ナトペ 「レダ」ル	⑤ 起立 訓練	⑥ 自車 椅子	⑦ 歩行 訓練	⑧ 体操	⑨ 口腔 体操	⑩ 作業療法	⑪ 音楽 療法	⑫ 言語 療法
28年 4月	35人 1000回	274人 643回	18人 45980回	3人 80分	25人 13025回	15人 111343m	19人 326827m	11人 16回	7人 420回	17人 376回	0人 0回	2人 30回
28年 5月	35人 1016回	22人 665回	19人 45612回	3人 260分	27人 13370回	16人 112027m	21人 359665m	13人 39回	7人 472回	19人 390回	0人 0回	3人 55回
28年 6月	35人 968回	23人 616回	18人 42168回	3人 35分	28人 13295回	17人 97720m	22人 342634m	13人 31回	7人 469回	19人 393回	0人 0回	2人 60回
28年 7月	34人 998回	22人 597回	16人 55012回	3人 0分	29人 15432回	15人 106500m	22人 321718m	13人 35回	6人 371回	19人 495回	0人 0回	2人 50回
28年 8月	34人 1015回	22人 596回	16人 52881回	3人 0分	29人 14526回	15人 104450m	22人 384330m	14人 35回	6人 375回	20人 515回	0人 0回	2人 62回
28年 9月	34人 981回	22人 599回	15人 44989回	3人 10分	26人 13929回	15人 94340m	21人 293874m	13人 146回	6人 429回	19人 502回	0人 0回	2人 60回
28年 10月	35人 1000回	22人 602回	16人 27890回	1人 10分	26人 14499回	15人 66530m	23人 251359m	13人 37回	6人 300回	19人 404回	0人 0回	2人 62回
28年 11月	35人 989回	22人 625回	16人 12195回	2人 0分	26人 13414回	15人 57840m	23人 239675m	13人 25回	7人 452回	18人 421回	0人 0回	2人 60回
28年 12月	34人 1010回	24人 686回	17人 15810回	2人 0分	29人 14868回	15人 90340m	23人 258430m	14人 21回	8人 463回	17人 424回	0人 0回	2人 62回
29年 1月	33人 955回	25人 668回	17人 17130回	2人 0分	29人 14391回	13人 71570m	20人 196450m	13人 23回	7人 516回	17人 325回	0人 0回	2人 62回
29年 2月	30人 776回	25人 514回	19人 850回	3人 0分	33人 12451回	15人 18713m	22人 60345m	14人 2回	8人 493回	18人 112回	0人 0回	2人 56回
29年 3月	31人 874回	26人 642回	20人 4660回	2人 0分	32人 16109回	15人 45850m	22人 100815m	13人 10回	9人 566回	17人 229回	0人 0回	2人 31回
28年度 総集計	405人 11582回	529人 7453回	207人 365177回	30人 395分	339人 169309回	181人 977223m	260人 3136122m	157人 420回	84人 5326回	219人 4586回	0人 0回	25人 650回
28年度 月平均稼働	33.8人 965.2回	44.1人 621.1回	17.3人 30,431.4回	2.5人 32.9分	28.3人 14,109.1回	15.1人 81,435.3m	21.7人 261,343.5m	13.1人 35.0回	7.0人 443.8回	18.3人 382.2回	0.0人 0.0回	2.1人 54.2回

《ユニット型》

	① 関可節 運動練域	② 姿勢 訓練保持	③ 滑運車 運動練器	④ ナトペ 「レダ」ル	⑤ 起立 訓練	⑥ 自車 椅子	⑦ 歩行 訓練	⑧ 体操	⑨ 口腔 体操	⑩ 作業療法	⑪ 音楽 療法	⑫ 言語 療法
28年 4月	14人 390回	12人 360回	22人 49665回	8人 808分	24人 10149回	19人 39233m	15人 42457m	0人 0回	14人 840回	8人 205回	4人 92回	0人 0回
28年 5月	14人 403回	12人 371回	22人 63680回	8人 722分	25人 10440回	19人 37646m	16人 35605m	0人 0回	14人 864回	8人 232回	4人 93回	0人 0回
28年 6月	13人 390回	12人 360回	22人 64585回	6人 695分	24人 10854回	19人 49278m	16人 43124m	0人 0回	14人 838回	8人 220回	4人 115回	0人 0回
28年 7月	13人 403回	12人 364回	22人 42810回	5人 644分	23人 10628回	18人 56727m	16人 33290m	0人 0回	13人 806回	8人 212回	3人 93回	0人 0回
28年 8月	13人 402回	13人 402回	24人 38890回	6人 636分	25人 11970回	20人 52616m	17人 37341m	0人 0回	14人 866回	10人 223回	3人 93回	0人 0回
28年 9月	13人 389回	13人 389回	24人 40075回	6人 550分	25人 11406回	19人 60236m	17人 33320m	0人 0回	14人 840回	10人 217回	3人 90回	0人 0回
28年 10月	12人 366回	14人 399回	25人 35768回	6人 469分	24人 9964回	21人 58481m	16人 25273m	0人 0回	14人 737回	10人 199回	2人 62回	0人 0回
28年 11月	13人 351回	15人 378回	23人 15678回	6人 148分	24人 8390回	18人 44290m	17人 18608m	0人 0回	14人 633回	9人 152回	3人 90回	0人 0回
28年 12月	12人 327回	15人 391回	25人 13080回	6人 95分	26人 9973回	21人 44550m	16人 19769m	0人 0回	15人 762回	9人 186回	4人 124回	0人 0回
29年 1月	12人 331回	18人 460回	27人 16000回	5人 125分	27人 11037回	21人 35296m	18人 19660m	0人 0回	16人 903回	8人 183回	5人 155回	0人 0回
29年 2月	12人 305回	19人 514回	25人 200回	5人 33分	26人 9447回	19人 12207m	17人 3798m	0人 0回	16人 826回	8人 149回	4人 112回	0人 0回
29年 3月	13人 372回	19人 538回	20人 2520回	5人 173分	27人 10262回	20人 15126m	16人 6731m	0人 0回	17人 940回	8人 110回	4人 124回	0人 0回
28年度 総集計	154人 4429回	174人 4926回	281人 382951回	72人 5098分	300人 124520回	234人 505686m	197人 318976m	0人 0回	175人 9855回	104人 2288回	43人 1243回	0人 0回
28年度 月平均稼働	12.8人 369.1回	14.5人 410.5回	23.4人 31,912.6回	6.0人 424.8分	25.0人 10,376.7回	19.5人 42,140.5m	16.4人 26,581.3回	0.0人 0.0回	14.6人 821.3回	8.7人 190.7回	3.6人 103.6回	0.0人 0.0回

2. 平成28年度リハビリ稼働・集計の実績(従来型・ユニット型集計)

	① 関可筋訓練域	② 姿勢訓練保持	③ 滑運車訓練器	④ ナトペ レダール	⑤ 起立訓練	⑥ 自車操椅子	⑦ 歩行訓練	⑧ 体操	⑨ 口腔体操	⑩ 作業療法	⑪ 音楽療法	⑫ 言語療法
従来型 総集計	405人 11582回	529人 7453回	207人 365177回	30人 395分	339人 169309回	181人 977223m	260人 3136122m	157人 420回	84人 5326回	219人 4586回	0人 0回	25人 650回
ユニット型 総集計	154人 4429回	174人 4926回	281人 382951回	72人 5098分	300人 124520回	234人 505686m	197人 318976m	0人 0回	175人 9855回	104人 2288回	43人 1243回	0人 0回
総合集計	559人 16011回	703人 12379回	488人 748128回	102人 5493分	639人 293829回	415人 1482909m	457人 3455098m	157人 420回	259人 15181回	323人 6874回	43人 1243回	25人 650回
総合 月平均稼働	46.6人 1,334.3回	58.6人 1,031.6回	40.7人 62,344.0回	8.5人 457.8分	53.3人 24,485.8回	34.6人 123,575.8m	38.1人 297,921.8m	13.1人 35.0回	21.6人 1,265.1回	26.9人 572.8回	3.6人 103.6回	2.1人 54.2回

3. 活動

- 平成28年4月30日 : 「機能訓練委員会 平成28年度第1回会議」
 - ①前年度の委員会活動内容の報告。
 - ②ケアサービス提供票への記載方法・訓練実施状況の確認。
 - ③機能訓練集計表の検討・書式作成
 - ④安心マニュアルの見直し(訓練項目名称・区分の変更)

- 平成29年1月6日 : 職員研修会
「ポジショニング徹底研修」～介護職員・機能訓練委員会共同実施～

4. 評価

- 多職種の協力(ケアワーカー、生活相談員、看護職員)によりリハビリ提供(稼働・集計表参照)を実施したが、活動量・歩行能力・生活動作能力は、維持に留まった。
- リハビリによる機能維持に努めたが、骨折につながる、ひやり・インシデント件数の増加があった。
※転倒74件(前年度50件)・座り込み57件(前年度46件)→転倒による骨折3件(前年度1件)。
(ひやり報告書、インシデント申出書集計を参照)
- リハビリ集計表に個別評価項目を設け、各個人別の実施状況と課題が明確化された。

5. 課題

- 機能訓練の目的、意義と当施設の体制を考慮しながら、体制整備、知識向上を図り、各入居者の機能向上・維持により一層努める。
- 知識向上、手技習得、マニュアル化を図り、対象者の生活・活動能力により密着したリハビリ提供が望まれる。

平成28年度 摂食・口腔ケア委員会活動報告

1.委員会

開催日時	参加人数	内 容
第 1 回 4 月 10 日 11:00 ~ 11:40	9 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔衛生管理体制加算・口腔衛生管理加算とは ・ 口腔ケア指導について ・ 口腔ケア研究会について ・ 経口維持加算について
第 2 回 8 月 29 日 16:30 ~ 18:00	11 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔ケア指導について ・ 経口維持加算について
第 3 回 9 月 10 日 16:30 ~ 18:50	9 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経口維持加算の手順について ・ 経口維持加算シミュレーション実施について ・ 食形態早見表、栄養ケア・マネジメントについて
第 4 回 11 月 1 日 18:30 ~ 18:50	11 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科医師との『経口維持加算に向けての話し合い』の結果について
第 5 回 12 月 29 日 13:00 ~ 13:30	11 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月9日、12月14日のミールラウンド・会議を実施後の意見交換 ・ 平成29年4月からの経口維持加算算定に向けての日程について
第 6 回 3 月 5 日 10:15 ~ 10:40	7 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成29年度の口腔ケア指導について ・ 平成29年度の口腔ケア指導、口腔ケア研究会、経口維持加算などの担当について ・ 平成29年度の経口維持加算について ・ その他

2.口腔衛生維持管理に係る課題・指導日

開催日時	参加人数	議 題
4 月 28 日 15:05 ~ 15:20	8 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者別口腔ケア時注意点:無歯顎・重度口腔乾燥・部分入れ歯
5 月 31 日 14:45 ~ 15:20	11 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 舌ブラシの使用方法
6 月 30 日 15:00 ~ 15:20	10 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔ケア困難者へのアプローチの方法
7 月 28 日 14:40 ~ 15:05	8 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日のブラッシングと週1回の入れ歯洗浄剤による洗浄を行っているが、黒ずむ義歯の取扱いについて
8 月 30 日 14:45 ~ 15:05	9 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看取り期の利用者に対する口腔ケアについて
9 月 30 日 14:45 ~ 15:15	12 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 徳永宣子さんへの効果的な口腔ケアの方法(実技指導)
10 月 28 日 14:50 ~ 15:00	9 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実技指導後の評価
11 月 29 日 14:55 ~ 15:05	9 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯茎マッサージ・口腔体操の方法
12 月 29 日 15:00 ~ 15:20	9 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 吸引ブラシの使用方法 (麻痺や嚥下障害のある方、意思疎通が困難な方)
1 月 31 日 15:00 ~ 15:15	6 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部分義歯の取り扱い留意点
2 月 28 日 14:45 ~ 15:00	10 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意思疎通が図りにくい入居者の口腔体操
3 月 30 日 14:50 ~ 15:05	9 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯がない方の歯茎のケアの仕方(方法や注意点など)

3.ケアサービス会議

開催日時	参加人数	内 容
多床室 4月11日	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・3月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・経口維持加算 算定開始のための準備について ・第29回口腔ケア研究会参加(3/15) 報告 ・
個室 4月22日	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・
多床室 5月16日	12名	<ul style="list-style-type: none"> ・4月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・
個室 5月23日	15名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
多床室 6月15日	12名	<ul style="list-style-type: none"> ・5月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・第30回口腔ケア研究会参加(5/17) 報告 ・
個室 6月24日	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
多床室 7月19日	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・6月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・経口維持加算 算定開始のための出張 報告 ・
個室 7月25日	15名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
多床室 8月18日	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・7月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・経口維持加算 勉強会開催について ・第31回口腔ケア研究会参加(7/19) 報告 ・
個室 8月25日	15名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
多床室 9月16日	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・8月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・経口維持加算 個別アセスメントのシミュレーション実施について ・
個室 9月23日	15名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
多床室 10月18日	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・9月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・経口維持加算 ミールラウンド・会議のシミュレーション実施について ・第32回口腔ケア研究会参加(9/20) 報告 ・
個室 10月24日	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
多床室 11月14日	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・10月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・経口維持加算 ミールラウンド・会議のシミュレーション実施について ・
個室 11月24日	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
多床室 12月12日	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・11月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・経口維持加算 ミールラウンド・会議のシミュレーション実施について ・第33回口腔ケア研究会参加(11/15) 報告 ・
個室 12月22日	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
多床室 1月16日	18名	<ul style="list-style-type: none"> ・12月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・経口維持加算 H29年5月からの算定開始にむけての説明 ・
個室 1月23日	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
多床室 2月16日	12名	<ul style="list-style-type: none"> ・1月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・経口維持加算 3月からのアセスメント実施について ・第34回口腔ケア研究会参加(1/17) 報告 ・
個室 2月23日	15名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
多床室 3月14日	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・2月口腔ケア指導 助言内容・課題の評価 報告 ・経口維持加算 4月からのミールラウンド・会議(算定開始)について ・
個室 3月22日	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・

4.口腔ケア研究会 隔月開催

開催日時	参加人数	内 容
第 30 回 5 月 17 日 19:00 ~ 20:30	6 名	<ul style="list-style-type: none"> 『当院における言語聴覚士の仕事』 言語聴覚士 梅林歩美先生 『急性期病院での実態』 摂食・嚥下障害認定看護師 清水義貴先生
第 31 回 7 月 19 日 19:00 ~ 20:30	6 名	<ul style="list-style-type: none"> 『今日から始める摂食機能療法 -誤嚥性肺炎の予防-』 宮田裕之先生 『正しい呼吸できていますか？ -その呼吸、鼻ですか？口ですか？-』 浅海祐紀先生
第 32 回 9 月 20 日 19:00 ~ 20:30	4 名	<ul style="list-style-type: none"> 「食べる」をサポートする『愛南はつらつ口腔体操』
第 33 回 11 月 15 日 19:00 ~ 20:30	5 名	<ul style="list-style-type: none"> 『認知症と食のケア』 摂食・嚥下障害認定看護師 藤澤ゆう子先生 『介護老人保健施設における歯科衛生士のかかわり』 歯科衛生士 清家洋子先生
第 34 回 1 月 17 日 19:00 ~ 20:30	3 名	<p>医療と介護の連携について～自宅で安心して生活するためには～</p> <ul style="list-style-type: none"> 講話 「自宅で安心して生活するためには」 松本 毅先生 「他職種連携の先には」 高橋 啓先生 グループワーク
第 35 回 3 月 21 日 19:00 ~ 20:30	2 名	<ul style="list-style-type: none"> 口腔機能向上のための実習

5.経口維持加算算定に向けての取組み

開催日時	参加人数	内 容
4 月 30 日 13:00 ~ 14:00	4 名	<ul style="list-style-type: none"> 経口維持加算の取組実施の指示書について 口腔ケア・アセスメント表の変更について
10 月 8 日 13:30 ~ 14:15	11 名	<ul style="list-style-type: none"> 摂食・嚥下機能評価、スクリーニングの評価方法について ※歯科医師による看護職員への指導・説明
10 月 8 日 14:20 ~ 15:30	7 名	<ul style="list-style-type: none"> 経口維持加算 算定手順の説明・確認 現時点での問題点と確認事項について
10 月 18 日 19:00 ~ 20:00	4 名	<ul style="list-style-type: none"> 個別アセスメント表の見直しについて 経口維持加算の算定手順について 11月9日実施のミールラウンド・会議の手順などについて
11 月 1 日 18:50 ~ 19:30	15 名	<ul style="list-style-type: none"> ミールラウンド・会議の手順などについて 対象者の全身状態や摂食状況の確認
11 月 9 日 12:30 ~ 13:45	20 名	<ul style="list-style-type: none"> ミールラウンド・会議の実施(シミュレーション)
11 月 9 日 13:45 ~ 14:20	18 名	<ul style="list-style-type: none"> ミールラウンド・会議を実施しての意見・感想
12 月 29 日 13:00 ~ 13:30	11 名	<ul style="list-style-type: none"> 11月9日、12月14日のミールラウンド・会議を実施後の意見交換 平成29年4月からの経口維持加算算定に向けての日程について

6.評価・課題について

口腔ケア指導では、個別的な助言内容や実技指導をしていただき、知識や技術の向上を図る事ができた。
外部研修(口腔ケア研究会)では、摂食・嚥下機能の維持・向上に関する研修が増え、経口維持加算に関連した知識や技術を学ぶことができた。

来年度より経口維持加算の算定を開始するため、入居者の方々が、食べる事に楽しみを持って経口摂取を続けていく事が出来るよう、個々の状態に応じたケアを実施していく。また、そのための職員間での情報共有や知識・技術の向上への努力をしていく。

7.その他

肺炎による入院

17 名

肺炎が死因の退所

6 名

平成 28 年度 介護職員等の痰の吸引等に関する安全委員会報告書

1 委員会・研修会等

開催日時	名 称	出席者数	検討事項等
H28. 04. 11 (14:30~:)	ケアサービス会議	14 名	・介護職員による喀痰吸引等の取扱い ・入居者の喀痰吸引および経管栄養者について
H28. 05. 06 (15:30~15:40)	第 1 回委員会	5 名	・入所について (N. M) ・口腔内の痰の吸引について ・経管栄養について ・その他
H28. 05. 12 (11:20~11:35)	第 2 回委員会	6 名	・退院について (H. I) ・口腔内の痰の吸引について ・胃瘻による経管栄養について ・経口摂取について
H28. 05. 16 (14:30~)	ケアサービス会議	12 名	・医療行為について ・同意書、指示書、計画書、報告書について
H28. 05. 17 (11:00~11:10)	第 3 回委員会	5 名	・経口摂取について (H. I) ・食事内容について
H28. 10. 01 (09:40~09:55)	第 4 回委員会	5 名	・口腔内の痰の吸引について (T. K) ・その他
H28. 11. 06 (10:00~10:20)	第 5 回委員会	5 名	・口腔内の痰の吸引について (Y. H) ・その他
H28. 11. 21 (10:30~10:50)	第 6 回委員会	6 名	・口腔内の痰の吸引について (M. S) ・その他
H28. 11. 26 (10:00~10:20)	第 7 回委員会	5 名	・口腔内の痰の吸引について (I. T) ・その他
H29. 03. 07 (10:00~10:20)	第 8 回委員会	5 名	・口腔内の痰の吸引について (T. K) ・その他

2 実施

- ・口腔内の痰の吸引については、看護職員不在時に必要に応じて口腔内の吸引をおこない看護職員へ報告のうえ記録の徹底に努めた。
- ・胃瘻による経管栄養については、朝の栄養剤準備のみ介護職員に協力依頼した。昼食、夕食については看護職員で対応した。
- ・半固体剤使用者や経鼻経管栄養者については介護職員は実施対象外のため看護職員で対応した。
- ・50 時間研修は平成 28 年度、対象職員はいなかった。
- ・OJT 研修は、他の看護職員協力のもと実施対応した。

3 評価

- ・介護職員の実技指導(口腔内の痰の吸引や胃瘻による経管栄養)は看護職員が分担しておこなった。
- ・胃瘻による経管栄養注入後に嘔吐を誘発することがあり、注入速度やベッドのギャッジアップ角度、栄養注入量を調整しながら経過対応した。

4 次年度への課題

- ・引き続き介護職員、看護職員、嘱託医で連携し医療行為(口腔内の痰の吸引・胃瘻による経管栄養)が安全におこなえるように努める。
- ・ヒヤリハットやアクシデント事例が発生しないように心掛ける。

平成 28 年度 衛生委員会報告書

1 委員会開催状況

開催日時	出席者数	検討事項等
H28. 04. 27 (13:45～14:00)	9名	衛生委員会年間計画について
H28. 05. 25 (13:40～13:50)	9名	定期健康診断結果について
H28. 06. 29 (13:40～14:00)	8名	防災対策について 全国安全週間について
H28. 07. 27 (13:45～14:00)	9名	熱中症対策について
H28. 08. 31 (13:45～14:00)	9名	ストレスチェック制度について
H28. 09. 28 (13:45～14:00)	10名	インフルエンザ対策（予防接種）について
H28. 10. 26 (13:45～14:00)	9名	職場における腰痛、肩こりについて
H28. 11. 30 (13:45～14:05)	8名	定期健康診断について
H28. 12. 21 (14:10～14:20)	8名	ノロウイルス対策について
H29. 01. 23 (14:10～14:40)	8名	職場の作業内環境について
H29. 02. 22 (14:20～14:45)	9名	花粉症の予防と対策について
H29. 03. 29 (13:45～14:00)	7名	今年度の反省について

2 その他の活動

- ・産業医：毎月 1 回作業場等を巡視
- ・衛生委員：毎週 1 回作業場等を巡視

3 評価反省

- ・年間スケジュールの順番を変更しながら開催し、毎月のケアサービス会議に議事録を提出することで内容を周知できた。
- ・浜口産業医に毎回出席していただき、指導、助言をいただいた。
- ・労働安全衛生法の改正により義務づけられたストレスチェック制度に対応するため、実施方法等について話し合うことで、全ての労働者に実施することができた。

平成28年度 介護力向上委員会報告書

月日	会議	参加人数		水分	歩行	排泄(自立)	排泄(介助)
4月11日	ケアサービス会議	多床室	14名	1268 ml	2800 m	11人	15人
4月22日	ケアサービス会議	個室	14名	1319 ml	375 m	1人	24人
5月16日	ケアサービス会議	多床室	12名	1264 ml	2825 m	11人	16人
5月23日	ケアサービス会議	個室	15名	1270 ml	360.7 m	1人	24人
6月15日	ケアサービス会議	多床室	12名	1263 ml	2644 m	9人	18人
6月24日	ケアサービス会議	個室	12名	1257 ml	348 m	1人	24人
7月19日	ケアサービス会議	多床室	14名	1246 ml	2910 m	10人	18人
7月25日	ケアサービス会議	個室	15名	1239 ml	325.8 m	1人	24人
8月18日	ケアサービス会議	多床室	13名	1246 ml	2227 m	10人	18人
8月25日	ケアサービス会議	個室	15名	1330 ml	325.6 m	1人	24人
9月16日	ケアサービス会議	多床室	13名	1228 ml	2088 m	10人	17人
9月23日	ケアサービス会議	個室	15名	1328 ml	196.3 m	1人	24人
10月18日	ケアサービス会議	多床室	13名	1244 ml	1673 m	10人	17人
10月24日	ケアサービス会議	個室	16名	1298 ml	187.5 m	1人	23人
11月14日	ケアサービス会議	多床室	14名	1233 ml	1654 m	9人	20人
11月24日	ケアサービス会議	個室	14名	1154 ml	132.2 m	1人	22人
12月12日	ケアサービス会議	多床室	14名	1197 ml	1646 m	9人	22人
12月22日	ケアサービス会議	個室	16名	1228 ml	328.3 m	1人	22人
1月16日	ケアサービス会議	多床室	18名	1217 ml	988 m	10人	23人
1月23日	ケアサービス会議	個室	17名	1257 ml	133.2 m	1人	24人
2月16日	ケアサービス会議	多床室	12名	1242 ml	392.1 m	11人	22人
2月23日	ケアサービス会議	個室	15名	1223 ml	505.6 m	1人	24人
3月14日	ケアサービス会議	多床室	14名	1224 ml	523.6 m	10人	20人
3月22日	ケアサービス会議	個室	17名	1210 ml	48.2 m	1人	23人
平均及び実績人数		多床室		90名	254名	120人	226人
				1,239 ml	22,370.70 m		
		個室		40名	197名	12人	282人
				1,259 ml	3,266.40 m		

平成28年度 介護力集計表

多床室	水分 (ml)					歩行 (m)					排泄 (自立)					排泄 (介助)				
	花	風	杜	空	計	花	風	杜	空	計	花	風	杜	空	計	花	風	杜	空	計
4月	1328	1379	1335	1032	5074	916.6	1044	540	300	2800	2	4	4	1	11	7	3	3	2	15
5月	1378	1378	1268	1034	5058	916.6	1069	540	300	2825	2	4	4	1	11	7	3	4	2	16
6月	1299	1342	1312	1100	5053	916.6	1044	384	300	2644	2	3	3	1	9	7	4	5	2	18
7月	1289	1284	1328	1082	4983	916.6	1400	293.3	300	2910	3	3	3	1	10	7	4	5	2	18
8月	1256	1327	1322	1080	4985	883.3	895.8	237.9	209.5	2227	3	3	3	1	10	7	4	5	2	18
9月	1223	1307	1324	1060	4914	785.7	862.5	230.3	209.5	2088	3	3	3	1	10	6	4	5	2	17
10月	1307	1327	1270	1072	4976	785.7	507.1	244.7	135	1673	3	3	3	1	10	6	4	4	3	17
11月	1285	1313	1251	1083	4932	757.1	492.9	242.3	161.7	1654	3	3	2	1	9	6	4	7	3	20
12月	1284	1198	1249	1058	4789	761.4	487.5	253.5	143.3	1646	3	3	2	1	9	7	5	7	3	22
1月	1326	1206	1278	1059	4869	315.7	180	326.3	166	988	4	3	2	1	10	7	6	7	3	23
2月	1362	1223	1313	1072	4970	88.3	171.1	88.7	44	392.1	4	4	2	1	11	7	5	7	3	22
3月	1339	1223	1360	973	4895	139.3	201.3	115	68	523.6	3	4	2	1	10	6	4	7	3	20

個室	水分 (ml)					歩行 (m)					排泄 (自立)					排泄 (介助)				
	虹	月	夢	海	計	虹	月	夢	海	計	虹	月	夢	海	計	虹	月	夢	海	計
4月	1644	1223	1277	1133	5277	253.3	98.7	10	13	375	0	0	1	0	1	9	7	1	7	24
5月	1523	1240	1211	1109	5083	253.3	85.7	10	11.7	360.7	0	0	1	0	1	9	7	1	7	24
6月	1543	1215	1190	1081	5029	253.3	68.2	10	16.5	348	0	0	1	0	1	9	7	1	7	24
7月	1505	1286	1198	968	4957	213.3	96.2	10	6.3	325.8	0	0	1	0	1	9	7	1	7	24
8月	1513	1331	1348	1129	5321	132	66	5.3	22.3	225.6	0	0	1	0	1	9	6	2	7	24
9月	1521	1343	1323	1127	5314	121.5	59.4	7.3	8.1	196.3	0	0	1	0	1	9	6	2	7	24
10月	1471	1212	1355	1156	5194	112.7	53.6	14.1	7.1	187.5	0	0	1	0	1	9	6	2	6	23
11月	1320	883	1334	1079	4616	94.6	20.4	10.4	6.8	132.2	0	0	1	0	1	8	6	2	6	22
12月	1450	1108	1338	1016	4912	100.4	19.2	9.7	199	328.3	0	0	1	0	1	9	5	2	6	22
1月	1431	1189	1313	1096	5029	102.6	18.5	6.3	5.8	133.2	0	0	1	0	1	9	6	2	7	24
2月	1283	1199	1308	1101	4891	490	6.5	6.3	2.8	505.6	0	0	1	0	1	9	6	2	7	24
3月	1229	1180	1322	1108	4839	29	11.1	6.3	1.8	48.2	0	0	1	0	1	7	6	2	8	23

総評

介護力向上に向けて、水分摂取・歩行訓練・排泄（排便時のトイレ使用）等の取り組みを行いました。水分量はそれぞれの状態に合わせて1日の目標設定を行い、目標値には届かなかった方もおられましたが、1日平均、多床室1,239ml、個室1,259mlと摂取されました。歩行は多床室254名・約22.4km、個室197名・約3.3kmでした。感染症対策で館内散歩を中止した影響で、特に個室は距離が伸びませんでした。排泄も、それぞれの状態に合わせてトイレを使用させていただきました。次年度も引きつづき他職種、機能訓練委員会等と連携し、継続した機能向上に向けての取り組みを行っていきます。

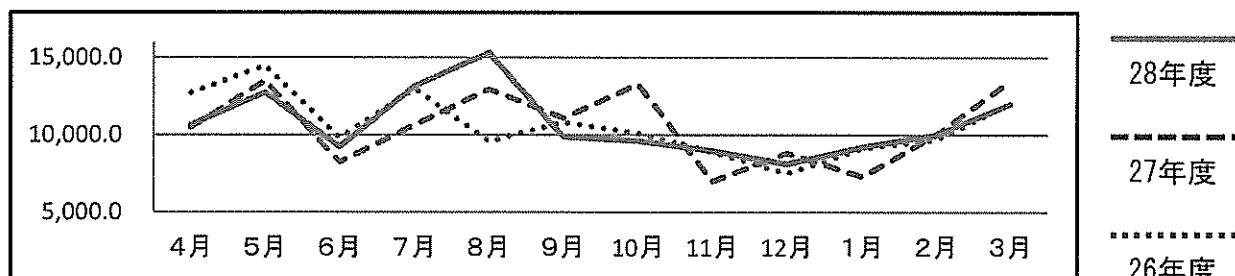
平成28年度 自在園太陽光発電所 事業報告書

平成28年度の太陽光による発電状況は次の通りであることを報告します。

売電電力量	128,966.0 kWh
発電電力量	131,098.3 kWh
CO2削減量	72,759.1 kg-CO2

平成28年度分明細

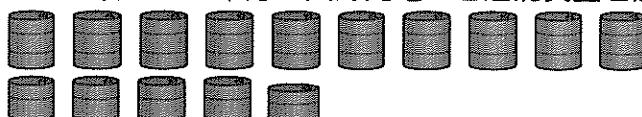
月	売電電力量 kWh	発電電力量 kWh	CO2削減量 kg-CO2	(参考) 昨年値	
				売電電力量	差異
4月	10,648.0	10,842.5	6,017.7	10,481.0	167.0
5月	12,744.0	13,006.0	7,218.0	13,516.0	-772.0
6月	9,237.0	9,392.7	5,212.8	8,260.0	977.0
7月	13,173.0	13,444.5	7,461.6	10,653.0	2,520.0
8月	15,332.0	15,684.2	8,704.9	12,966.0	2,366.0
9月	9,888.0	10,061.8	5,584.4	11,098.0	-1,210.0
10月	9,615.0	9,764.7	5,419.3	13,294.0	-3,679.0
11月	8,975.0	9,082.4	5,041.0	7,007.0	1,968.0
12月	8,124.0	8,194.9	4,548.1	8,825.0	-701.0
1月	9,215.0	9,297.6	5,160.2	7,310.0	1,905.0
2月	10,017.0	10,137.0	5,626.1	10,017.0	0.0
3月	11,998.0	12,190.0	6,765.0	13,507.0	-1,509.0
合計	128,966.0	131,098.3	72,759.1	126,934.0	2,032.0
平均	10,747.2	10,924.9	6,063.3	10,577.8	169.3
最大	15,332.0	15,684.2	8,704.9	10月	
最小	8,124.0	8,194.9	4,548.1	11月	1.6%



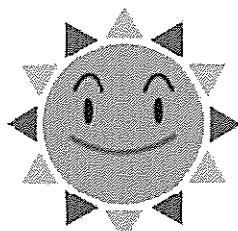
環境貢献の状況

●エネルギーの削減効果

ドラム缶約149本分の火力発電の石油消費量を削減できました。



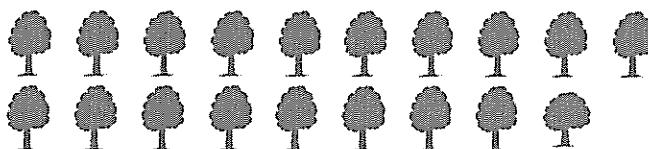
* 火力発電所の石油消費量を1kwhあたり0.227リットルとして換算。



太陽光発電は天候に左右されます。
昨年度同様、年間を通して雨天、曇天
が多かったようです。

●CO2の削減効果

クスノキ187本を植えたのと同じ効果がありました。



* 高さ10mのクスノキ1本が年390kgのCO2を吸収するとして計算。

今年度は発電量の多い4, 6, 8, 9
月に天候不良が続いたものの、昨年と
比較して7, 8月には晴天が続いたこ
とにより、年間合計では昨年比
+2,032.0kwh(+1.6%)と、昨年度とほぼ
同様の結果となりました。

平成 28 年度

事 業 報 告 書



はまゆう乳幼児保育所

通園（デイサービス）事業おれんじくらぶ

平成28年度はまゆう乳幼児保育所事業報告書

1. 経営及び保育実践内容

今年は、0歳児5名、1歳児20名、2歳児23名計48名でのスタートで、0歳児の途中入所も年度後半が多かった事や1、2歳児の兄弟入所が何組かあつたり等、比較的年度を通してゆつたりとしていました。最終的に67名と定員以上になった為、職員の短期雇用を実施し途中入所児に対応しました。

保育実践においては、3歳未満児だから何をしても無理だろうといった固定概念ができるだけ取り払い、年間行事を通していろいろな事に挑戦し、経験する事によって秘めている可能性を最大限引き出せる保育であるよう職員間で協議し、子ども達が負担なく参加できるよう配慮しました。

2. 地域との交流

自在園の移転により高齢者と触れ合う機会は減りましたが、月一回グループホーム「みしうの里」に、さくら組の園児が少人数で訪問したり、親子遠足で自在園を訪問し親子でゲーム等して交流しました。また、自在園やグループホームより高齢者が運動会や一日孫、お祭りごっこ等に来所してくださり、園児と一緒に遊んだりして楽しみました。また、地域の高齢者を夕涼み会や運動会に招待し交流しました。

3. 地域に開かれた保育活動

子ども・子育て支援新制度も一般的に周知されたのか保護者が、就労に応じて保育時間を選んだり、短期間入所を利用する人が見られるようになりました。保育内容においては、保護者の要望に沿えるように、園での子どもの姿がみたいという要望により始まったフリー参観日は、回数を増やしお買い物ごっこやバイキング給食等の様子も見て頂き、そうする事により、保護者と保育士が共に子育てをするという一体感が生まれ、良い関係が構築できると思います。苦情等に対しても迅速丁寧な対応ができるようにしております。昨年度同様、28年度も苦情はありませんでした。

地域の未就園児を対象とした子育て支援は例年通り実施しております。少子化により出生数は以前と比べて減っていますが、個人の利用回数や時間は多くなってきているので利用する子どもの年齢等考慮しその都度内容に変化を持たせたり、親と共に子育てできるように対応し楽しく参加できるよう配慮しております。28年度の利用者は、延べ1,376名となっています。

地域支援活動としては、県立南宇和病院小児科外来前に季節の壁面装飾、社会福祉施設等へ遊具や教材等の貸出を行ったり、毎月、御荘夢創造館や内海保健センターの育児相談に出向き、子育てのサポートをしております。中学生、高校生、大学生の保育体験学習やボランティア、保育実習等16名の希望があり37日間に分けて実施しました。

延長保育は、午後7時まで利用できる事により保護者がより働きやすく、且つ経済的負担を軽減するようにしておりますが、子どもは、早朝より遅くまで長時間保育所で生活するため、不安にならず安心して生活できるよう配慮しております。

また、地域の方が「ヨガ教室」を開催するにあたり保育所ホールを開放し、月1回ホールを利用して実施しており、情報が周知されつつあると思います。

4. 平成28年度研修内容

研修内容と参加状況

		実施回数及び月日	主な参加者
園内研修	職員会議	毎月1回	全職員
	部門別研修会(リーダー会)	〃	各クラス担当保育士・所長・保育課長
	〃(遊び・環境)	〃	〃
	〃(給食・保健)	〃	〃看護師・調理師・栄養士
	〃(リスクマネジメント委員会)	〃	所長・保育課長・クラス主任
地域	保育協議会研修会	7/30.1/10	自主参加 (城辺保育所)
	吉松靖文講演会	6/26.10/2.2/19	自主参加 (おれんじくらぶ)
	ダウン症勉強会	11/27.3/12	自主参加 (おれんじくらぶ)
	学校保健研修会	8/24	看護師 (DE・.あい・21)
	子宮頸ガン講演会	8/6	子育て保護者・保育士(御荘文化センター)
	療育連絡会	2/22	保育士 (城辺保健センター)
	愛南町保健保育連絡会	2/27	保育士 (〃)
	苦情処理及び事故報告連絡会	10/7.2/14	所長 (自在園)
	愛南町教育大会	10/29	所長・保育課長 (御荘文化センター)
	管理者会議	毎月1回	所長 (自在園)
	町主任保育士会	〃	保育課長 (城辺保育所)
	町グループ別保育・調理師会	年4~5回	歳児・職種別に参加 (城辺保育所他)
県内	運動実技研修会	5/28	保育士 (四万十市)
	子育て支援専門研修会	7/11~12	保育士 (松山市)
	保育士・保育教諭研修会	7/27~28	保育士 (松山市)
	子ども食物アレルギーシンポジウム	7/31	看護師・調理師 (松山市)
	てんかん講座	8/19	保育士 (松山市)
	県保育事業研修大会	8/27	保育士 (松山市)
	0.1歳児保育研修会	9/5~6	保育士 (松山市)
	保育士復職定着応援セミナー	10/9	保育士 (宇和島市)
	保育施設療育支援研修会	10/24~25	保育士 (松山市)
	主任保育士・主幹保育教諭研修会	12/6~7	保育課長 (松山市)
	特定給食施設等関係者研修会	1/16	調理師 (宇和島市)
	保育施設教育研修会	1/25	栄養士 (松山市)
	発達支援保育研修会	7/9.8/6.10/15 10/29.1/9	保育士 (松山市)
	児童虐待防止対策関係者研修会	2/20	保育係長 (宇和島市)
全国			

5. 平成28年度子育て支援事業実施状況

月	開 放 日	サークル日 (食育指導日)	当月登録人数	利用延べ人数
4月	20回	12回(1)	27名	92名
5月	19回	12回(1)	8名	70名
6月	22回	13回(1)	13名	138名
7月	20回	11回(1)	8名	137名
8月	22回	13回(1)	8名	125名
9月	20回	11回(1)	5名	116名
10月	20回	12回(1)	4名	91名
11月	20回	12回(1)	0名	114名
12月	20回	13回(1)	1名	114名
1月	19回	11回(1)	5名	119名
2月	20回	12回(1)	5名	112名
3月	22回	12回(1)	2名	148名
総合計	244回	144回(12)	86名	1,376名

* 子育て支援実施状況

- 育児相談 月曜日～金曜日 9:00～16:00
 土曜日 9:00～12:00
- 園庭開放日 水曜日、金曜日 8:00～17:00
- 子育てサークル 毎週月曜日午後 12:00～17:00
 毎週火曜日 8:00～13:00
 毎週木曜日 8:00～13:00
- 実施内容
- ・自分の名札をつけ出席表にシールを貼る
 - ・ホール、園庭、廊下、各保育室等好きな所で自由に遊ぶ
 - ・園庭…固定遊具（スイングバイキング、乗り物、砂場、コロ付き自転車
 ウルトラブリッジ、アンパンマン号等） 夏はプール
 - ・廊下…滑り台、乗り物、シーソー ・身体測定は自由に行う
 - ・ホール…滑り台、太鼓橋、乗り物、ままごと、絵本、トランポリン、
 コンビカーペット、シーソー、ボールプールなど
 - ・リズム遊び…体操、遊戯、手遊び、各種シアター、人形劇
 - ・読み聞かせ…絵本、紙芝居
 - ・コーナー遊び…シール貼り、折り紙、手先遊び、製作、各種ブロック、積木
 - ・毎月1回…誕生会（誕生日カードの配布）をする 手作りおやつを食べる
 - ・年間行事…夕涼み会、運動会、クリスマス会、買い物ごっこ
- 地域支援活動
- ・御荘夢創造館 みなみっこ（月1回）
 - ・内海保健センター げんきっ子（月1回）

6. 平成28年度受託児の状況

月年齢別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ人数
0歳児	5	6	7	7	9	13	15	18	18	18	20	20	156
1歳児	20	20	20	22	22	22	22	22	22	22	22	22	258
2歳児	23	23	23	24	24	25	25	25	25	25	25	25	292
計	48	49	50	53	55	60	62	65	65	65	67	67	706

総延べ人数 744人

7. 保育時間

開所 午前7時～午後6時

保育標準時間 午前7時～午後6時(11時間) 保育短時間 午前9時～午後5時(9時間)

延長保育は午後6時～7時(月曜日～金曜日)

早朝・居残り児の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
早朝	早朝時登園時間	7:01	7:15	7:08	7:03	7:02	7:00	7:08	7:05	7:03	7:01	7:17	7:04
	延べ人数	206	217	237	245	235	251	210	166	167	179	193	244
	月平均人員	8.6	9.4	9.1	9.8	9	10.5	8.4	6.9	7.3	7.8	8.4	9.4
居延 残り長	最終児降園時間	19:00	19:02	19:23	19:03	19:01	19:00	19:25	19:07	19:01	19:01	18:58	19:31
	延べ人数	369	342	407	371	355	379	366	335	325	387	429	475
	月平均人員	15.3	14.8	15.6	14.8	13.7	15.8	14.6	13.9	14.1	16.8	18.7	18.3

平成28年度事業報告書

	園行事実施状況	母親クラブ活動
4月	2日 入園式 進級児 39名 新入児 9名を迎えて 12日 稲や野菜苗の植付 26日 第一回内科検診(岡澤小児科医) 28日 さくらんぼ収穫(さくら組)	2日 入園式に参加(保護者等58名参加)母親クラブ役員改選 2日 役員会 母親クラブ役員(三役と各係)を決める
5月	5日 子どもの日 保育士と子どもの共同製作の鯉幟を持ち帰る 19日 第一回歯科検診(清水ももこ歯科医) 20日 空豆収穫 20日 フリー参観日(午前8時~12時まで)	20日 自由に子どもの園生活を見学する。(保護者等44名参加) 28日 うみらいキッチン 料理教室に参加(保護者他11名)
6月	3日 カレーパーティ さくら組がカレー作りをする 7日 すもも収穫 11日 家族ふれあいの日 家族と一緒にホットケーキ作りをする	3日 役員会 夕涼み会について 11日 家族ふれあいの日 家族親子で遊んだり、ホットケーキ作りを楽しみ一緒に食べる(保護者等63名参加)
7月	2日 夕涼み会 昨年度の卒園児と馬瀬の高齢者、地域子育て支援の子ども達、母子通園の子ども達を招待し、金魚すくい、かき氷、ソーメン流し等夜店を出し楽しむ 4日 御荘中学生職場体験学習6名(~5日) 4日 そうめん流し(さくら組) 6日 城辺中学生1名・一本松中学生1名職場体験学習(~8日) 7日 七夕 箱飾りをし、お供え物をしてお祝いする。すいかポンチ作り	4日 夕涼み会(保護者等298名参加) 地域の人達や昨年卒園した子ども、おれんじくらぶの人達を招く
8月	2日 フルーツパフェ作り(さくら組) 6日 フリー参観日(午前8時~12時まで) 10日 稲刈り体験(さくら組) 24日 おにぎりパーティ 25日 短大生保育実習(~9月16日まで)	6日 自由に子どもの園生活を見学する(保護者等67名参加)
9月	7~8日 一日孫 自在園の高齢者が来所し、交流する 21日 お団子作り(さくら組) 24日 運動会 27日 南宇和高校生インターンシップ4名(~30日)	24日 運動会(保護者等218名参加)
10月	6日 お弁当給食 12日 親子遠足(自在園にて高齢者と交流したり、親子で芋ほりを楽しむ) 27日 第二回内科検診(岡澤小児科医) 26日 クッキー作り(さくら組) 28日 第二回歯科検診(清水ももこ歯科医)	12日 親子遠足 自在園(保護者等64名参加)
11月	8日 お祭りごっこ 自在園より高齢者が来所し交流する 10日 避難・消防訓練 消防署職員を招いて訓練を受けたり、消防車に乗ったり見たりする 16日 フリー参観日(午前8時~12時まで) 17日 干し柿作り 25日 クラスバイキング給食	16日 自由に子どもの園生活を見学する。(保護者等65名参加) 23日 自在園地域文化交流文化祭
12月	2日 餅つき お餅つきや餅扱いを楽しむ 9日 グループホーム高齢者来所(さくら組と交流) 17日 クリスマス会 職員扮装のサンタクロースが登場したり、歌ったり踊ったりして楽しむ 18日 地域子育て支援クリスマス会 地域の子ども達がクリスマス会を楽しむ	2日 餅つき(保護者等8名参加) 16日 クリスマス会バザー販売(役員一同) 17日 クリスマス会、バザー即売会(保護者等103名参加)
1月	25日 内海中学生職場体験学習1名(~26日) 27日 フリー参観日(午前8時~12時まで) 27日 お買い物ごっこ 園児が保育士と一緒に売ったり買ったりして楽しむ 28日 地域子育て支援(どんぐりの会) お買い物ごっこ	27日 子ども達のお買いものごっここの様子を見学する(保護者68名参加)
2月	3日 節分(豆まき) 9日 どんぐりの会親子クッキング(ホットケーキ作り) 18日 親子給食会 23日 サンドイッチ作り(さくら組)	18日 親子給食会(保護者等80名参加) 18日 役員会
3月	3日 ひなまつり 27日 お弁当給食(さくら組) 4日 フリー参観日(午前8時~12時) 10日 バイキング給食(園全体) 11日 新入児体験入園(29年度入所児) 29日 卒園式、生活発表会	4日 自由に子どもの園生活を見学する(保護者等69名参加) 29日 卒園式、生活発表会(保護者等158名参加)
毎月行事	・毎月第2火曜日 グループホーム「みしょうの里」訪問 さくら組 1グループ ・誕生会・避難訓練・消火訓練・身体測定	

通園（デイサービス）事業 おれんじくらぶ

平成28年度事業報告書

28年度の利用人数は、放課後等デイサービス（小学生以上）27名と児童発達支援（幼児）23名の合計50名です。このうち愛南町外より、宿毛市から3名の利用がありました。

1. 療育の基本

児童発達支援の基本である日常生活における基本的動作を習得すること、また集団生活に適応することができるよう、その置かれている環境に応じて、効果的な指導及び訓練を心がけています。

2. 実践内容

- ① 一人ひとりの実態を把握し、保護者の希望やその子どもさんの将来像をイメージしながら個別支援計画を作成し、6ヶ月ごと（内容の変更等があるときにはその都度）に見直し、話し合いを行っています。
- ② その子に適した保育所・幼稚園への入園、あるいは教育機関への入学を目指し支援を続けます。保護者とスタッフが学びあい、育ち合う姿勢を持ち、幅広く子どもの発達を支援しています。
- ③ マッサージ、ミュージックケア、感覚統合遊び等で保護者と一緒にスキンシップやふれあい遊びを通して楽しさを共有しています。親子のつながりを深め、他人への関心を育てます。
- ④ サーキット遊び（いろいろな体育遊具を使って）身体を動かすことで、バランス感覚や持久力、筋力、スピードといった身体の協調性の発達を促します。
- ⑤ 手や指を使った遊び（おはじき入れ・ペグ挿し・紐通し・パズル他）手先の巧緻性を高め、知力を伸ばします。
- ⑥ 小集団でゲームを楽しみながら、順番待ちをしたり、交代することを覚え、ルールや役割の理解ができ協調性が育ち協力関係ができるように支援しています。
- ⑦ 認知遊び（マッチング・カードフラッシュ・文字学習・数量他）繰り返しの学習で認知面（知覚・記憶・思考）や言語面・心理面の発達が促進されるように支援しています。
- ⑧ 将来の余暇活動に繋がる絵画や工作、裁縫、スポーツの経験を取り入れたり、掃除、洗濯、買い物などの日常生活を送るための活動を援助します。
- ⑨ プールや児童館、コンビニやスーパー等地域の施設を利用する機会を持ったり、地域行事への参加を促すことで、地域での暮らしを支援していきます。

3. 療育水泳（隔週でコーチにより指導）

発達援助・体力増進・機能訓練・他を目的としていますが、発達に合わせたねらいを設定し、まずは【水になれる】【怖くない】【楽しい】などの意識づけをします。コーチの指導を受けながらそれぞれの能力に合わせて、バタ足練習・顔付け練習・息継ぎ練習・泳法練習に取り組んでいます。その他、公共の場を利用する際のルールやマナーについても支援しています。

4. 親子クッキング

材料をそろえたり、料理の手順を話し合ったりすることで、親子のつながりが深まります。自分で作ったものを食べることで、苦手なものも食べることができるようになります。また、公共の場を使うルールやマナーを身に付け、自立へ向けた将来像をイメージすることができます。

小さい時から、色々な経験を重ねることが生涯の発達に大きく影響すると思われます。

5. 園内研修・勉強会

南愛媛療育センター・心理司 山口 香先生・豊川 真由美先生に発達検査をしていただき、個々に合った支援を考えています。

6. 講演会・研修会

療育について専門的なアドバイスをしていただくことと啓発活動を目的として講演会や研修会を開催しました。愛媛大学教育学部・障がい児教育科 吉松 靖文先生には年3回の講演会、あじの里生活支援センター センター長 草原 比呂志先生とつばさ発達クリニックの藤岡 宏先生によるセミナー、草原先生には、グループワークによる研修会を年2回お願いしました。相談会では、具体的で的確なアドバイスをいただけることで、保護者や保育所・学校の先生から大変好評を得ています。

その他の療育活動

リハビリ

理学療法士による機能訓練を月2回行っています。

研修・連絡会等

関係機関との研修や連絡会を行い、情報交換やケース検討などに取り組んでいます。経過観察事業「とまとくらぶ」にも参加により子どもたちの成長発達の見守りを行っています。

畑作り

前年に続き、畑をお借りして、芋の苗植えから収穫までを体験させていただきました。

デイキャンプ（毎年7月又は8月に1回）

デイキャンプは、今年度地域の施設を利用することとし、保健センターでそうめん流しやかき氷、保護者さんやボランティアさんとの屋内外の自由遊び、ミュージックケアなどを楽しみました。普段の生活では経験出来難いことを、親子で十分に楽しみました。

地域活動について

元気市では、今回初めてカフェとして子どもたちが接待することに挑戦しました。より地域の方々とも触れ合え、活躍できる姿を認めもらえる機会になりました。

平成28年度通園(デイサービス)事業 おれんじくらぶ 事業報告

市町別利用状況

平成28年4月1日～平成29年3月31日

支援内容	愛南町		宿毛市		合計
	放課後等ディ	児童発達支援	放課後等ディ	児童発達支援	
4月25回	74	51	10	1	136
5月22回	75	45	6	1	127
6月25回	63	57	7	1	128
7月21回	63	53	8	1	125
8月23回	73	42	7	1	123
9月20回	52	48	3	0	103
10月21回	82	54	8	0	144
11月21回	66	70	6	1	143
12月21回	70	53	8	1	132
1月19回	49	61	4	0	114
2月21回	62	62	4	0	128
3月21回	61	68	5	0	134
合 計	790	664	76	7	1537

通園(デイサービス)事業実施状況

- *セミナー(1回)、講演会(3回)、グループワーク(2回)を実施。
- *南愛媛療育センター 心理司とケース検討会(年6回)実施。
- *理学療法士によるリハビリを毎月2回実施。(資料一1)
- *火、金、グループ療育。月、水、土、個別療育を実施。(木曜日休み) (資料一2)
- *スイミング療育毎週月曜日(資料一3)
- *スタッフによるカンファレンスを実施。
- *内科検診、歯科検診を年2回実施。
- *外来相談隨時実施

年間行事

☆4月 保護者会役員会	親子クッキング
★5月 南愛媛療育センター心理司と勉強会 発達障がいセミナー	★11月 南愛媛療育センター・心理司勉強会 自在園文化祭・バザー参加 草原先生勉強会
☆6月 芋さし 吉松先生講演会	★12月 クリスマス会
★7月 夕涼み会 南愛媛療育センター・心理司勉強会 親子クッキング デイキャンプ	★1月 南愛媛療育センター・心理司勉強会 ☆2月 吉松先生講演会 親子クッキング
★9月 南愛媛療育センター・心理司勉強会 芋ほり	★3月 南愛媛療育センター・心理司勉強会 草原先生勉強会 元気市バザー 文集作り
☆10月 吉松先生講演会 いちご祭り・バザー参加	

※ その他、各保育所、学校関係、保健師さん等と連携を取りながら、勉強や研修を重ね、より良い方向を見つける努力を重ねています。また、隨時外来相談を受付、保護者の方たちに寄り添いながら、改善に向けたより良い方法を考えています。保護者交流会は年間を通して実施されています。

資料一1

リハビリ利用状況

実施回数	愛南町	宿毛市	合計
4月 2日・23日	3	0	3
5月14日・28日	4	0	4
6月11日・25日	4	0	4
7月 2日・30日	2	0	2
8月 13日・27日	4	0	4
9月 3日・24日	4	0	4
10月 8日・29日	2	0	2
11月 5日・19日	4	0	4
12月 10日・24日	5	0	5
1月14日	2	0	2
2月 4日・18日	4	0	4
3月 4日・18日	4	0	4
合 計	42	0	42

資料一2

療育日課

	月	火	水	木	金	土	
9:00～11:30	スイミング (11:00～12:00)	ひよこ	個別支援 (未就学児)	休業日	ひよこ	個別支援	
12:00～13:00	昼 食				昼 食		
13:00～14:00	午 後 準 備				午 後 準 備		
2:00～17:00	個別支援	らっこ	個別支援		うさぎ	個別支援	
17:00～17:30		カンファレンス			カンファレンス		

※月・土曜日はお弁当持参可

※就学児は基本的には母子分離で療育支援 (困難な場合は保護者参加もあり)

※スイミングは状況によって保護者の見守りもしくは参加による支援

資料一3
スイミング利用状況

月 日	男(人)	女(人)	合 計
4月4日・18日・25日	7	13	20
5月2日・16日・23日・30日	8	11	19
6月6日・13日・20日・27日	6	6	12
7月4日・25日	5	7	12
8月1日・8日・22日・29日	9	11	20
9月5日・26日	3	7	10
10月3日・17日・24日・31日	8	14	22
11月7日・14日・21日・28日	7	11	18
12月5日・12日・19日・26日	9	13	22
1月16日・30日	0	5	5
2月6日・13日・20日・27日	3	14	17
3月6日・27日	2	7	9
合計	39日	67	119
			186

平成28年度の研修会・勉強会参加状況

	会議名	実施回数及び月日	参加者
園内研修	南愛媛療育センター 心理司とケース検討会	5月12日・7月7日・9月8日・ 11月10日・1月12日・3月9日	全員参加
	カンファレンス	火曜日または、金曜日	
	職員会議	毎月	
	草原先生・藤岡先生セミナー 草原先生研修会	5月15日 11月27日・3月12日	
	講演会(勉強会・相談会)・吉松先生	6月26日・10月2日・2月19日	
	愛南町療育連絡会	2月22日	管理者(城辺保健福祉センター)
地域	南宇和郡教育支援委員会・就学相談打ち合わせ会	4月28日・7月26日・8月31日 ・12月6日・2月22日	管理者(愛南町役場3階)
	とまとくらぶ	5月19日・7月14日・9月1日 ・11月17日・1月19日・3月2日	保育士(城辺保健センター)
	要フォロー児事例検討会	3月14日	管理者(城辺保健センター)
	愛南町立小学校教育支援会議	3月13日	管理者(福浦小学校)
	自立支援協議会 子ども部会 自立支援協議会 全体会	5月13日・8月9日・2月8日 3月22日	管理者(愛南町役場2階)
	心の健康を考える会	7月28日・12月7日	管理者(城辺保健センター・いちごの里)
	南宇和心の健康大学	3月25日	管理者・保育士(サンパール)
	福祉関係職員等研修会	11月18日	管理者・保育士(愛南町役場3階)
	職場のメンタルケア研修	12月5日	管理者(自在園)
	愛南町立各学校行事・参観日他参加	年2回～5回	自主参加
県内	差別解消法	4月26日	管理者(松山市)
	兼発達支援通園連絡協議会	6月3日	保育士(松山市)
	愛媛県障がい者相談支援従事者初任者研修	6月18・19日	管理者(松山市)
	発達支援保育研修会	6月25日・7月9日・8月6日・ 10月15日・10月29日・1月9日	保育士(松山市)
	てんかん講座	8月19日	保育士(西予市)
	特別支援教育サマーセミナー	8月23日	保育士(新居浜市)
	障害福祉サービス事業者集団指導	10月28日	管理者(西予市)
県内	愛媛県発達支援職員研修会	11月15日・12月17日・3月21日	保育士(松山市)
	発達障がい児支援のための研修会	12月10日	保育士(宇和島市)
	水害・土砂災害への備えに関する 要配慮者利用施設の管理者向け説明会	12月20日	管理者(西予市)
	児童発達支援管理責任者スキルアップ研修	1月8日	指導員(松山市)
	発達支援講演会	2月5日	保育士(宇和島市)
	教育・療育連絡会	3月5日	保育士(東温市)
県外	運動遊び実技研修会	5月29日	保育士2名(四万十市)